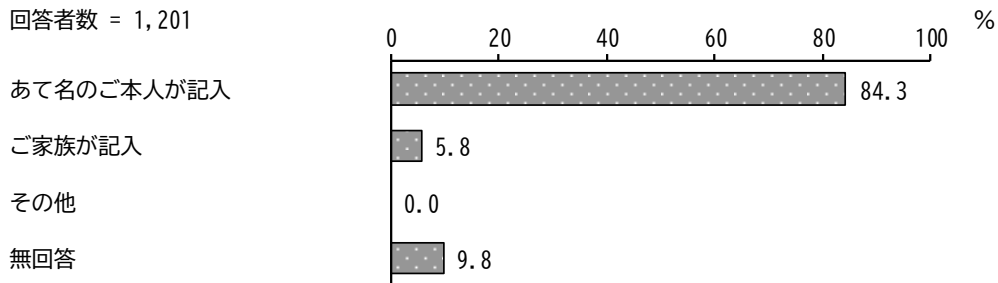


Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

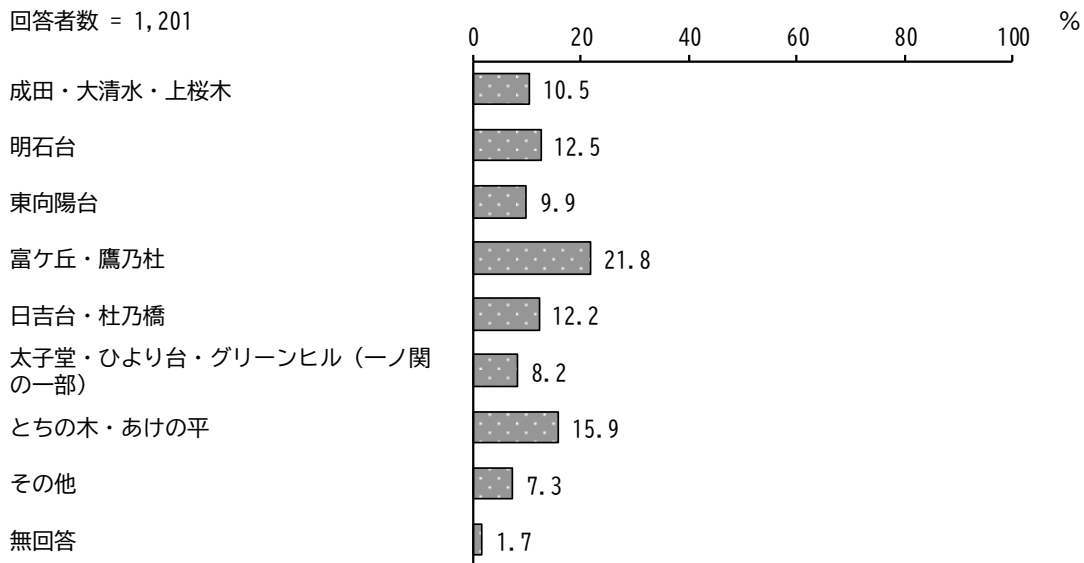
調査票を記入されたのはどなたですか。

「あて名のご本人が記入」の割合が84.3%、「ご家族が記入」の割合が5.8%となっています。



お住まいの地区は、どこですか。

「富ヶ丘・鷹乃杜」の割合が21.8%と最も高く、次いで「とちの木・あけの平」の割合が15.9%、「明石台」の割合が12.5%となっています。

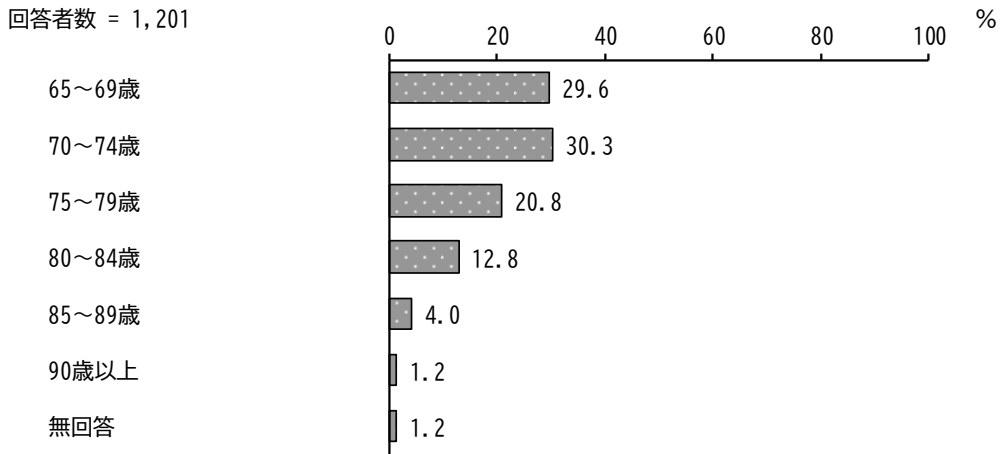


・日常生活圏域の定義 (再掲)

日常生活圏域名	地区名
東向陽台・成田圏域	成田・大清水・上桜木・明石台・東向陽台
富ヶ丘・日吉台圏域	富ヶ丘・鷹乃杜・日吉台・杜乃橋
富谷中央・あけの平圏域	太子堂・ひより台・グリーンヒル (一ノ関の一部)・とちの木・あけの平・その他 (上記以外の地区)

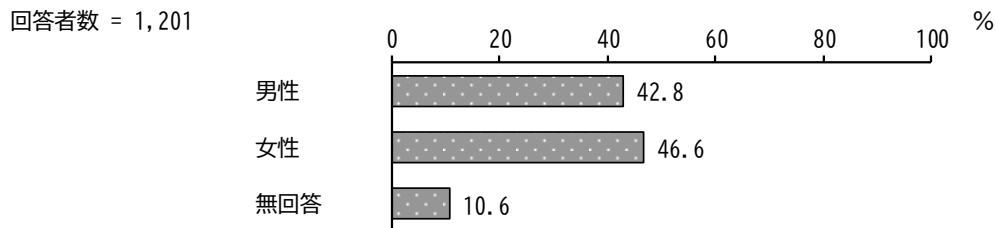
あなたの年齢について、ご回答ください。

「70～74歳」の割合が30.3%と最も高く、次いで「65～69歳」の割合が29.6%、「75～79歳」の割合が20.8%となっています。



あなたの性別について、ご回答ください。

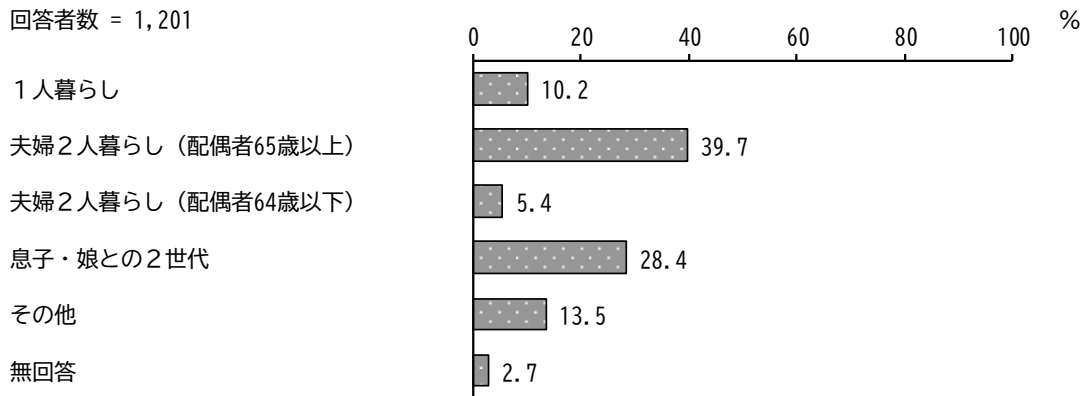
「男性」の割合が42.8%、「女性」の割合が46.6%となっています。



問1 あなたの生活状況やご家族について

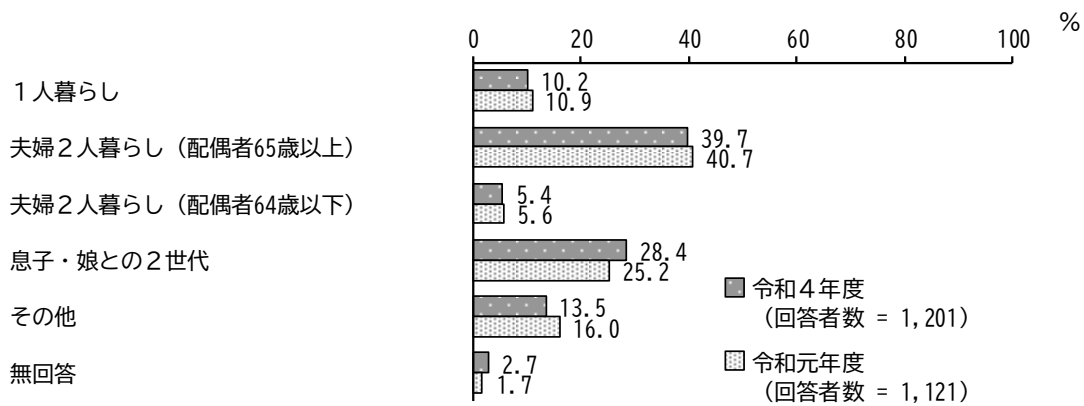
(1) 家族構成をお教えてください。(○は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が39.7%と最も高く、次いで「息子・娘との2世代」の割合が28.4%、「1人暮らし」の割合が10.2%となっています。



【経年比較】

令和元年度(前回調査)と比較すると、大きな変化はみられません。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

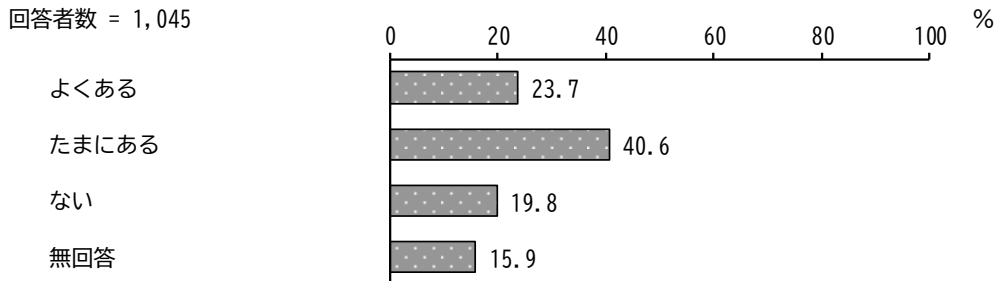
単位：%

区分	回答者数(件)	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世代	その他	無回答
全体	1,201	10.2	39.7	5.4	28.4	13.5	2.7
東向陽台・成田圏域	395	9.6	37.5	5.6	30.1	16.5	0.8
富ヶ丘・日吉台圏域	408	10.0	42.2	5.9	30.9	9.3	1.7
富谷中央・あけの平圏域	378	11.1	41.3	4.8	25.1	15.3	2.4

【(1) において「1人暮らし」以外の方のみ】

①日中、1人になることがありますか。(○は1つ)

「たまにある」の割合が40.6%と最も高く、次いで「よくある」の割合が23.7%、「ない」の割合が19.8%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

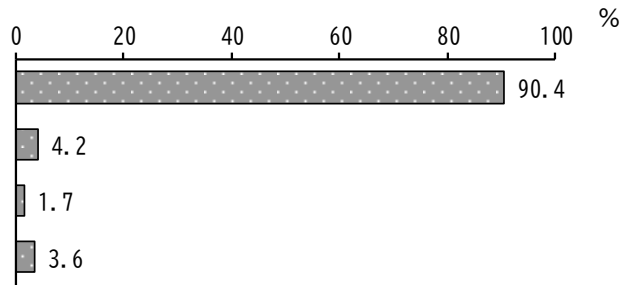
区分	回答者数 (件)	よくある	たまにある	ない	無回答
全 体	1,045	23.7	40.6	19.8	15.9
東向陽台・成田圏域	354	25.7	41.5	19.5	13.3
富ヶ丘・日吉台圏域	360	25.6	36.4	19.2	18.9
富谷中央・あけの平圏域	327	19.9	43.7	20.8	15.6

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が90.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,201

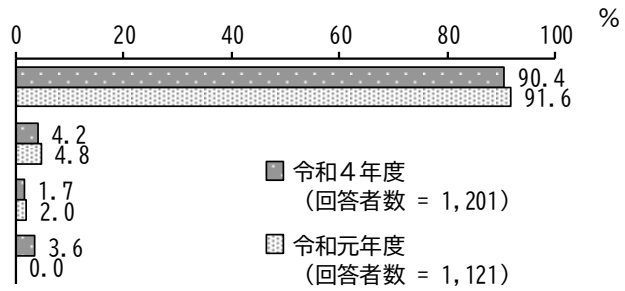
- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護・介助を受けている
- 無回答



【経年比較】

令和元年度（前回調査）と比較すると、大きな変化はみられません。

- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護・介助を受けている
- 無回答



【年齢別】

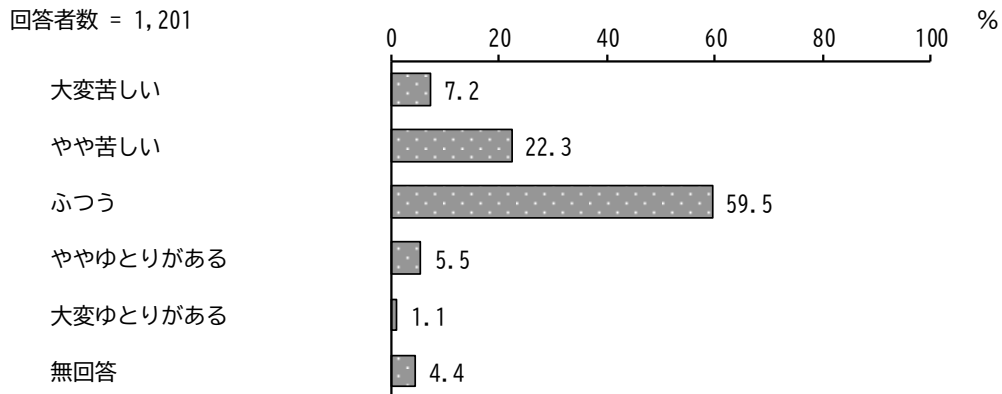
年齢別にみると、他に比べ、65～69歳で「介護・介助は必要ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護・介助を受けている	無回答
全体	1,201	90.4	4.2	1.7	3.6
65～69歳	356	95.5	1.4	1.1	2.0
70～74歳	364	94.2	1.6	0.3	3.8
75～79歳	250	92.0	4.0	2.8	1.2
80～84歳	154	83.8	9.7	1.9	4.5
85～89歳	48	72.9	20.8	6.3	—
90歳以上	14	42.9	35.7	21.4	—

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

「ふつう」の割合が59.5%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が22.3%となっています。



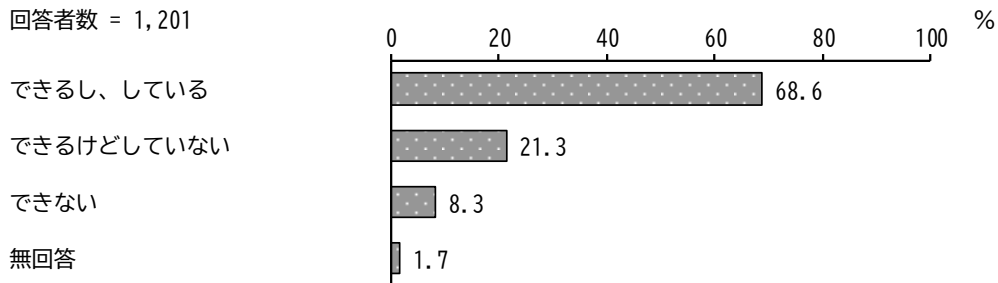
調査結果のまとめ

- ◆ 家族構成をみると、「1人暮らし世帯」(10.2%)、「夫婦2人暮らし(配偶者が65歳以上)」(38.7%)を合わせた“高齢者のみ世帯”は48.9%と、ほぼ半数を占めています。また、「1人暮らし」「無回答」を除く回答者のうち64.3%が「日中、1人になることがある」と回答しています。
- ◆ 普段の生活における介護・介助の必要性をみると、「現在、何らかの介護が必要だが現在は受けていない」方は4.2%となっています。
- ◆ 以上のような“高齢者のみ世帯”、“日中1人になる世帯”、“介護が必要だが現在介護を受けていない方”は、新たに介護が必要となった場合や、家庭における介護力が低下した場合に、介護支援が必要となる世帯といえます。そのため、まずは要介護状態にならないため、総合事業等のサービスの利用を促すなどの取組を進めることが必要です。

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 68.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 21.3%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1,201	68.6	21.3	8.3	1.7
東向陽台・成田圏域	395	66.8	22.0	9.9	1.3
富ヶ丘・日吉台圏域	408	72.8	20.3	6.4	0.5
富谷中央・あけの平圏域	378	68.0	22.5	9.0	0.5

【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別】

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別にみると、他に比べ、できるけどしていないで「できるけどしていない」の割合が、できるし、しているで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1,201	68.6	21.3	8.3	1.7
できるし、している	979	79.3	16.9	3.4	0.5
できるけどしていない	131	28.2	57.3	13.0	1.5
できない	69	8.7	20.3	71.0	—

【15分位続けて歩けるか別】

15分位続けて歩けるか別にみると、他に比べ、できるけどしていないで「できるけどしていない」の割合が、できるし、しているで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	1,201	68.6	21.3	8.3	1.7
できるし、している	926	75.6	19.4	4.2	0.8
できるけどしていない	206	55.3	32.5	12.1	—
できない	49	12.2	16.3	71.4	—

【過去1年間に転んだ経験別】

過去1年間に転んだ経験別にみると、他に比べ、何度もある、1度あるで「できるけどしていない」の割合が、ないで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	1,201	68.6	21.3	8.3	1.7
何度もある	57	47.4	26.3	24.6	1.8
1度ある	233	54.9	29.6	15.0	0.4
ない	891	74.6	19.1	5.7	0.6

【転倒に対する不安別】

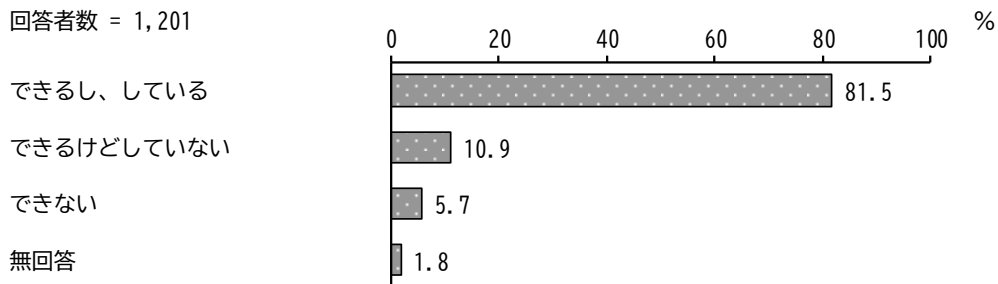
転倒に対する不安別にみると、他に比べ、不安でない、あまり不安でないで「できるし、している」の割合が、とても不安である、やや不安であるで「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	1,201	68.6	21.3	8.3	1.7
とても不安である	115	38.3	27.8	33.9	—
やや不安である	460	62.0	27.8	9.8	0.4
あまり不安でない	363	76.3	18.7	4.1	0.8
不安でない	247	87.9	10.9	0.4	0.8

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 81.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 10.9%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1,201	81.5	10.9	5.7	1.8
東向陽台・成田圏域	395	84.1	8.4	6.3	1.3
富ヶ丘・日吉台圏域	408	83.8	13.0	2.9	0.2
富谷中央・あけの平圏域	378	79.6	11.4	8.2	0.8

【階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか別】

階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか別にみると、他に比べ、できない、できるけどしていないで「できるけどしていない」の割合が、できるし、しているで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1,201	81.5	10.9	5.7	1.8
できるし、している	824	94.2	4.5	0.7	0.6
できるけどしていない	256	64.5	29.3	5.5	0.8
できない	100	33.0	17.0	49.0	1.0

【15分位続けて歩けるか別】

15分位続けて歩けるか別にみると、他に比べ、できないで、できるけどしていないで「できるけどしていない」の割合が、できるし、しているで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全 体	1,201	81.5	10.9	5.7	1.8
できるし、している	926	87.7	8.7	3.0	0.5
できるけどしていない	206	72.8	19.4	6.8	1.0
できない	49	26.5	20.4	53.1	—

【過去1年間に転んだ経験別】

過去1年間に転んだ経験別にみると、他に比べ、何度もあるで「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全 体	1,201	81.5	10.9	5.7	1.8
何度もある	57	56.1	17.5	24.6	1.8
1度ある	233	77.3	12.0	9.9	0.9
ない	891	85.6	10.2	3.6	0.6

【転倒に対する不安別】

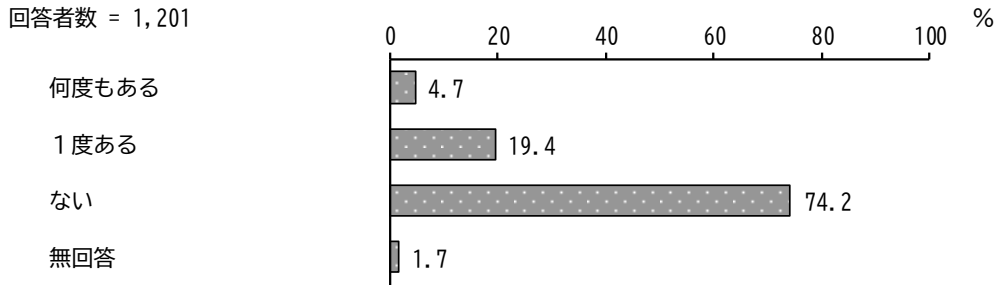
転倒に対する不安別にみると、他に比べ、不安でない、あまり不安でないで「できるし、している」の割合が、とても不安であるで「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全 体	1,201	81.5	10.9	5.7	1.8
とても不安である	115	53.0	20.0	27.0	—
やや不安である	460	77.4	14.1	7.4	1.1
あまり不安でない	363	90.1	8.3	1.1	0.6
不安でない	247	94.7	4.9	—	0.4

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

「ない」の割合が74.2%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が19.4%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	何度もある	1度ある	ない	無回答
全 体	1,201	4.7	19.4	74.2	1.7
東向陽台・成田圏域	395	2.8	21.8	74.4	1.0
富ヶ丘・日吉台圏域	408	5.4	19.9	74.3	0.5
富谷中央・あけの平圏域	378	6.1	17.2	76.2	0.5

【階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか別】

にみると、他に比べ、できない、できるけどしていないで「1度ある」の割合が、できるし、しているで「ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	何度もある	1度ある	ない	無回答
全 体	1,201	4.7	19.4	74.2	1.7
できるし、している	824	3.3	15.5	80.7	0.5
できるけどしていない	256	5.9	27.0	66.4	0.8
できない	100	14.0	35.0	51.0	—

【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上げられるか別】

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上げられるか別にみると、他に比べ、できないで「1度ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	何度もある	1度ある	ない	無回答
全体	1,201	4.7	19.4	74.2	1.7
できるし、している	979	3.3	18.4	77.9	0.4
できるけどしていない	131	7.6	21.4	69.5	1.5
できない	69	20.3	33.3	46.4	—

【15分位続けて歩けるか別】

15分位続けて歩けるか別にみると、他に比べ、できない、できるけどしていないで「1度ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	何度もある	1度ある	ない	無回答
全体	1,201	4.7	19.4	74.2	1.7
できるし、している	926	4.4	18.0	77.0	0.5
できるけどしていない	206	3.4	24.8	71.8	—
できない	49	18.4	26.5	53.1	2.0

【転倒に対する不安別】

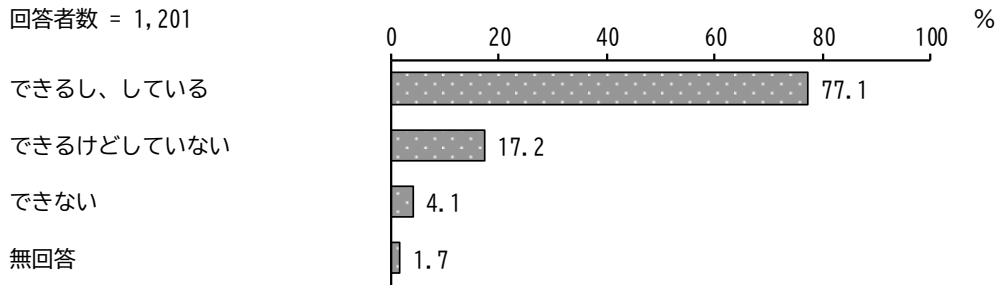
転倒に対する不安別にみると、他に比べ、不安でないで「ない」の割合が、とても不安である、やや不安であるで「1度ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	何度もある	1度ある	ない	無回答
全体	1,201	4.7	19.4	74.2	1.7
とても不安である	115	17.4	30.4	52.2	—
やや不安である	460	5.2	26.3	67.4	1.1
あまり不安でない	363	2.8	17.1	80.2	—
不安でない	247	1.2	6.1	92.3	0.4

(3) 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が77.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.2%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1,201	77.1	17.2	4.1	1.7
東向陽台・成田圏域	395	79.7	15.7	3.5	1.0
富ヶ丘・日吉台圏域	408	80.4	15.0	3.9	0.7
富谷中央・あけの平圏域	378	73.8	21.2	4.8	0.3

【階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか別】

にみると、他に比べ、できるけどしていない、できないで「できるけどしていない」の割合が、できるし、しているで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1,201	77.1	17.2	4.1	1.7
できるし、している	824	85.0	13.8	0.7	0.5
できるけどしていない	256	70.3	26.2	3.1	0.4
できない	100	39.0	25.0	35.0	1.0

【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別】

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別にみると、他に比べ、できるけどしていないで「できるけどしていない」の割合が、できるし、しているで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど いない	できない	無回答
全 体	1,201	77.1	17.2	4.1	1.7
できるし、している	979	82.9	15.3	1.3	0.4
できるけどしていない	131	61.8	30.5	7.6	—
できない	69	40.6	20.3	37.7	1.4

【過去1年間に転んだ経験別】

過去1年間に転んだ経験別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど いない	できない	無回答
全 体	1,201	77.1	17.2	4.1	1.7
何度もある	57	71.9	12.3	15.8	—
1度ある	233	71.7	21.9	5.6	0.9
ない	891	80.0	16.6	2.9	0.4

【転倒に対する不安別】

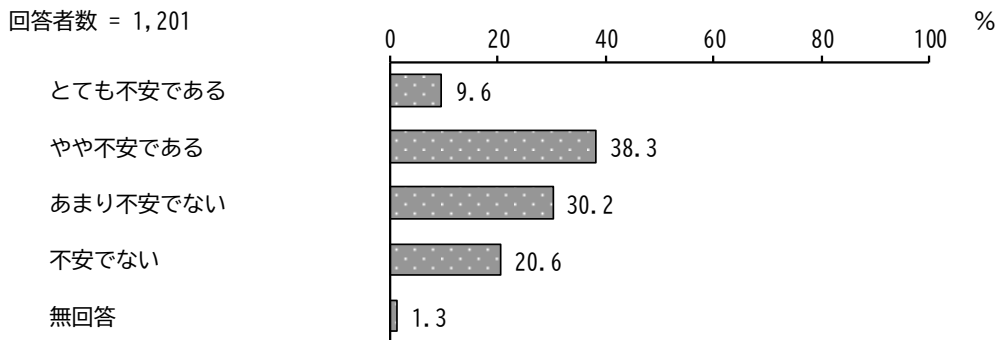
転倒に対する不安別にみると、他に比べ、不安でないで「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	できるし、 している	できるけど いない	できない	無回答
全 体	1,201	77.1	17.2	4.1	1.7
とても不安である	115	65.2	18.3	16.5	—
やや不安である	460	73.7	21.7	4.1	0.4
あまり不安でない	363	81.3	15.2	2.5	1.1
不安でない	247	87.9	11.3	0.8	—

(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

「やや不安である」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「あまり不安でない」の割合が 30.2%、「不安でない」の割合が 20.6%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全体	1,201	9.6	38.3	30.2	20.6	1.3
東向陽台・成田圏域	395	8.9	42.0	28.9	19.5	0.8
富ヶ丘・日吉台圏域	408	8.8	40.2	30.9	20.1	—
富谷中央・あけの平圏域	378	11.4	33.3	32.3	22.8	0.3

【階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか別】

階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか別にみると、他に比べ、できるけどしていない、できないで「やや不安である」の割合が、できるし、しているで「不安でない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全体	1,201	9.6	38.3	30.2	20.6	1.3
できるし、している	824	5.3	34.6	33.6	26.3	0.1
できるけどしていない	256	12.5	50.0	26.6	10.5	0.4
できない	100	39.0	45.0	15.0	1.0	—

【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別】

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別にみると、他に比べ、できるけどしていない、できないで「やや不安である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	とても不安である	やや不安である	いあまり不安でない	不安でない	無回答
全体	1,201	9.6	38.3	30.2	20.6	1.3
できるし、している	979	6.2	36.4	33.4	23.9	0.1
できるけどしていない	131	17.6	49.6	22.9	9.2	0.8
できない	69	44.9	49.3	5.8	—	—

【15分位続けて歩けるか別】

15分位続けて歩けるか別にみると、他に比べ、できるけどしていないで「やや不安である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	とても不安である	やや不安である	いあまり不安でない	不安でない	無回答
全体	1,201	9.6	38.3	30.2	20.6	1.3
できるし、している	926	8.1	36.6	31.9	23.4	—
できるけどしていない	206	10.2	48.5	26.7	13.6	1.0
できない	49	38.8	38.8	18.4	4.1	—

【過去1年間に転んだ経験別】

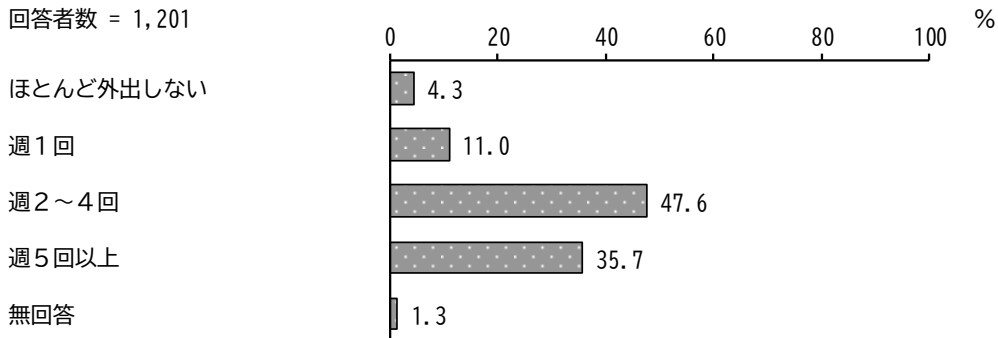
過去1年間に転んだ経験別にみると、他に比べ、1度あるで「やや不安である」の割合が、ないで「不安でない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	とても不安である	やや不安である	いあまり不安でない	不安でない	無回答
全体	1,201	9.6	38.3	30.2	20.6	1.3
何度もある	57	35.1	42.1	17.5	5.3	—
1度ある	233	15.0	51.9	26.6	6.4	—
ない	891	6.7	34.8	32.7	25.6	0.2

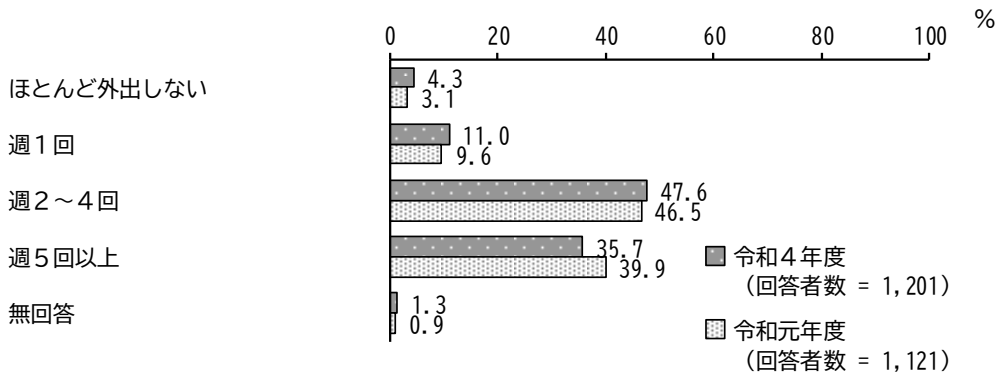
(6) 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

「週2～4回」の割合が47.6%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が35.7%、「週1回」の割合が11.0%となっています。



【経年比較】

令和元年度（前回調査）と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派内向的、インドア派外交的で「週1回」の割合が、アウトドア派外交的で「週2～4回」の割合が高くなっています。

単位：%

区分※	回答者数 (件)	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全 体	1,201	4.3	11.0	47.6	35.7	1.3
インドア派 外交的	109	33.0	67.0	—	—	—
インドア派 内向的	64	18.8	81.3	—	—	—
アウトドア派 外交的	467	—	—	57.4	42.6	—
アウトドア派 内向的	491	—	—	55.8	44.2	—

※区分の分類については5P（タイプ別分類）を参照

【圏域別×タイプ別】

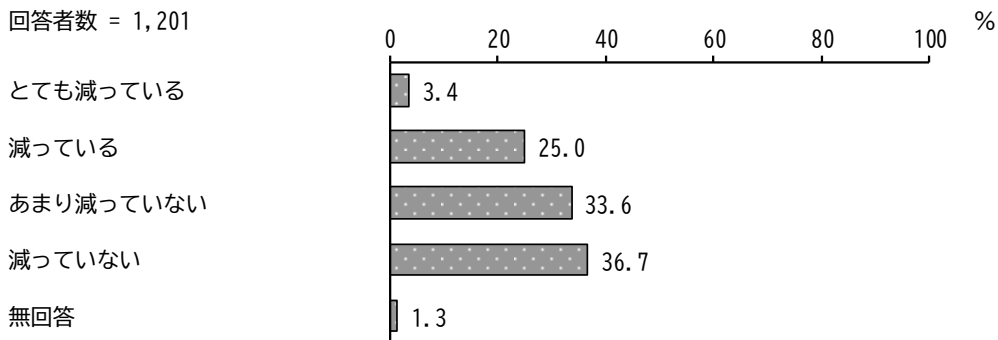
圏域別×タイプ別にみると、富谷中央・あけの平圏域インドア派内向的で「週1回」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派内向的で「週1回」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派内向的で「週1回」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	ない ほとんど外出し	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外交的	33	27.3	72.7	—	—	—
東向陽台・成田圏域 インドア派 内向的	23	26.1	73.9	—	—	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外交的	160	—	—	55.6	44.4	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内向的	155	—	—	60.0	40.0	—
区分	回答者数(件)	ない ほとんど外出し	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外交的	33	27.3	72.7	—	—	—
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内向的	19	26.3	73.7	—	—	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外交的	170	—	—	54.7	45.3	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内向的	167	—	—	48.5	51.5	—
区分	回答者数(件)	ない ほとんど外出し	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	41.5	58.5	—	—	—
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	5.0	95.0	—	—	—
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 外交的	137	—	—	62.8	37.2	—
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 内向的	168	—	—	58.9	41.1	—

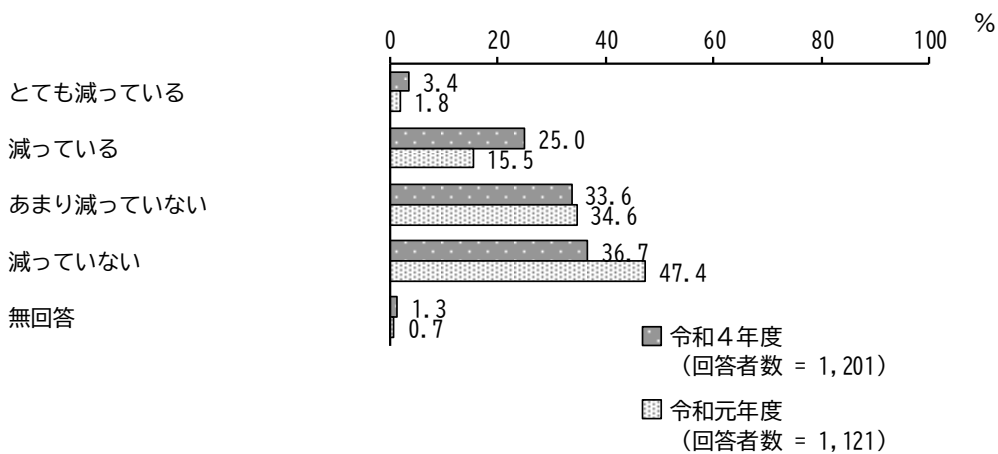
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

「減っていない」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が 33.6%、「減っている」の割合が 25.0%となっています。



【経年比較】

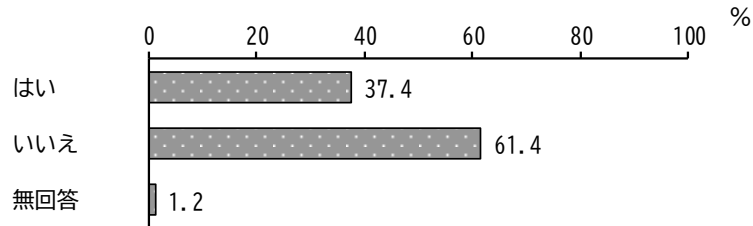
令和元年度（前回調査）と比較すると、「減っている」の割合が増加しています。一方、「減っていない」の割合が減少しています。



(8) 外出を控えていますか。(○は1つ)

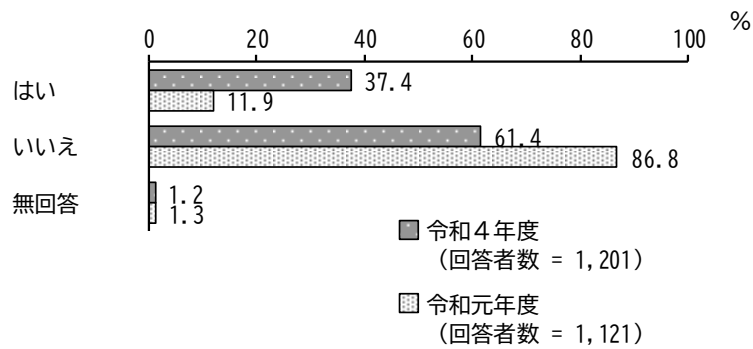
「はい」の割合が37.4%、「いいえ」の割合が61.4%となっています。

回答者数 = 1,201



【経年比較】

令和元年度（前回調査）と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。

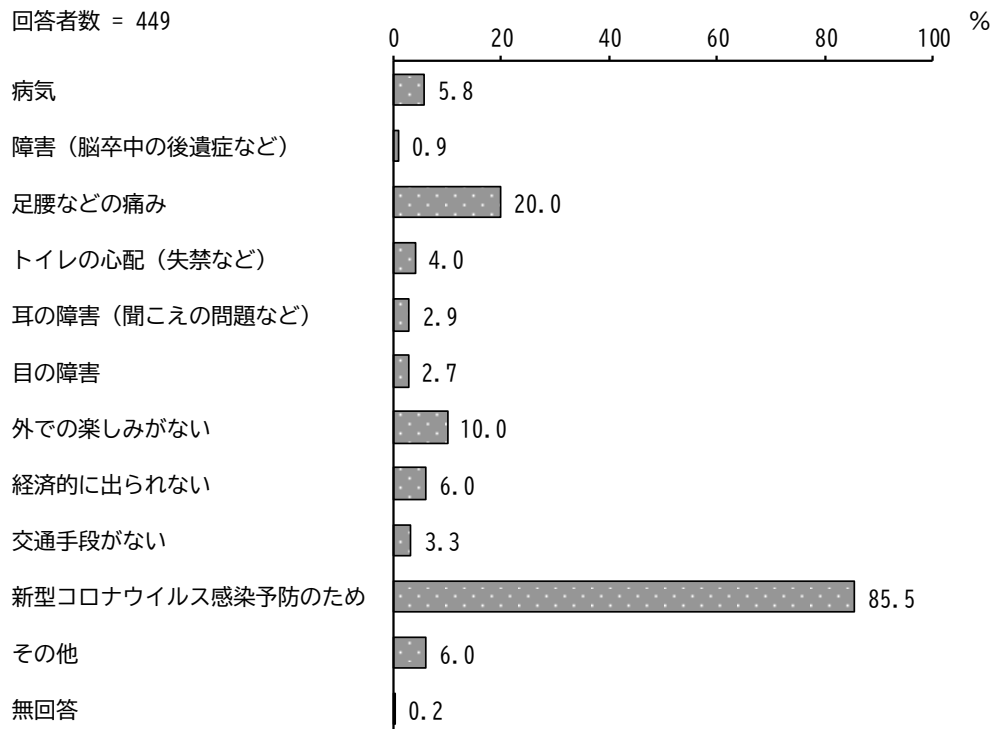


【(8)で「はい」と回答した方のみ】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいくつでも)

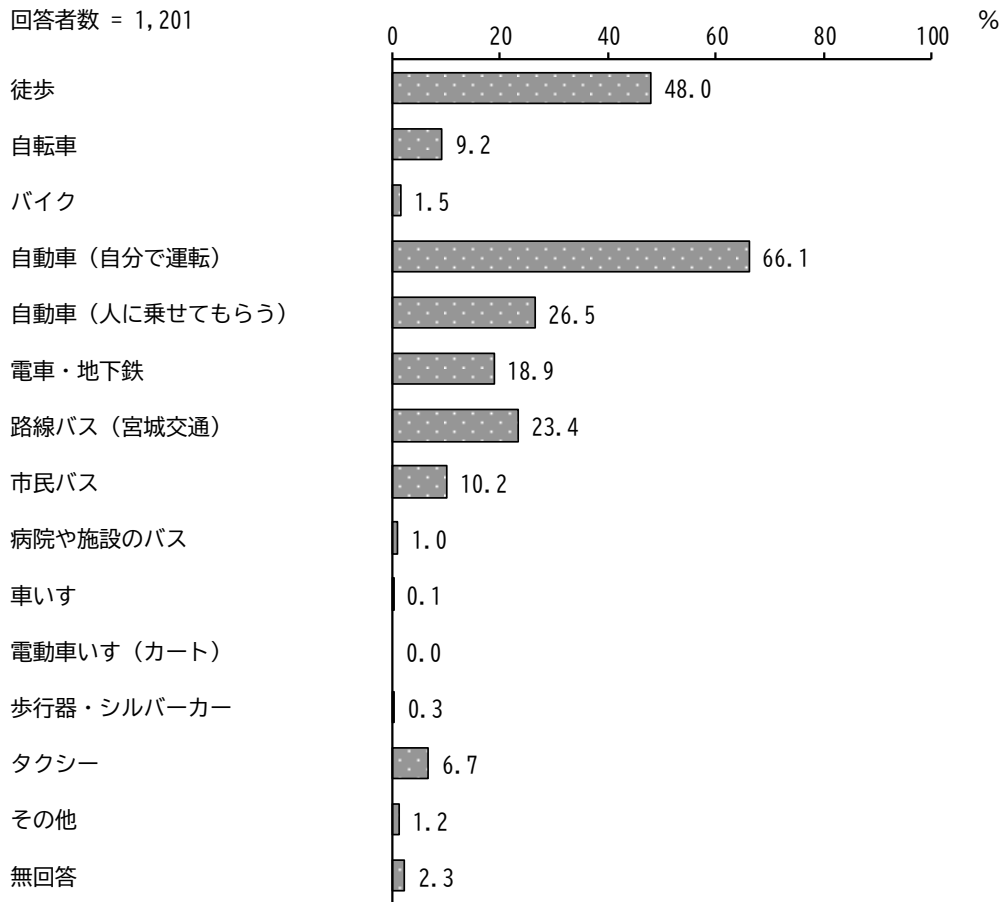
「新型コロナウイルス感染予防のため」の割合が85.5%と最も高く、次いで「足腰などの痛み」の割合が20.0%、「外での楽しみがない」の割合が10.0%となっています。

回答者数 = 449



(9) 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「自動車（自分で運転）」の割合が 66.1%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 48.0%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 26.5%となっています。



【年齢別】自動車（自分で運転）のみ

年齢別にみると、他に比べ、65～69歳、70～74歳で「自動車（自分で運転）」の割合が高くなっています。

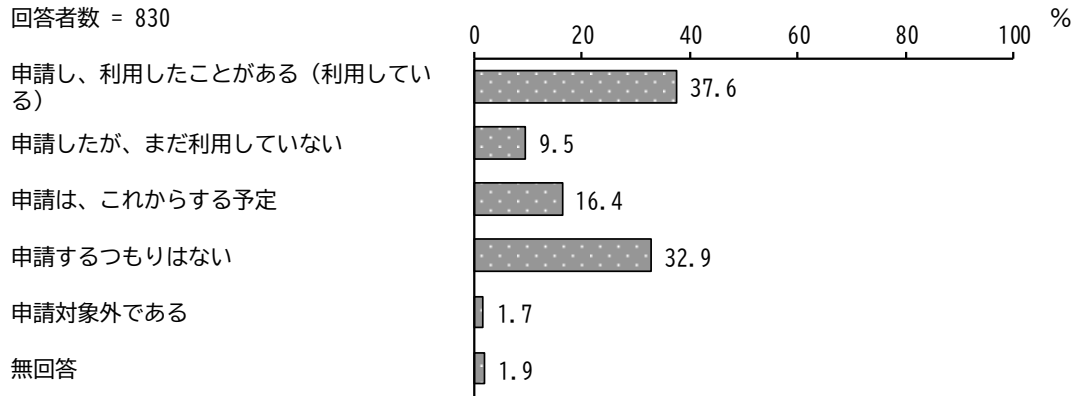
単位：%

区分	回答者数 (件)	自動車 (自分で運転)
全 体	1201	66.1
65～69 歳	356	77.5
70～74 歳	364	75.5
75～79 歳	250	66.8
80～84 歳	154	40.3
85～89 歳	48	14.6
90 歳以上	14	7.1

【70歳以上の方のみ】

(10) とみばすの利用の申請をしましたか。また、実際に利用はしていますか。(○は1つ)

「申請し、利用したことがある(利用している)」の割合が37.6%と最も高く、次いで「申請するつもりはない」の割合が32.9%、「申請は、これからする予定」の割合が16.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、75～84歳で「申請し、利用したことがある(利用している)」の割合が、90歳以上で「申請するつもりはない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	申請し、利用したことがある(利用している)	申請したが、まだ利用していない	申請は、これからする予定	申請するつもりはない	申請対象外である	無回答
全体	830	37.6	9.5	16.4	32.9	1.7	1.9
65～69歳	—	—	—	—	—	—	—
70～74歳	364	25.3	13.5	19.0	38.7	2.7	0.8
75～79歳	250	44.8	6.4	15.6	29.2	0.8	3.2
80～84歳	154	53.2	6.5	14.3	22.1	0.6	3.2
85～89歳	48	41.7	6.3	10.4	39.6	2.1	—
90歳以上	14	42.9	7.1	7.1	42.9	—	—

【圏域別】

圏域別にみると、他に比べ、東向陽台・成田圏域で「申請し、利用したことがある（利用している）」の割合が、富谷中央・あけの平圏域、富ヶ丘・日吉台圏域で「申請するつもりはない」の割合が高くなっています。

単位：％

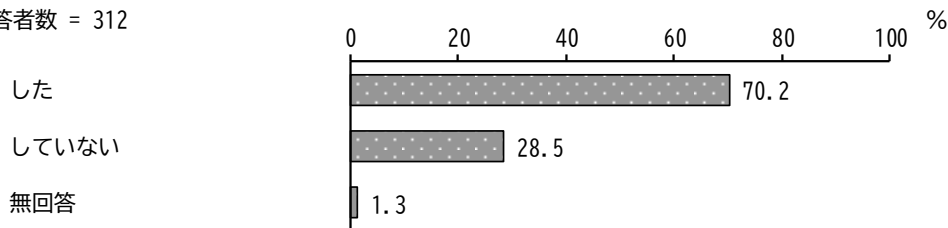
区分	回答者数 (件)	申請し、利用したことがある (利用している)	申請したが、まだ利用していない	申請は、これからする予定	申請するつもりはない	申請対象外である	無回答
全 体	830	37.6	9.5	16.4	32.9	1.7	1.9
東向陽台・成田圏域	272	51.1	8.1	14.0	21.7	2.2	2.9
富ヶ丘・日吉台圏域	285	33.0	8.1	18.6	37.9	1.4	1.1
富谷中央・あけの平圏域	267	29.2	12.4	16.5	39.0	1.5	1.5

【(10) で「申請し、利用したことがある（利用している）」と回答した方のみ】

①とみばすの2回目以降の入金申請をしましたか。(○は1つ)

「した」の割合が70.2%、「していない」の割合が28.5%となっています。

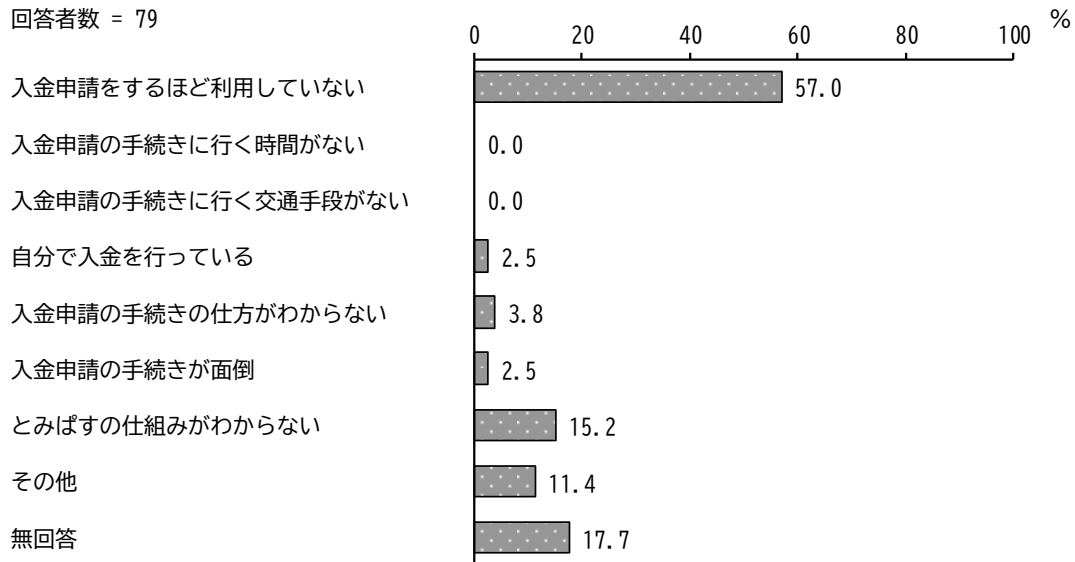
回答者数 = 312



【(10) で「申請したが、まだ利用していない」と回答した方のみ】

②入金申請をしていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

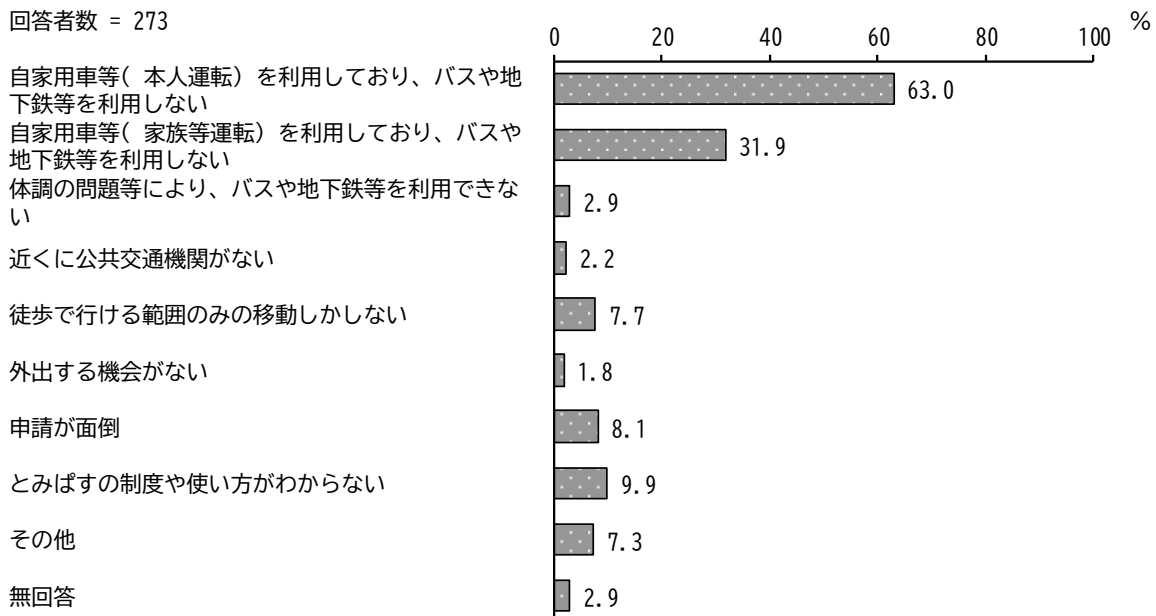
「入金申請をするほど利用していない」の割合が57.0%と最も高く、次いで「とみばすの仕組みがわからない」の割合が15.2%となっています。



【(10) で「申請するつもりはない」と回答した方のみ】

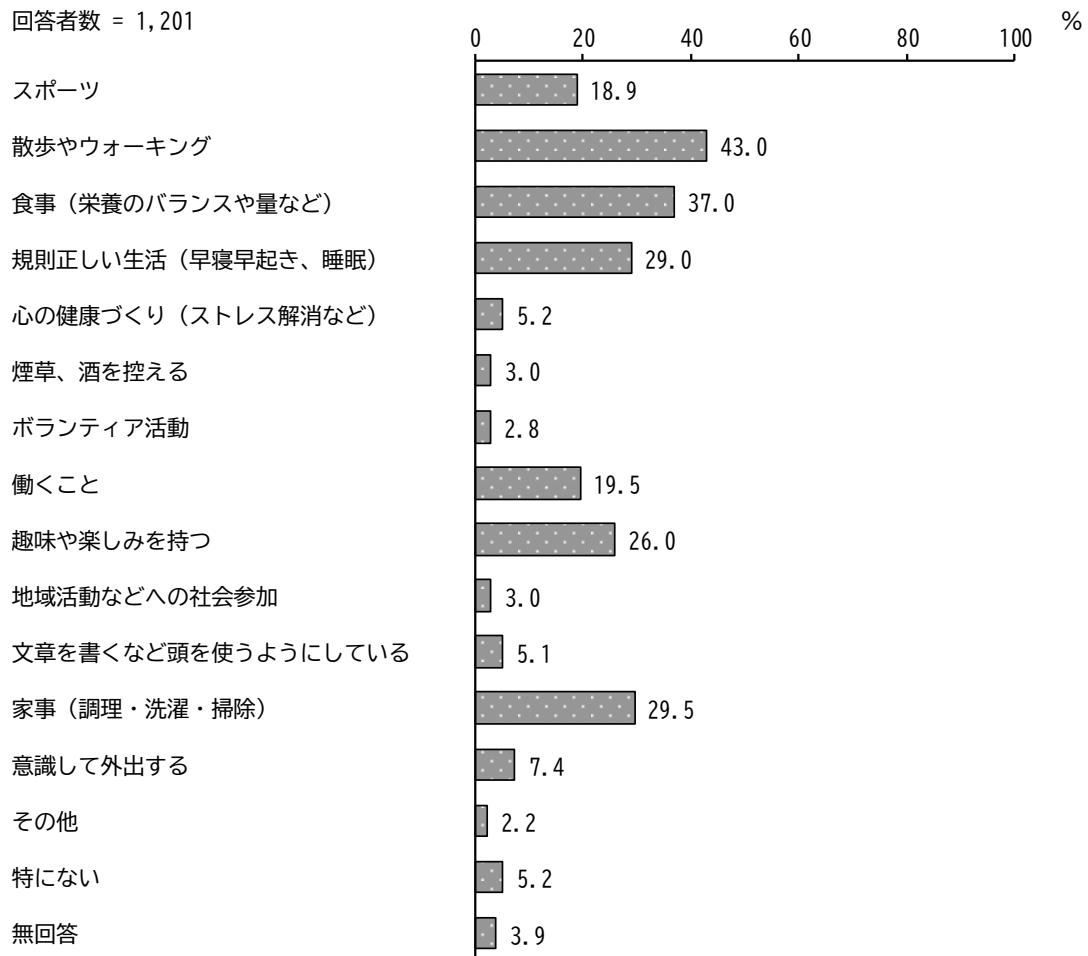
③とみばすを申請しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

「自家用車等(本人運転)を利用しており、バスや地下鉄等を利用しない」の割合が63.0%と最も高く、次いで「自家用車等(家族等運転)を利用しており、バスや地下鉄等を利用しない」の割合が31.9%となっています。



(11) 介護予防や健康のため、取り組んでいることはありますか。(〇は3つまで)

「散歩やウォーキング」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「食事（栄養のバランスや量など）」の割合が 37.0%、「家事（調理・洗濯・掃除）」の割合が 29.5%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、90歳以上で「規則正しい生活（早寝早起き、睡眠）」の割合が、85～89歳で「家事（調理・洗濯・掃除）」の割合が、80～84歳で「散歩やウォーキング」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	スポーツ	散歩やウォーキング	食事（栄養のバランスや量など）	規則正しい生活（早寝早起き、睡眠）	心の健康づくり（ストレス解消など）	煙草、酒を控える	ボランティア活動	働くこと
全体	1,201	18.9	43.0	37.0	29.0	5.2	3.0	2.8	19.5
65～69歳	356	21.6	32.6	38.2	26.4	5.3	2.8	2.8	25.0
70～74歳	364	16.5	47.8	38.7	25.5	5.8	3.0	4.1	25.3
75～79歳	250	17.2	46.8	35.6	33.2	4.4	4.0	3.2	14.4
80～84歳	154	21.4	52.6	35.1	33.1	6.5	1.9	—	7.1
85～89歳	48	18.8	39.6	37.5	37.5	—	2.1	2.1	2.1
90歳以上	14	14.3	35.7	35.7	42.9	—	—	—	7.1

区分	趣味や楽しみを持つ	地域活動などへの社会参加	文章を書くなど頭を使うようにしている	家事（調理・洗濯・掃除）	意識して外出する	その他	特にない	無回答
全体	26.0	3.0	5.1	29.5	7.4	2.2	5.2	3.9
65～69歳	21.6	1.4	4.2	26.4	6.7	0.8	5.9	11.2
70～74歳	29.7	2.5	5.2	28.3	6.9	1.6	4.9	0.8
75～79歳	30.4	4.4	5.6	32.0	7.2	4.0	3.2	0.8
80～84歳	24.0	5.8	5.2	30.5	9.7	3.9	4.5	—
85～89歳	14.6	—	4.2	39.6	10.4	2.1	8.3	4.2
90歳以上	14.3	—	14.3	28.6	7.1	—	7.1	—

【第2号被保険者対象ニーズ調査との比較】

第2号被保険者調査との比較をみると、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査で「散歩やウォーキング」の割合が、第2号被保険者調査で「食事（栄養のバランスや量など）」「働くこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	スポーツ	散歩やウォーキング	食事（栄養のバランスや量など）	規則正しい生活（早寝早起き、睡眠）	心の健康づくり（ストレス解消など）	煙草、酒を控える	ボランティア活動	働くこと
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,201	18.9	43.0	37.0	29.0	5.2	3.0	2.8	19.5
第2号被保険者調査	504	14.3	30.4	48.0	30.0	16.7	9.9	1.4	38.1

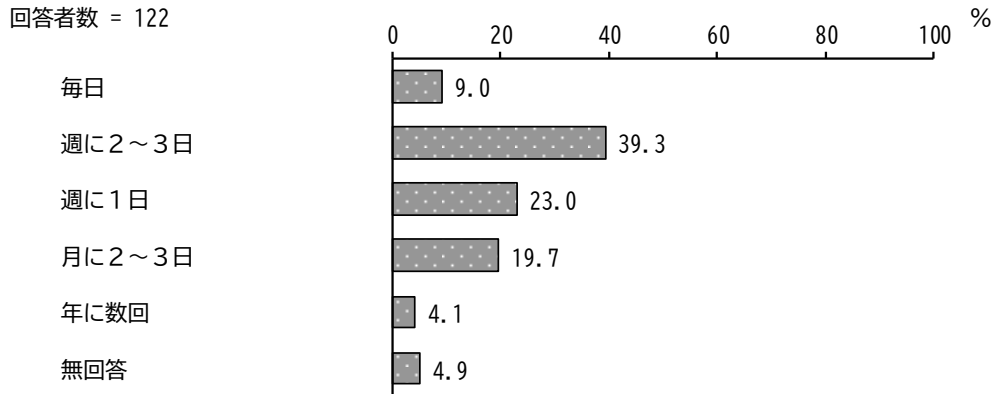
区分	趣味や楽しみを持つ	地域活動などへの社会参加	文章を書くなど頭を使うようにしている	家事（調理・洗濯・掃除）	意識して外出する	その他	特にない	無回答
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	26.0	3.0	5.1	29.5	7.4	2.2	5.2	3.9
第2号被保険者調査	26.6	2.4	6.2	26.0	10.9	3.9	10.1	0.8

【(11) で「特にない」以外に回答した方のみ】

①取り組みの頻度はどのくらいですか。

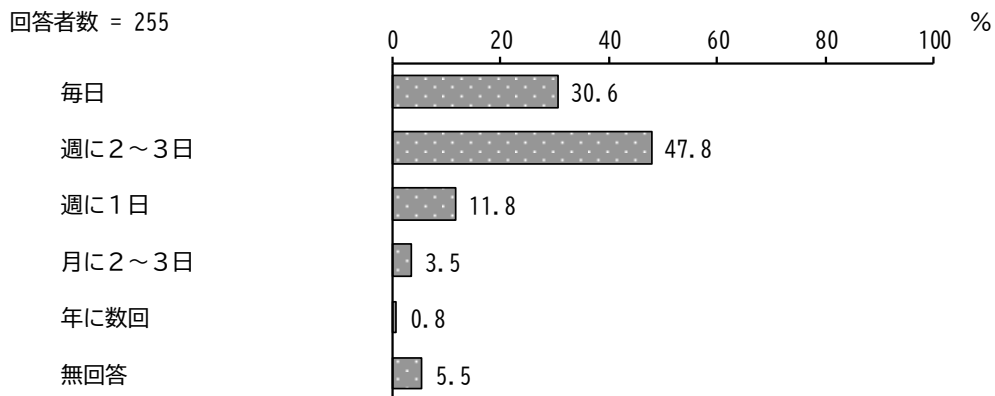
1. スポーツ

「週に2～3日」の割合が39.3%と最も高く、次いで「週に1回」の割合が23.0%となっています。



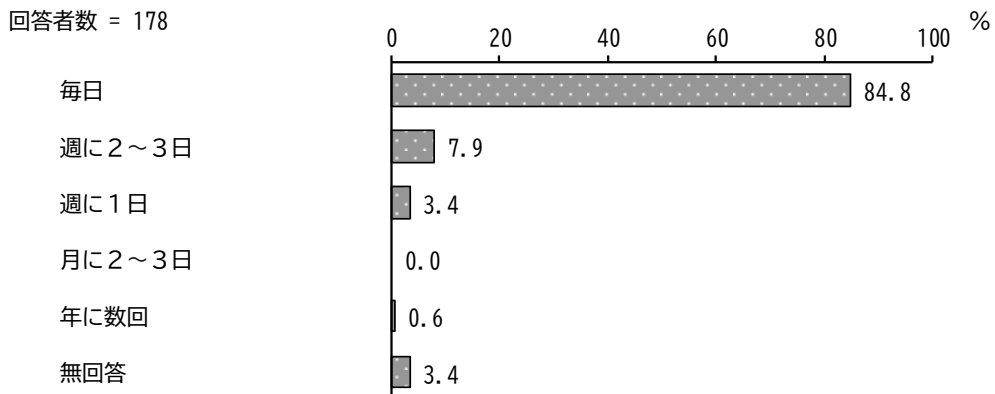
2. 散歩やウォーキング

「週に2～3日」の割合が39.3%と最も高く、次いで「毎日」の割合が30.6%となっています。



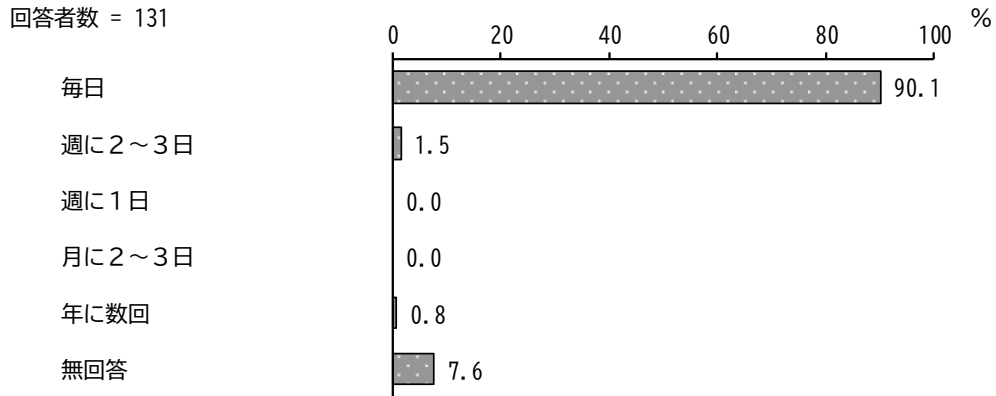
3. 食事（栄養のバランスや量など）

「毎日」の割合が84.8%と最も高く、次いで「週に2～3回」の割合が7.9%となっています。



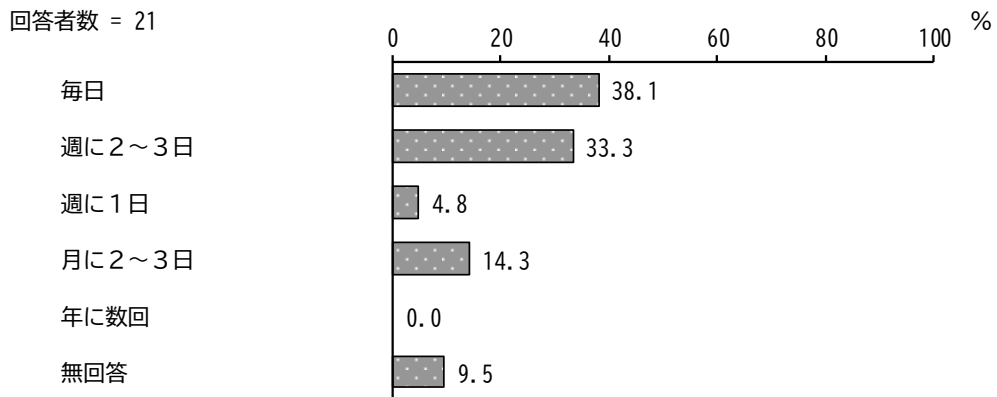
4. 規則正しい生活（早寝早起き、睡眠）

「毎日」の割合が90.1%と最も高くなっています。



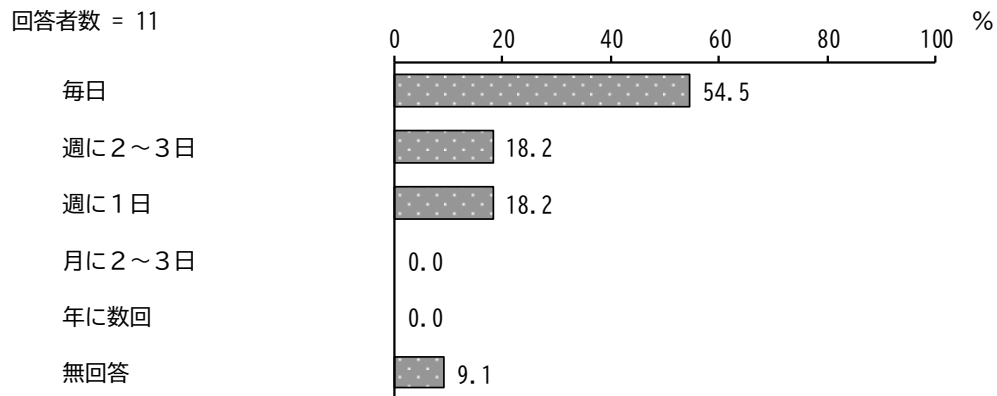
5. 心の健康づくり（ストレス解消など）

「毎日」の割合が38.1%と最も高く、次いで「週に2~3回」の割合が33.3%となっています。



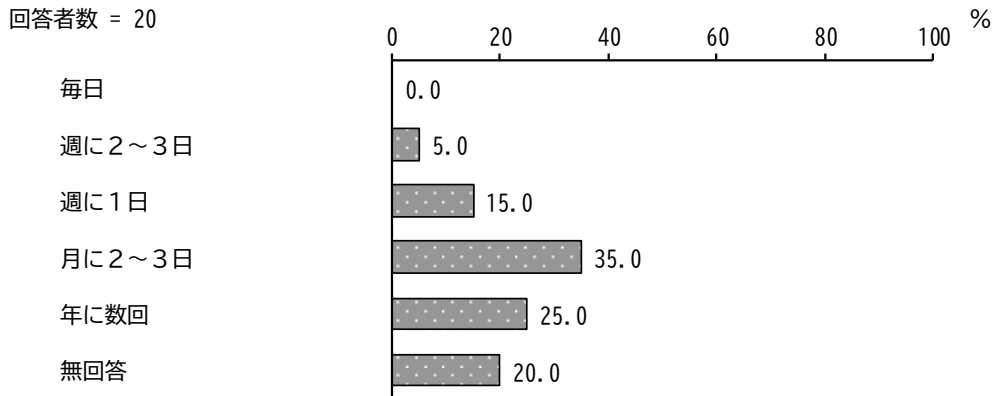
6. 煙草、酒を控える

「毎日」の割合が54.5%と最も高く、次いで「週に2~3日」「週に1日」の割合が18.2%となっています。



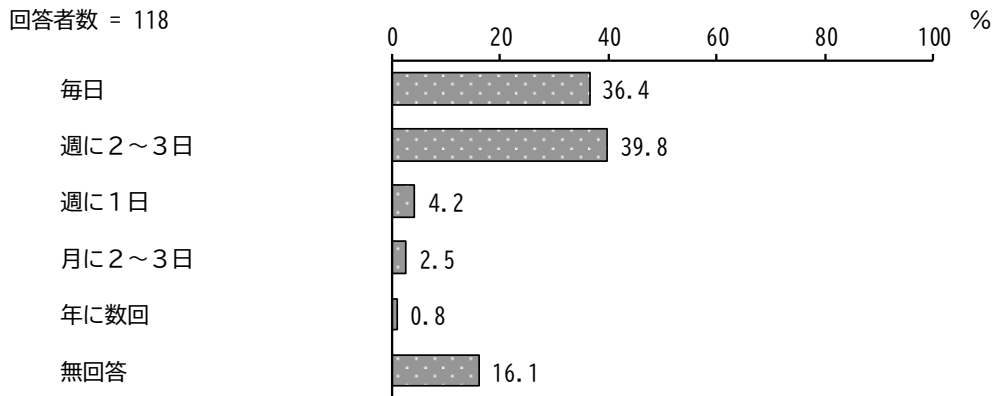
7. ボランティア活動

「月に2～3日」の割合が35.0%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が25.0%となっています。



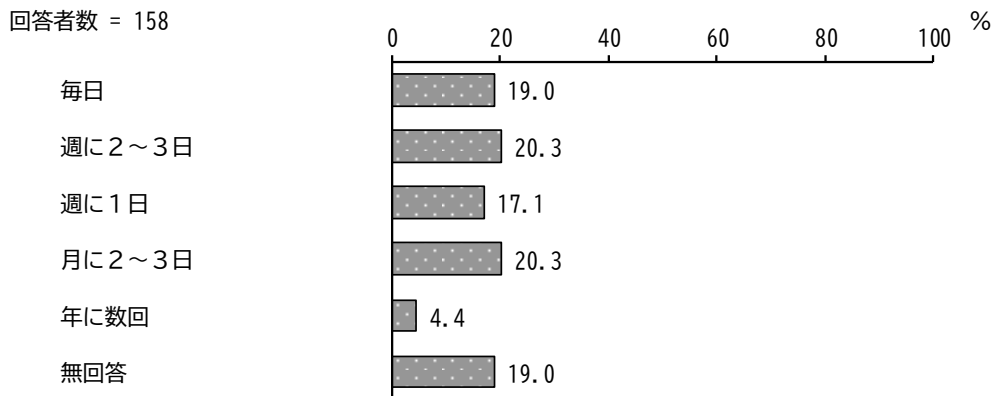
8. 働くこと

「週に2～3日」の割合が39.8%と最も高く、次いで「毎日」の割合が36.4%となっています。



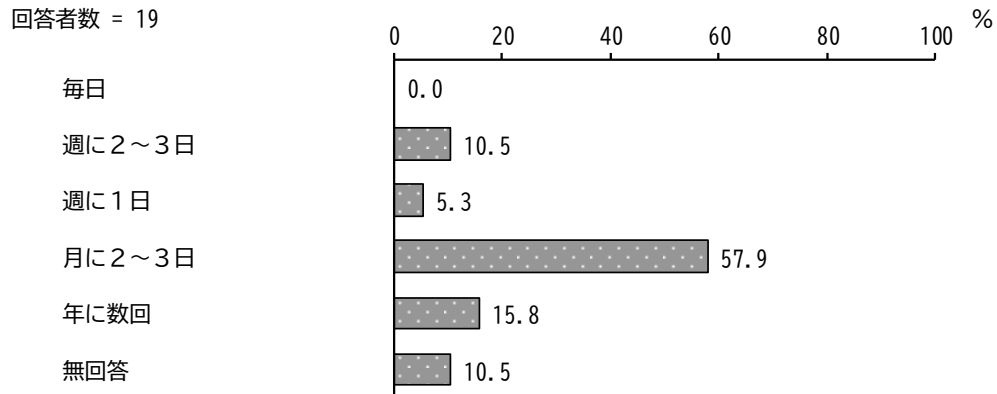
9. 趣味や楽しみを持つ

「月に2～3日」「週に2～3日」の割合が20.3%と最も高く、次いで「毎日」の割合が19.0%となっています。



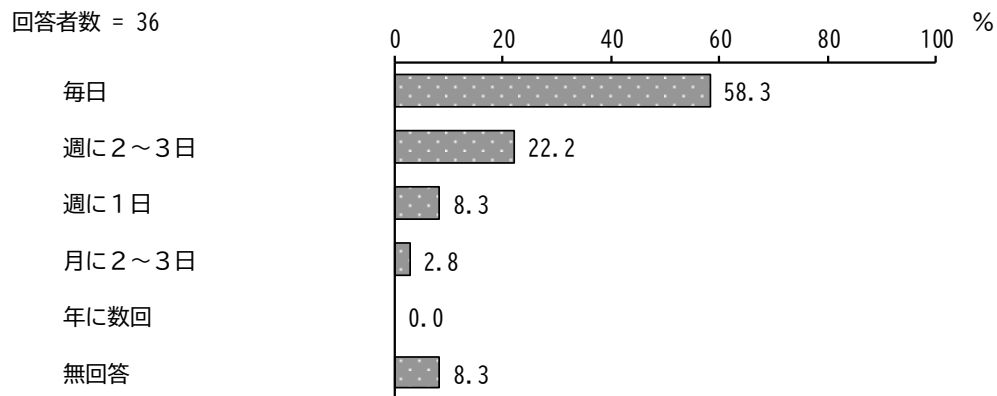
10. 地域活動などへの社会参加

「月に2～3日」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が 15.8%となっています。



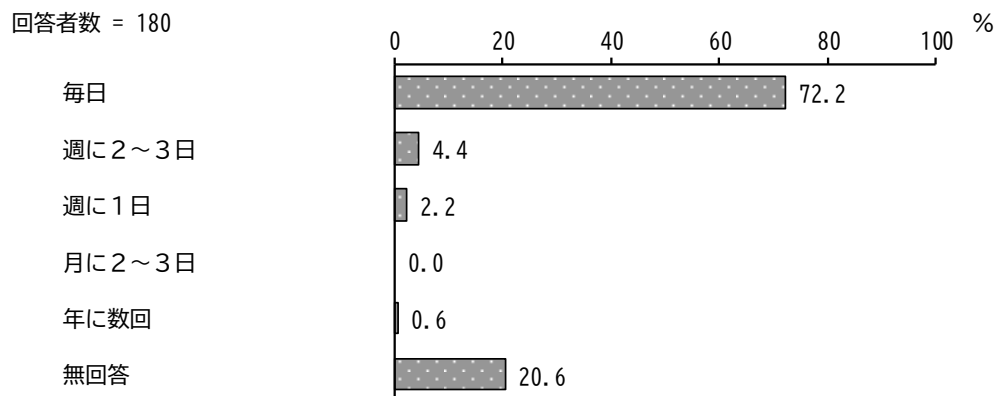
11. 文章を書くなど頭を使うようにしている

「毎日」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「週に2～3日」の割合が 22.2%となっています。



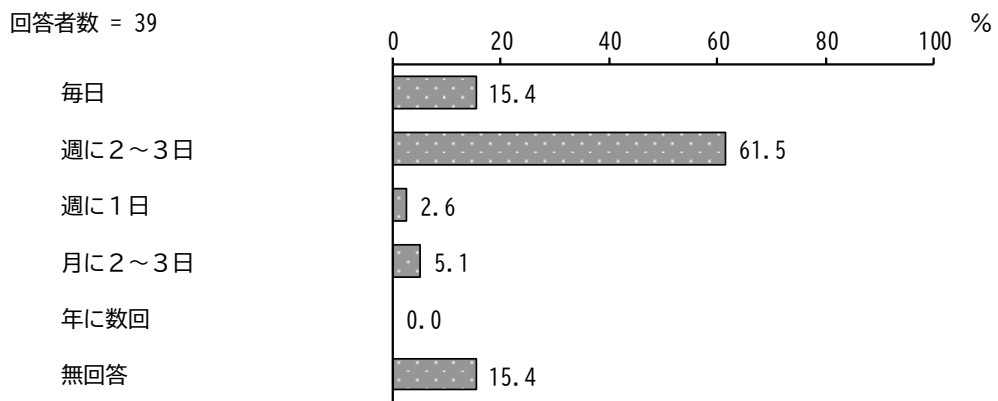
12. 家事（調理・洗濯・掃除）

「毎日」の割合が 72.2%と最も高くなっています。



13. 意識して外出する

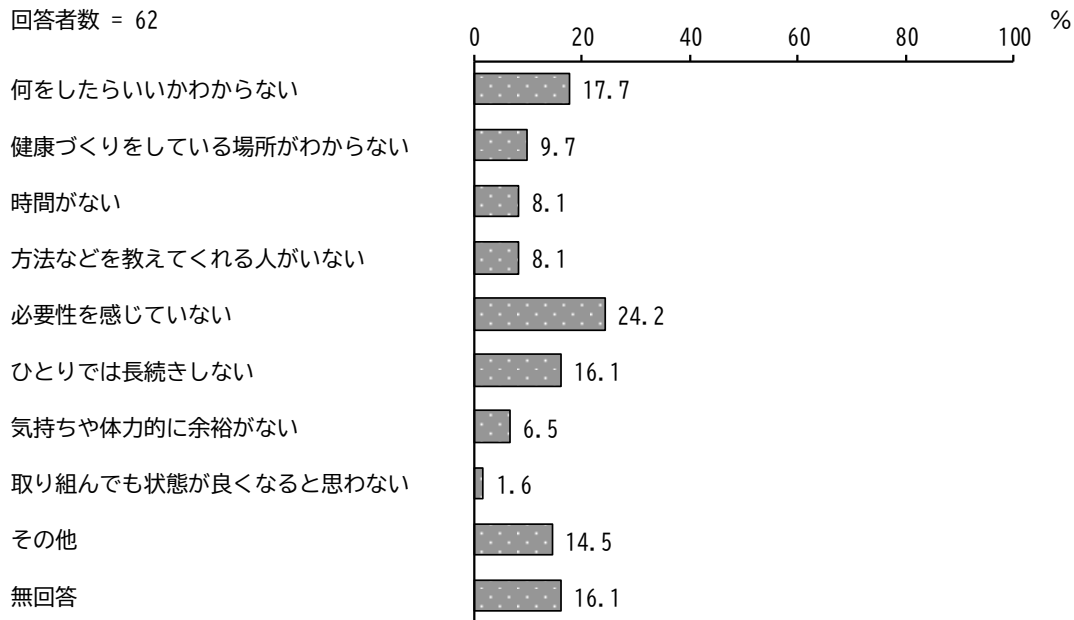
「週に2～3日」の割合が61.5%と最も高く、次いで「毎日」の割合が15.4%となっています。



【(11) で「特になし」と回答した方のみ】

①取り組めない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「必要性を感じていない」の割合が24.2%と最も高く、次いで「何をしたらいいかわからない」の割合が17.7%、「ひとりでは長続きしない」の割合が16.1%となっています。



【第2号被保険者調査との比較】

第2号被保険者調査との比較をみると、第2号被保険者調査で「時間がない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	何をしたらいいかわからない	健康づくりをしている場所がわからない	時間がない	方法などを教えてくれる人がいない	必要性を感じていない	ひとりでは長続きしない	気持ちや体力的に余裕がない	取り組んでも状態が良くなると思わない	その他	無回答
介護予防・日常生活圏域二区調査	62	17.7	9.7	8.1	8.1	24.2	16.1	6.5	1.6	14.5	16.1
第2号被保険者調査	51	13.7	2.0	43.1	-	27.5	13.7	15.7	9.8	3.9	2.0

調査結果のまとめ

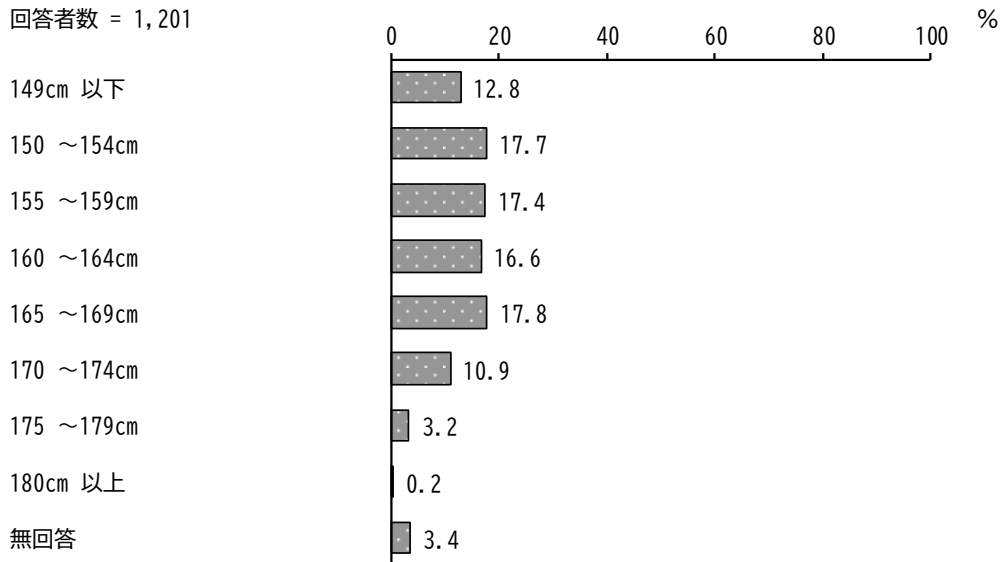
- ◆ 運動の状況についてみると、「階段を手すりや壁をつたわずに昇れない方」が8.3%、椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれない方」が5.7%、15分以上続けて歩けない方が4.1%、過去1年間に転んだ経験が何度もある方が4.7%となっており、これらの方については、フレイルが進行していることが考えられます。フレイルを進行させないためには介護予防事業への参加が効果的であることを周知するとともに、こういったフレイルが進行している人を早期に把握することが重要です。加えて、フレイルは、食事による影響もあるため、フレイルに関する正しい知識の普及・啓発も合わせて必要です。
- ◆ 外出頻度をみると、「ほとんど外出しない」と「週1回」を合わせた“閉じこもり傾向にある方”が15.3%となっています。また、「外出を控えている」(37.4%)と回答した方が外出を控えている理由については、「新型コロナウイルス感染予防のため」(85.5%)、「足腰などの痛み」(20.0%)、「外での楽しみがない」(10.0%)等があがっています。外出の機会を増やしフレイルが進行しないようにするためには、新型コロナウイルス感染予防を継続しつつ、クラブやサロンといった“通いの場”を周知し、外出の楽しみを増やすことが効果的と考えられます。
- ◆ さらに、転倒への不安については、「とても不安である」、「やや不安である」を合わせた“転倒が不安な方”(47.9%)がほぼ半数を占めており、転倒を危惧することで外出を控えている人もいると考えられます。そのため、転倒予防に介護予防事業が有用であることを周知するとともに、移動支援の取組も重要と考えられます。

問3 食べることについて

(1) 身長・体重 (最近測定した数字を記入)

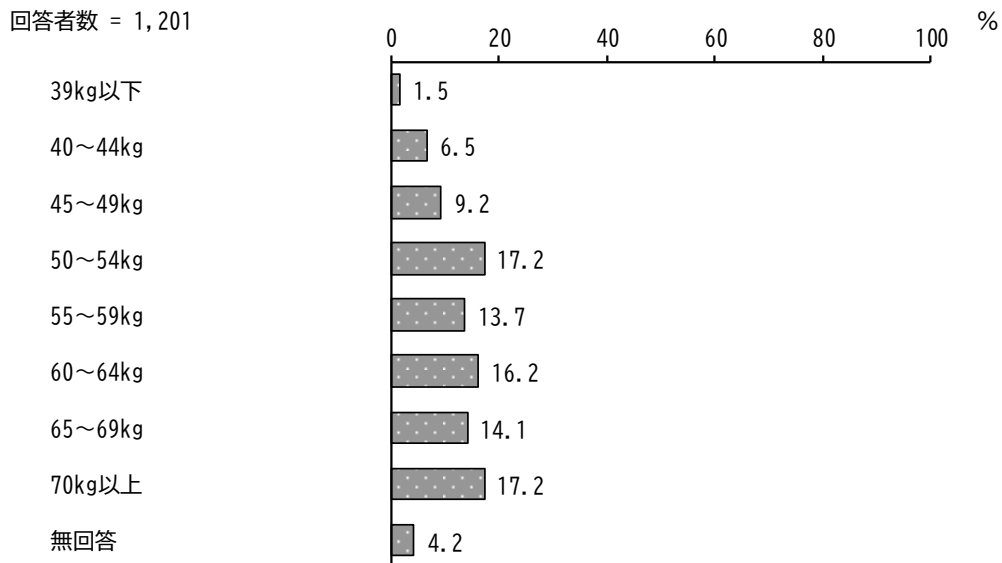
○身長

「165～169cm」の割合が17.8%と最も高く、次いで「150～154cm」の割合が17.7%、「155～159cm」の割合が17.4%となっています。



○体重

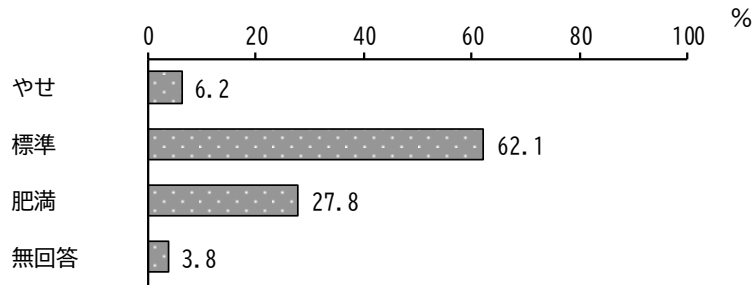
「50～54kg」、「70kg以上」の割合が17.2%と最も高く、次いで「60～64kg」の割合が16.2%となっています。



○BMI※

「標準」の割合が62.1%と最も高く、次いで「肥満」の割合が27.8%となっています。

回答者数 = 1,201



※BMI：[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される値。肥満や低体重（やせ）の判定に用いる。

【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派内向的で「肥満」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	やせ	標準	肥満	無回答
全 体	1,201	6.2	62.1	27.8	3.8
インドア派 外交的	109	8.3	57.8	25.7	8.3
インドア派 内向的	64	6.3	51.6	34.4	7.8
アウトドア派 外交的	467	6.4	63.6	27.4	2.6
アウトドア派 内向的	491	5.5	65.2	27.1	2.2

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、富谷中央・あけの平圏域インドア派内向的で「肥満」の割合が、富谷中央・あけの平圏域アウトドア派内向的で「肥満」の割合が、東向陽台・成田圏域アウトドア派内向的で「標準」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	やせ	標準	肥満	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外交的	33	15.2	57.6	24.2	3.0
東向陽台・成田圏域 インドア派 内向的	23	8.7	60.9	26.1	4.3
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外交的	160	4.4	65.0	27.5	3.1
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内向的	155	3.2	71.0	23.2	2.6
区分	回答者数 (件)	やせ	標準	肥満	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外交的	33	3.0	60.6	24.2	12.1
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内向的	19	10.5	47.4	31.6	10.5
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外交的	170	7.1	67.6	23.5	1.8
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内向的	167	8.4	68.9	20.4	2.4
区分	回答者数 (件)	やせ	標準	肥満	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	7.3	56.1	29.3	7.3
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	—	40.0	50.0	10.0
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 外交的	137	8.0	56.9	32.1	2.9
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 内向的	168	4.8	56.0	37.5	1.8

【昨年と比べた外出の回数別】

昨年と比べた外出の回数別にみると、大きな差はみられません。

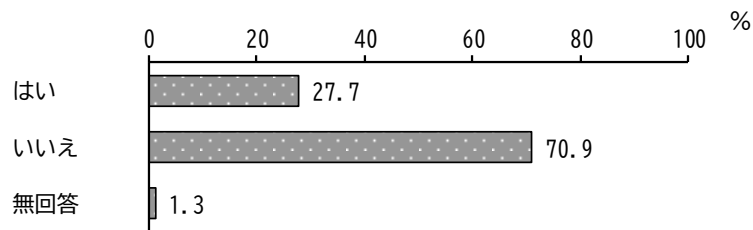
単位：％

区分	回答者数 (件)	やせ	標準	肥満	無回答
全 体	1,201	6.2	62.1	27.8	3.8
とても減っている	41	9.8	48.8	31.7	9.8
減っている	300	8.3	60.0	28.3	3.3
あまり減っていない	403	6.0	62.0	26.6	5.5
減っていない	441	5.0	65.1	28.1	1.8

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○はひとつ)

「はい」の割合が27.7%、「いいえ」の割合が70.9%となっています。

回答者数 = 1,201



【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	27.7	70.9	1.3
インドア派 外交的	109	42.2	53.2	4.6
インドア派 内向的	64	31.3	65.6	3.1
アウトドア派 外交的	467	26.8	72.6	0.6
アウトドア派 内向的	491	25.1	74.1	0.8

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、富谷中央・あけの平圏域インドア派外交的で「はい」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派外交的で「はい」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派内向的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外交的	33	39.4	60.6	—
東向陽台・成田圏域 インドア派 内向的	23	26.1	73.9	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外交的	160	22.5	76.9	0.6
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内向的	155	22.6	75.5	1.9
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外交的	33	30.3	63.6	6.1
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内向的	19	36.8	57.9	5.3
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外交的	170	29.4	69.4	1.2
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内向的	167	25.7	74.3	—
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	56.1	39.0	4.9
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	30.0	65.0	5.0
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 外交的	137	28.5	71.5	—
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 内向的	168	26.2	73.2	0.6

【お茶や汁物等でむせることはあるか別】

お茶や汁物等でむせることはあるか別にみると、他に比べ、はいで「はい」の割合が、いいえで「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	27.7	70.9	1.3
はい	278	42.8	56.8	0.4
いいえ	905	23.1	76.5	0.4

【口の渇きが気になるか別】

口の渇きが気になるか別にみると、他に比べ、はいで「はい」の割合が、いいえで「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	27.7	70.9	1.3
はい	289	50.5	49.1	0.3
いいえ	894	20.5	79.2	0.3

【歯磨きを毎日しているか別】

歯磨きを毎日しているか別にみると、他に比べ、していないで「はい」の割合が高くなっています。

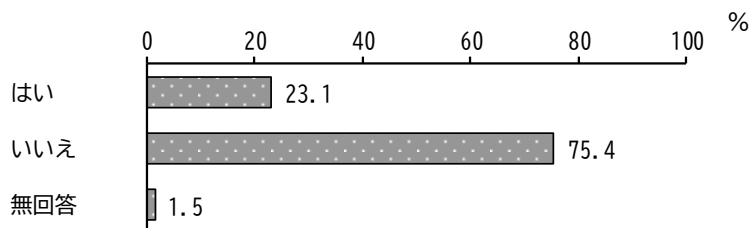
単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	27.7	70.9	1.3
している	1,156	27.7	71.8	0.5
していない	32	37.5	62.5	—

(3) お茶や汁物等でむせることはありますか。(〇はひとつ)

「はい」の割合が23.1%、「いいえ」の割合が75.4%となっています。

回答者数 = 1,201



【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派内向的、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	23.1	75.4	1.5
インドア派 外交的	109	31.2	65.1	3.7
インドア派 内向的	64	39.1	59.4	1.6
アウトドア派 外交的	467	21.2	77.9	0.9
アウトドア派 内向的	491	22.0	77.2	0.8

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、東向陽台・成田圏域インドア派内向的で「はい」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派外交的で「はい」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外 交的	33	42.4	57.6	—
東向陽台・成田圏域 インドア派 内 向的	23	52.2	47.8	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外 交的	160	15.6	83.1	1.3
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内 向的	155	21.9	76.1	1.9
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外 交的	33	36.4	60.6	3.0
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内 向的	19	26.3	73.7	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外 交的	170	27.6	71.8	0.6
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内 向的	167	23.4	76.6	—
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富谷中央・あけの平 圏域インドア派 外交的	41	19.5	75.6	4.9
富谷中央・あけの平 圏域インドア派 内向的	20	35.0	60.0	5.0
富谷中央・あけの平 圏域アウトドア派 外交的	137	19.7	79.6	0.7
富谷中央・あけの平 圏域アウトドア派 内向的	168	20.2	79.2	0.6

【半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別】

半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別にみると、他に比べ、はいで「はい」の割合が、いいえで「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	23.1	75.4	1.5
はい	333	35.7	62.8	1.5
いいえ	852	18.5	81.2	0.2

【口の渇きが気になるか別】

口の渇きが気になるか別にみると、他に比べ、はいで「はい」の割合が、いいえで「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	23.1	75.4	1.5
はい	289	43.3	55.4	1.4
いいえ	894	17.1	82.8	0.1

【歯磨きを毎日しているか別】

歯磨きを毎日しているか別にみると、他に比べ、していないで「はい」の割合が高くなっています。

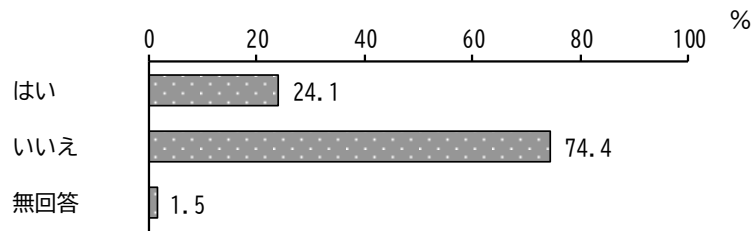
単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	23.1	75.4	1.5
している	1,156	23.0	76.4	0.6
していない	32	34.4	65.6	—

(4) 口の渇きが気になりますか。(○はひとつ)

「はい」の割合が24.1%、「いいえ」の割合が74.4%となっています。

回答者数 = 1,201



【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	24.1	74.4	1.5
インドア派 外交的	109	29.4	67.0	3.7
インドア派 内向的	64	26.6	70.3	3.1
アウトドア派 外交的	467	23.1	76.0	0.9
アウトドア派 内向的	491	23.0	76.4	0.6

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派外交的で「はい」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派外交的で「はい」の割合が、東向陽台・成田圏域アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外 交的	33	33.3	66.7	—
東向陽台・成田圏域 インドア派 内 向的	23	26.1	69.6	4.3
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外 交的	160	16.9	81.9	1.3
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内 向的	155	25.2	72.9	1.9
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外 交的	33	39.4	57.6	3.0
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内 向的	19	26.3	73.7	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外 交的	170	27.6	71.8	0.6
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内 向的	167	22.8	77.2	—
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	19.5	75.6	4.9
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	30.0	65.0	5.0
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア 派 外交的	137	24.8	74.5	0.7
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア 派 内向的	168	20.8	79.2	—

【半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別】

半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別にみると、他に比べ、はいで「はい」の割合が、いいえで「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全体	1,201	24.1	74.4	1.5
はい	333	43.8	55.0	1.2
いいえ	852	16.7	83.1	0.2

【お茶や汁物等でむせることがあるか別】

お茶や汁物等でむせることがあるか別にみると、他に比べ、はいで「はい」の割合が、いいえで「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全体	1,201	24.1	74.4	1.5
はい	278	45.0	55.0	—
いいえ	905	17.7	81.8	0.6

【歯磨きを毎日しているか別】

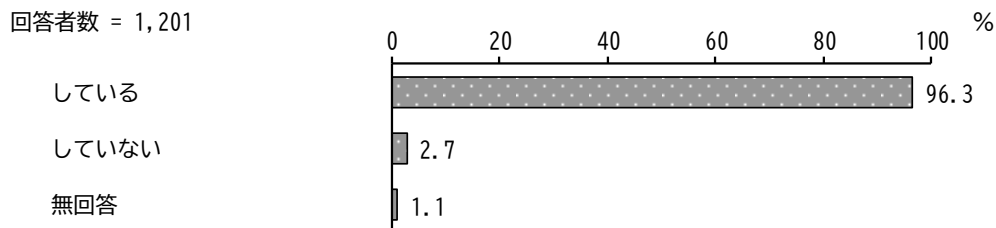
歯磨きを毎日しているか別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全体	1,201	24.1	74.4	1.5
している	1,156	24.2	75.2	0.6
していない	32	28.1	71.9	—

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（○はひとつ）

「している」の割合が96.3%、「していない」の割合が2.7%となっています。



【タイプ別】

タイプ別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	している	していない	無回答
全 体	1,201	96.3	2.7	1.1
インドア派 外交的	109	92.7	4.6	2.8
インドア派 内向的	64	95.3	3.1	1.6
アウトドア派 外交的	467	97.0	2.6	0.4
アウトドア派 内向的	491	96.5	2.6	0.8

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	している	していない	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外 交的	33	87.9	12.1	—
東向陽台・成田圏域 インドア派 内 向的	23	95.7	4.3	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外 交的	160	95.6	3.1	1.3
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内 向的	155	97.4	0.6	1.9
区分	回答者数 (件)	している	していない	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外 交的	33	97.0	—	3.0
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内 向的	19	100.0	—	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外 交的	170	98.2	1.8	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内 向的	167	95.8	3.6	0.6
区分	回答者数 (件)	している	していない	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	95.1	2.4	2.4
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	90.0	5.0	5.0
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア 派 外交的	137	97.1	2.9	—
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア 派 内向的	168	96.4	3.6	—

【半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別】

半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	している	していない	無回答
全 体	1,201	96.3	2.7	1.1
はい	333	96.1	3.6	0.3
いいえ	852	97.4	2.3	0.2

【お茶や汁物等でむせることがあるか別】

お茶や汁物等でむせることがあるか別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	している	していない	無回答
全 体	1,201	96.3	2.7	1.1
はい	278	95.7	4.0	0.4
いいえ	905	97.6	2.3	0.1

【口の渇きが気になるか別】

口の渇きが気になるか別にみると、大きな差はみられません。

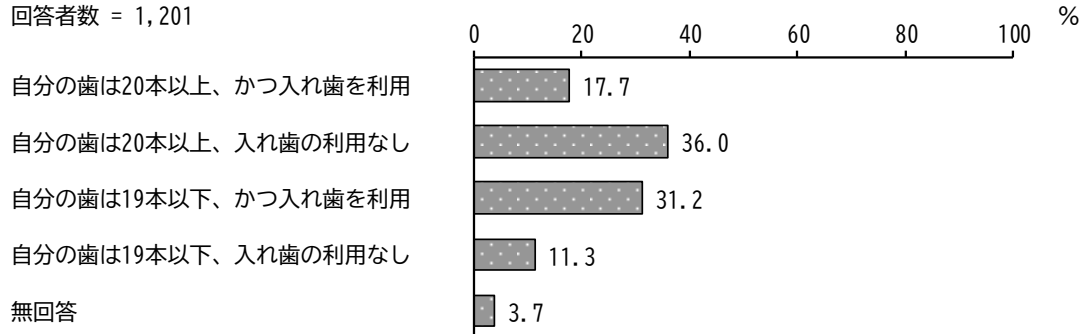
単位：％

区分	回答者数 (件)	している	していない	無回答
全 体	1,201	96.3	2.7	1.1
はい	289	96.9	3.1	—
いいえ	894	97.2	2.6	0.2

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ)

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が36.0%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が31.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が17.7%となっています。

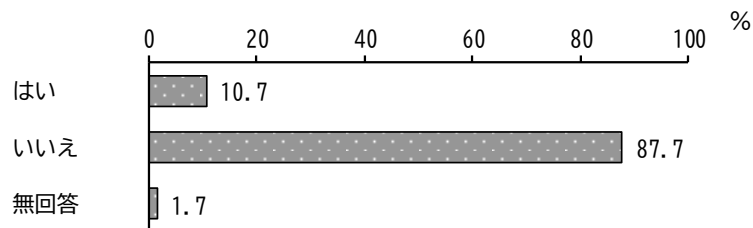
回答者数 = 1,201



(7) 6か月間で2～3kgの体重減少がありましたか。(○はひとつ)

「はい」の割合が10.7%、「いいえ」の割合が87.7%となっています。

回答者数 = 1,201



【タイプ別】

タイプ別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全体	1,201	10.7	87.7	1.7
インドア派 外交的	109	14.7	82.6	2.8
インドア派 内向的	64	10.9	82.8	6.3
アウトドア派 外交的	467	9.6	89.5	0.9
アウトドア派 内向的	491	9.6	89.4	1.0

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、富谷中央・あけの平圏域インドア派外交的で「はい」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派外交的で「はい」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外 外交的	33	18.2	81.8	—
東向陽台・成田圏域 インドア派 内 向的	23	8.7	91.3	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外 外交的	160	8.1	90.6	1.3
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内 向的	155	10.3	87.1	2.6
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外 外交的	33	3.0	93.9	3.0
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内 向的	19	15.8	78.9	5.3
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外 外交的	170	10.6	88.8	0.6
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内 向的	167	9.6	90.4	—
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	22.0	73.2	4.9
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	5.0	85.0	10.0
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア 派 外交的	137	10.2	89.1	0.7
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア 派 内向的	168	8.9	90.5	0.6

【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別】

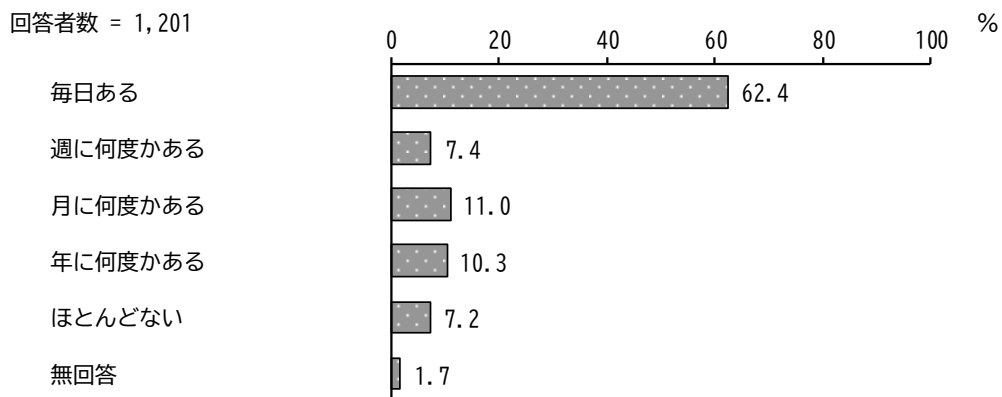
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか別にみると、他に比べ、できないで「はい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,201	10.7	87.7	1.7
できるし、している	979	9.7	89.1	1.2
できるけどしていない	131	12.2	83.2	4.6
できない	69	17.4	79.7	2.9

(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)

「毎日ある」の割合が62.4%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が11.0%、「年に何度かある」の割合が10.3%となっています。



調査結果のまとめ

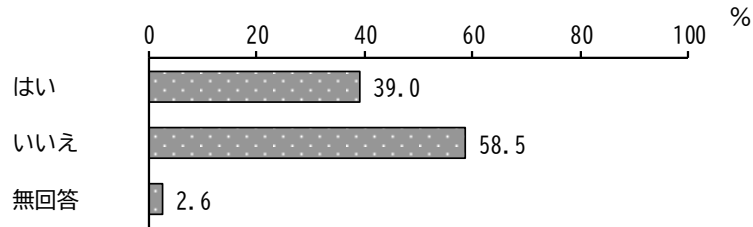
- ◆ 身体と食事の状況について、フレイルは身体的、精神・心理的、社会的な脆弱性により健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味するものです。高齢者においては低栄養が問題ですが、今回の調査ではBMIが18.5未満の「やせ」と判定された方は6.2%となっています。
- ◆ 体重の減少についても、「6か月間で2～3kg以上の体重減少があった」と回答した人が10.7%となっており、フレイルが進行していることが考えられます。
- ◆ 食生活に関して具体的にみると、「半年前に比べ固いものが食べにくくなった」と回答した人が27.7%、「お茶や汁物等でむせることがある」と回答した方が23.1%、「口の渇きが気になる」と回答した方が24.1%となっています。これらの方は、咀嚼機能や嚥下機能の低下からくる低栄養の危険性に加えて、肺炎の発症リスクも考えられます。
- ◆ 嚥下機能に関連して、歯の本数、入れ歯の利用状況をみると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(17.7%)と「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(31.2%)を合わせた48.9%の方が入れ歯を利用しています。咀嚼機能の低下を防ぎ、低栄養を予防するためにも、入れ歯の手入れなどの口腔内を清潔に保つためのケア方法などの周知が重要です。
- ◆ どなたかと食事をとにもする機会については「ほとんどない」(7.2%)、「年に何度かある」(10.3%)、「月に何度かある」(11.0%)をあわせた“孤食傾向の高齢者”が約3割となっています。食の楽しみがないと、適切な食事を摂取しないことが多くなる可能性もあることから、共食の機会を増やすことが重要です。
- ◆ 以上より、高齢者にとっての正しい食事のメニュー紹介や口腔ケア、共食の重要性について周知・啓発やリテラシーの向上が必要であるとともに、様々な機会フレイルとその予防について周知・啓発が必要であると考えられます。

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

「はい」の割合が39.0%、「いいえ」の割合が58.5%となっています。

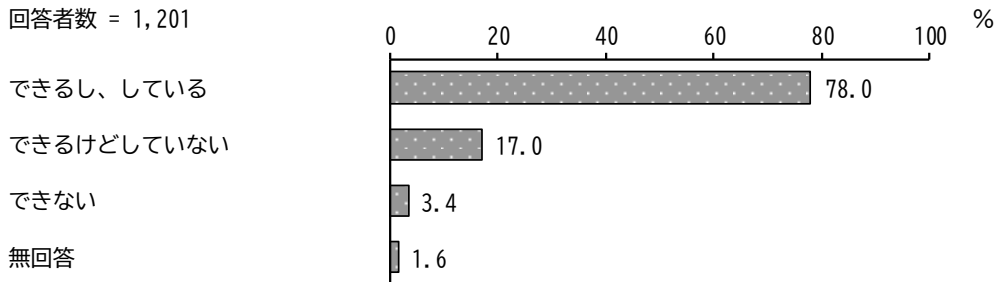
回答者数 = 1,201



(2) バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (○は1つ)

「できるし、している」の割合が78.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.0%となっています。

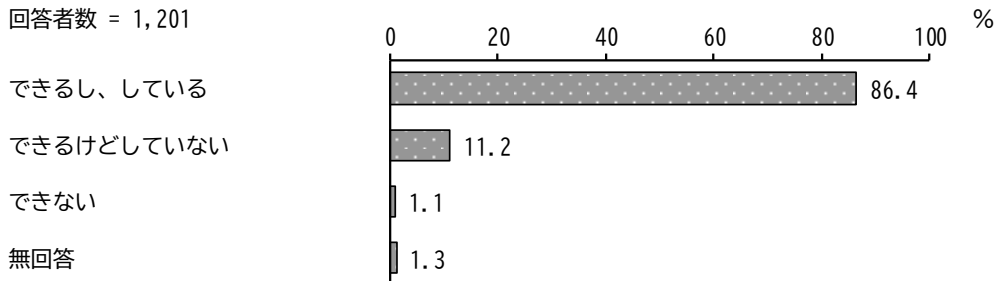
回答者数 = 1,201



(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

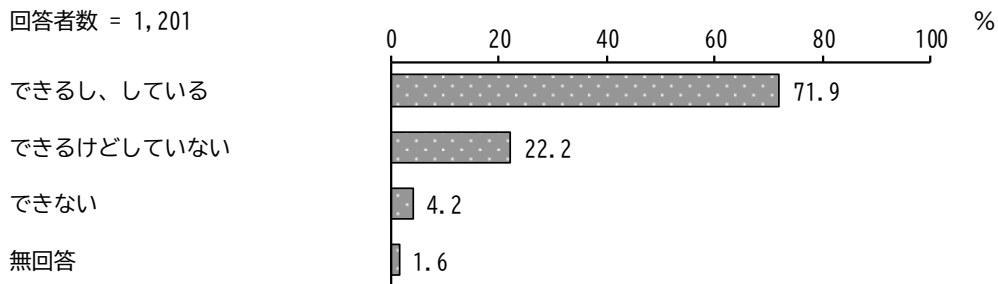
「できるし、している」の割合が86.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が11.2%となっています。

回答者数 = 1,201



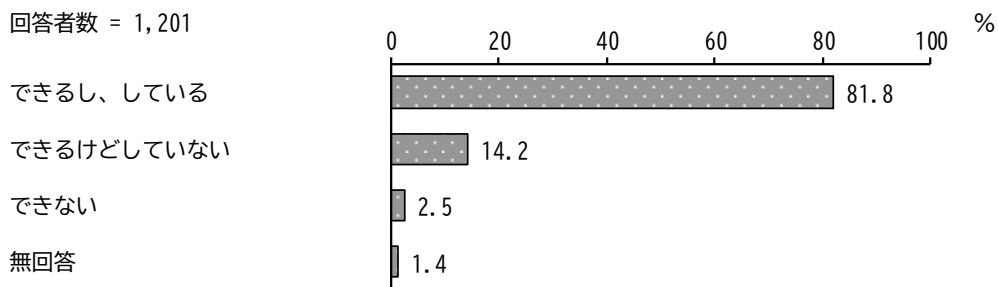
(4) 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 71.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 22.2%となっています。



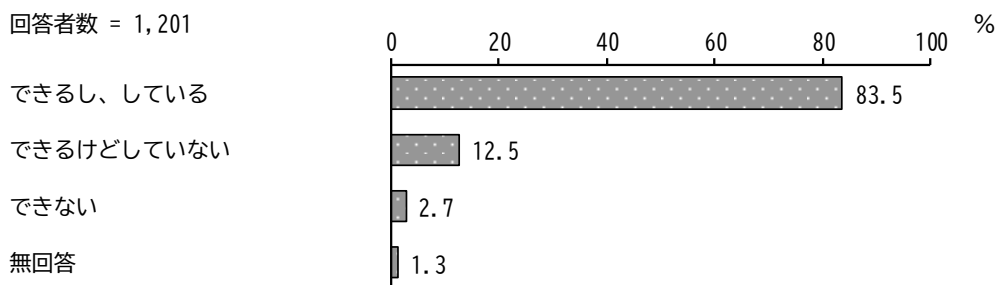
(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.2%となっています。



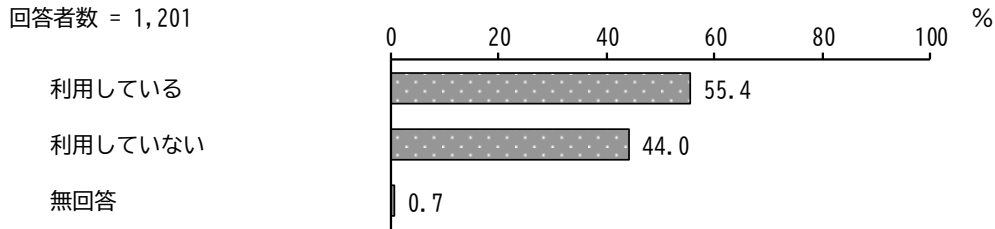
(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 83.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 12.5%となっています。



(7) インターネットを利用していますか。(○は1つ)

「利用している」の割合が 55.4%、「利用していない」の割合が 44.0%となっています。



【性別】

性別にみると、他に比べ、男性で「利用している」の割合が、女性で「利用していない」の割合が高くなっています。

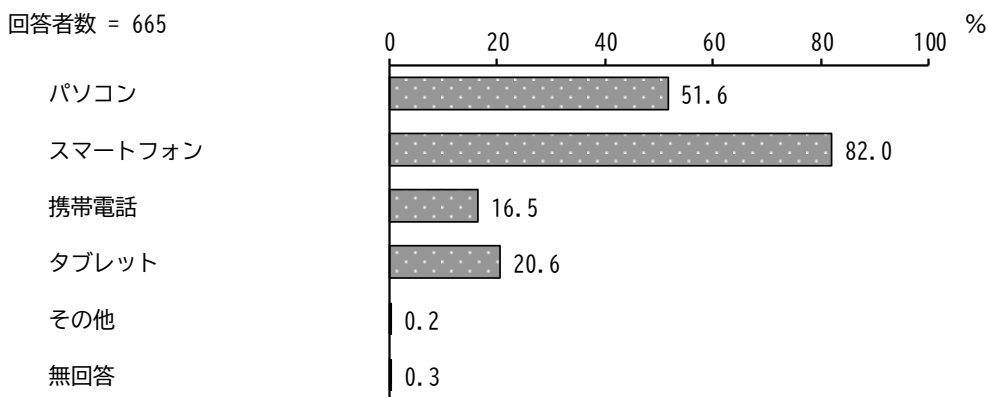
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	1,201	55.4	44.0	0.7
男性	514	65.0	34.6	0.4
女性	560	46.3	52.7	1.1

【(7)で「利用している」と回答した方のみ】

①お使いの端末は次のどれですか。(○は3つまで)

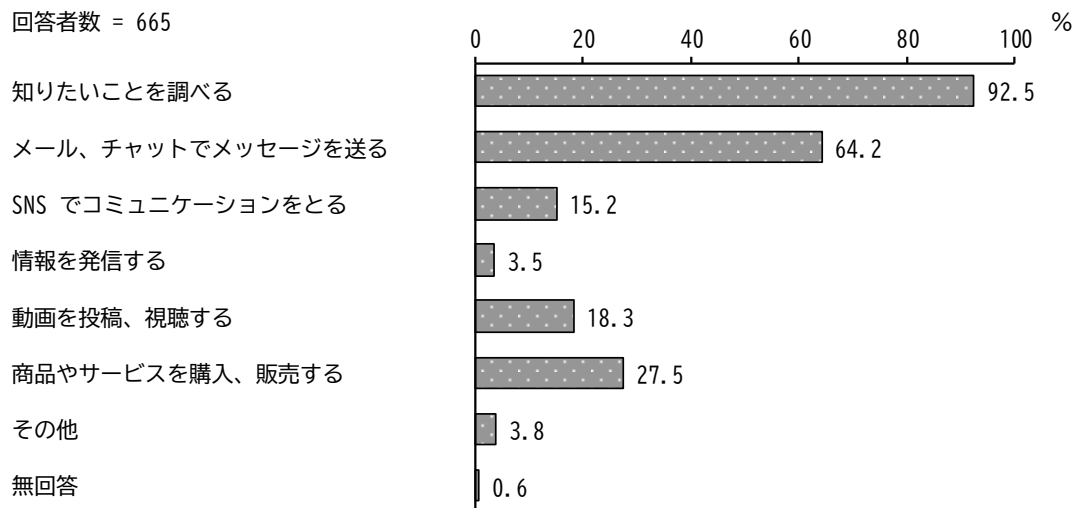
「スマートフォン」の割合が 82.0%と最も高く、次いで「パソコン」の割合が 51.6%、「タブレット」の割合が 20.6%となっています。



【(7) で「利用している」と回答した方のみ】

②インターネットをどのように活用していますか。(〇は3つまで)

「知りたいことを調べる」の割合が92.5%と最も高く、次いで「メール、チャットでメッセージを送る」の割合が64.2%、「商品やサービスを購入、販売する」の割合が27.5%となっています。



【性別】

性別にみると、他に比べ、女性で「メール、チャットでメッセージを送る」の割合が高くなっています。

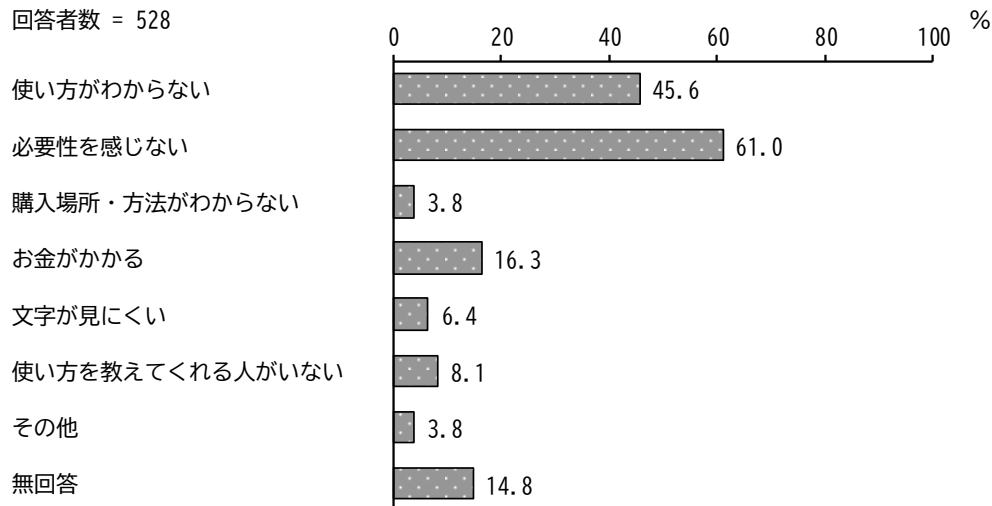
単位：%

区分	回答者数 (件)	知りたいことを調べる	メール、チャットでメッセージを送る	SNS でコミュニケーションをとる	情報を発信する	動画を投稿、視聴する	商品やサービスを購入、販売する	その他	無回答
全体	665	92.5	64.2	15.2	3.5	18.3	27.5	3.8	0.6
男性	334	94.6	57.5	14.4	4.2	15.6	31.7	5.4	—
女性	259	89.6	74.1	17.0	1.9	20.1	18.1	2.3	1.5

【(7) で「利用していない」と回答した方のみ】

①インターネットを利用しない理由はなんですか。(〇は3つまで)

「必要性を感じない」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「使い方がわからない」の割合が 45.6%、「お金がかかる」の割合が 16.3%となっています。



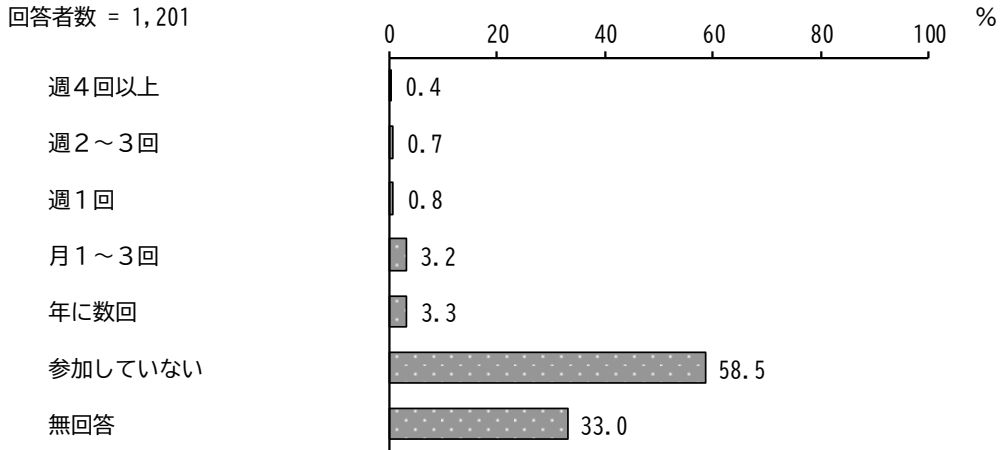
調査結果のまとめ

- ◆ 毎日の生活について物忘れが多いと感じている人が 39.0%となっており、認知症予防に対する普及・啓発を積極的に行う必要があります。
- ◆ パソコンやスマートフォンでメールやインターネットの利用状況を見ると、利用している方は 55.4%となっています。活用方法としては、「知りたいことを調べる」が 92.5%と最も高く、次いで「メール、チャットでメッセージを送る」が 64.2%となっており、高齢者であっても積極的にホームページや SNS を活用した情報発信や情報提供が効果的であると考えられます。
- ◆ 情報提供以外にも、インターネットやメールを利用することは、利用者同士の新たな交流を生み、交流が広がれば刺激が生まれるため、脳の活性化や、新たな役割・居場所の提供も期待できます。例えば、インターネットで交流して新たな趣味の集まりができれば、高齢者同士の交流も増え、あらたな役割・居場所となるのに加え、新たな分野への挑戦により脳を刺激し、認知症予防にもつながると考えられます。
- ◆ 以上より、今後の新型コロナウイルス感染症対策の方向性も踏まえつつ、パソコンやスマートフォンの SNS などを通じて交流ができる機会を提供することが必要であると考えられます。

問5 地域での活動について

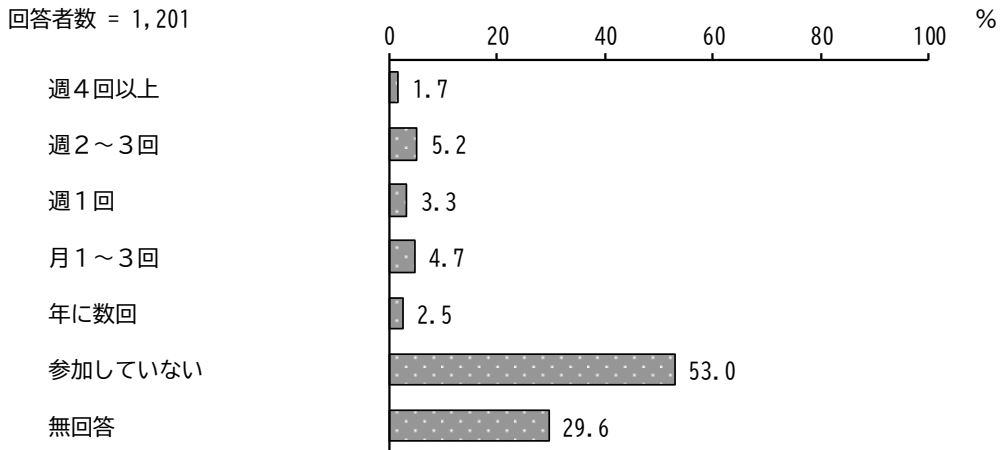
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
(それぞれ○は1つ)
①ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が58.5%と最も高くなっています。



②スポーツ関係のグループやクラブ

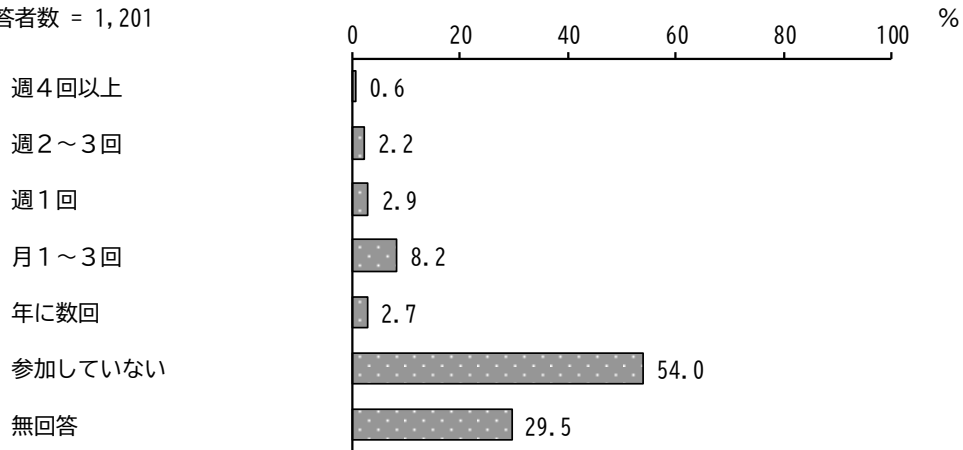
「参加していない」の割合が53.0%と最も高くなっています。



③趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が54.0%と最も高くなっています。

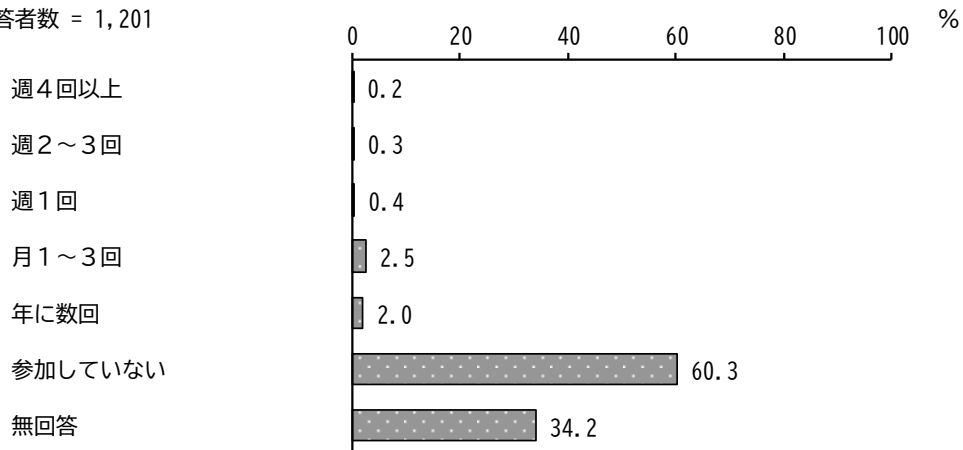
回答者数 = 1,201



④学習・教養サークル

「参加していない」の割合が60.3%と最も高くなっています。

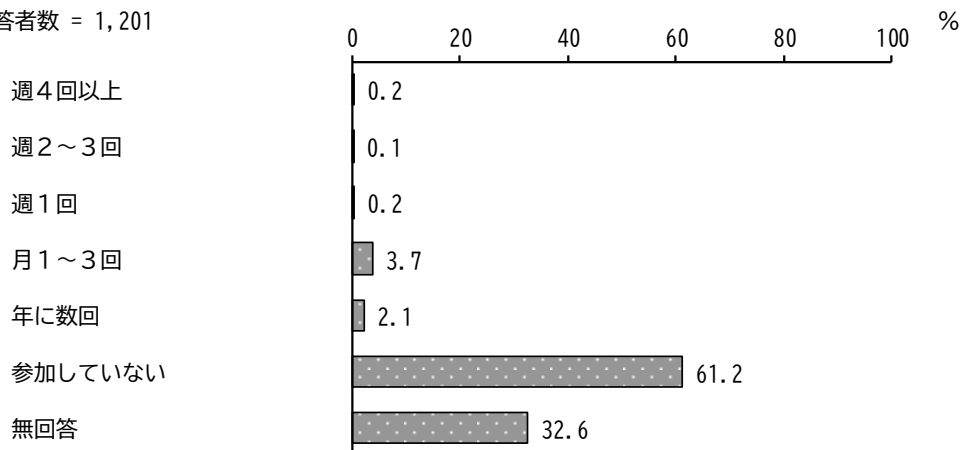
回答者数 = 1,201



⑤ゆとりすとクラブサロン

「参加していない」の割合が61.2%と最も高くなっています。

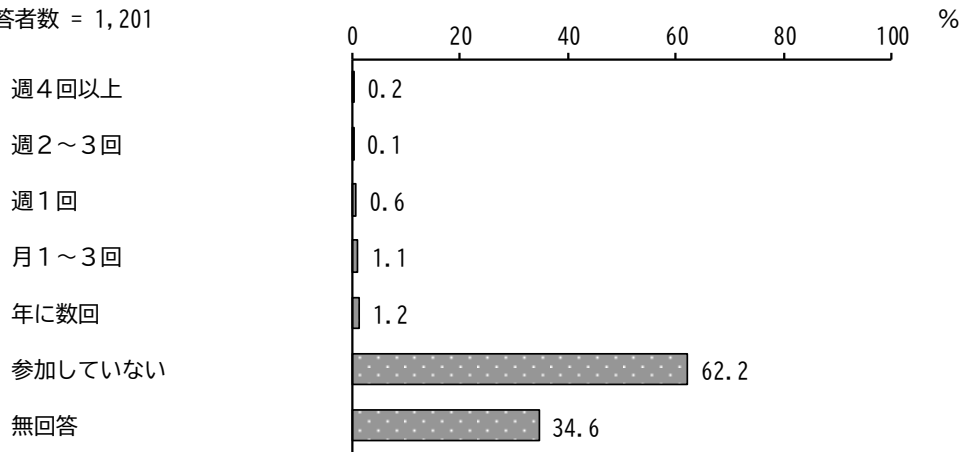
回答者数 = 1,201



⑥街かどカフェ

「参加していない」の割合が62.2%と最も高くなっています。

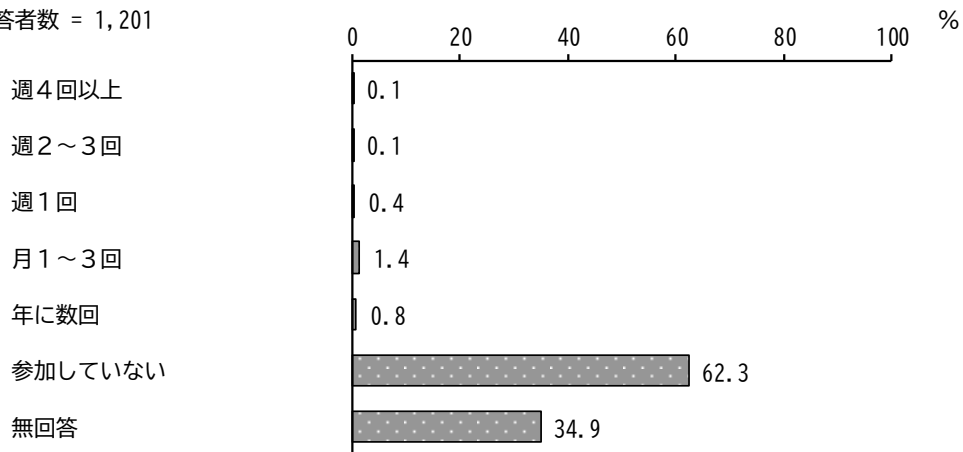
回答者数 = 1,201



⑦富谷市福祉健康センター

「参加していない」の割合が62.3%と最も高くなっています。

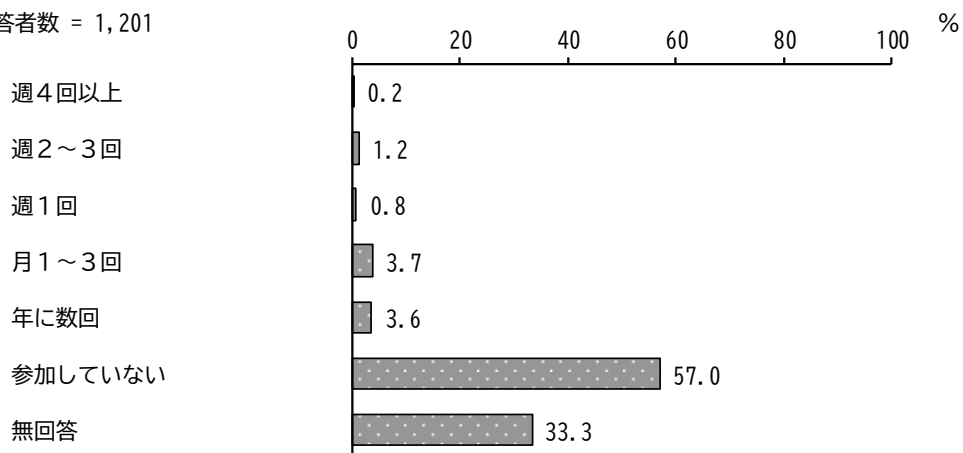
回答者数 = 1,201



⑧近隣でのお茶飲み会など

「参加していない」の割合が57.0%と最も高くなっています。

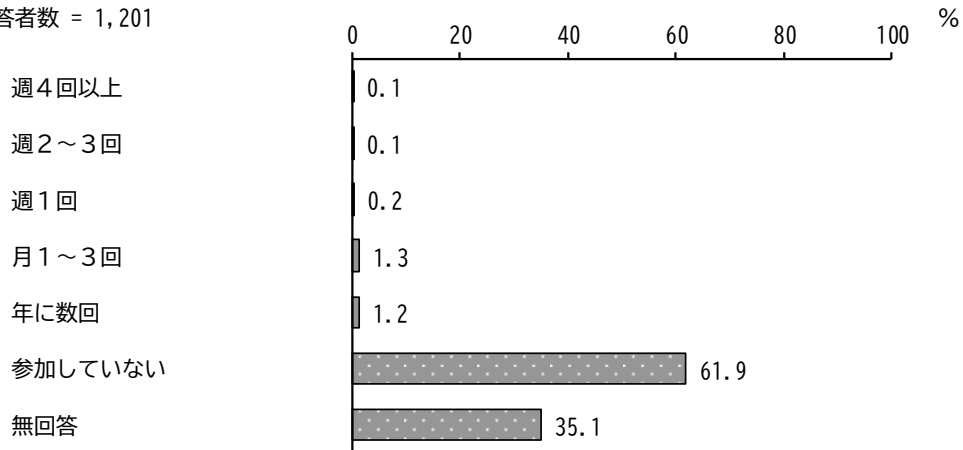
回答者数 = 1,201



⑨老人クラブ

「参加していない」の割合が61.9%と最も高くなっています。

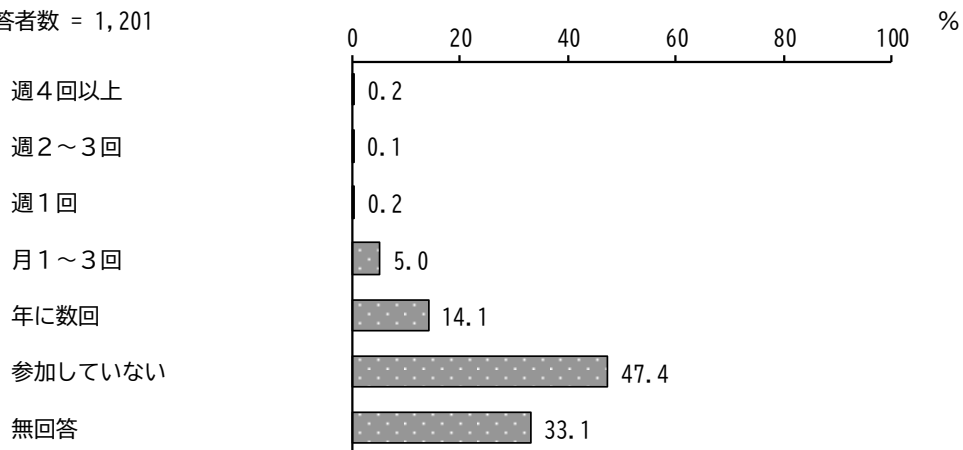
回答者数 = 1,201



⑩町内会・自治会

「参加していない」の割合が47.4%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が14.1%となっています。

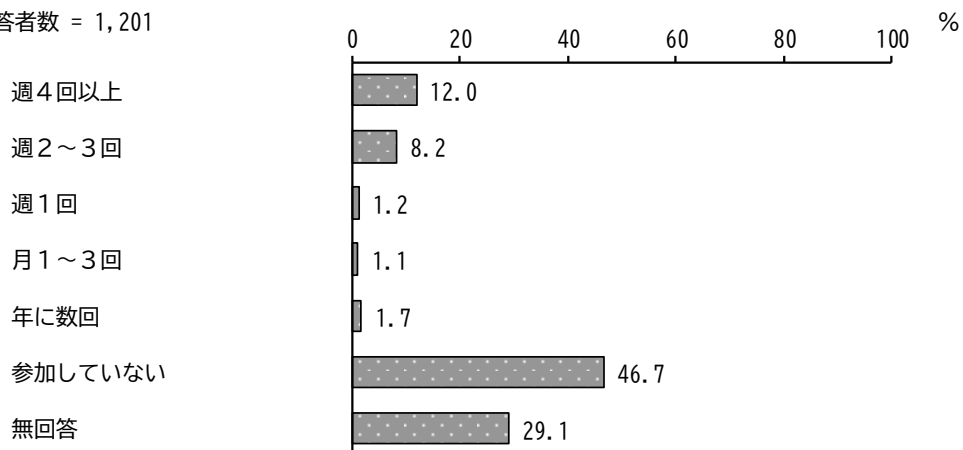
回答者数 = 1,201



⑪収入のある仕事

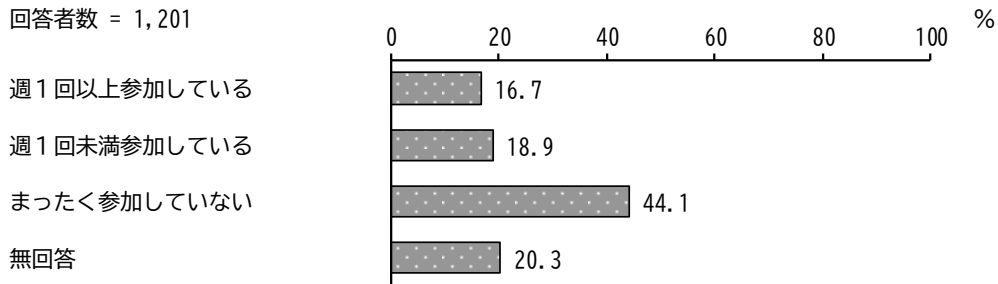
「参加していない」の割合が46.7%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が12.0%となっています。

回答者数 = 1,201



地域活動の参加状況 ※①～⑪のうち一つでも参加していると答えた方の参加状況

いずれの活動にも「まったく参加していない」と答えた割合が44.1%と最も高く、次いで「週1回未満参加している」の割合が18.9%、「週1回以上参加している」の割合が16.7%となっています。



【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派外交的で「まったく参加していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	週1回以上参加している	週1回未満参加している	まったく参加していない	無回答
全 体	1,201	16.7	18.9	44.1	20.3
インドア派 外交的	109	6.4	11.9	53.2	28.4
インドア派 内向的	64	7.8	17.2	43.8	31.3
アウトドア派 外交的	467	20.3	18.2	44.8	16.7
アウトドア派 内向的	491	17.7	22.2	44.0	16.1

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派外交的で「まったく参加していない」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派内向的で「まったく参加していない」の割合が、富谷中央・あけの平圏域インドア派内向的で「週1回未満参加している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	週1回以上参加 している	週1回未満参加 している	まったく参加し ていない	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外交的	33	15.2	21.2	51.5	12.1
東向陽台・成田圏域 インドア派 内向的	23	—	4.3	65.2	30.4
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外交的	160	20.0	19.4	41.9	18.8
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内向的	155	23.2	24.5	38.7	13.5
区分	回答者数 (件)	週1回以上参加 している	週1回未満参加 している	まったく参加し ていない	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外交的	33	3.0	—	72.7	24.2
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内向的	19	10.5	21.1	31.6	36.8
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外交的	170	22.9	14.7	47.1	15.3
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内向的	167	15.0	19.2	47.9	18.0
区分	回答者数 (件)	週1回以上参加 している	週1回未満参加 している	まったく参加し ていない	無回答
富谷中央・あけの 平圏域 インドア派 外交的	41	2.4	14.6	41.5	41.5
富谷中央・あけの 平圏域 インドア派 内向的	20	15.0	30.0	35.0	20.0
富谷中央・あけの 平圏域 アウトドア派 外交的	137	17.5	21.2	45.3	16.1
富谷中央・あけの 平圏域 アウトドア派 内向的	168	14.9	23.2	45.2	16.7

【幸福度別】

幸福度別にみると、他に比べ、4点未満で「まったく参加していない」の割合が高くなっています。

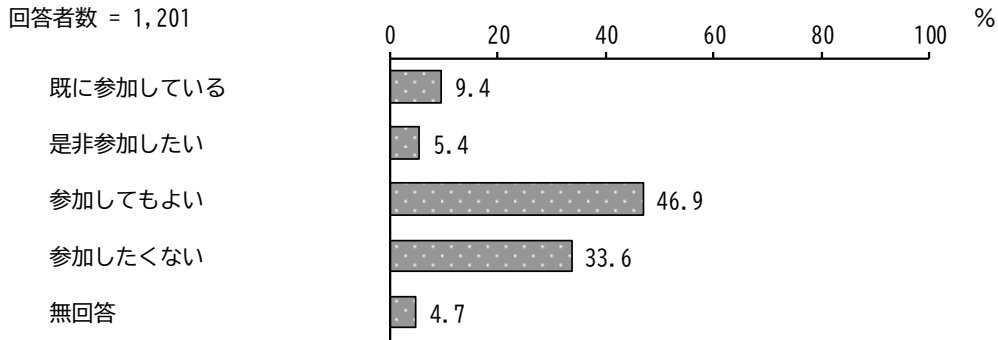
単位：％

区分	回答者数(件)	週1回以上参加している	週1回未満参加している	まったく参加していない	無回答
全 体	1,201	16.7	18.9	44.1	20.3
4点未満	30	3.3	13.3	66.7	16.7
4点以上7点未満	388	12.6	15.7	47.9	23.7
7点以上	755	19.6	21.3	41.9	17.2

※幸福度とは、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてアンケート回答者が自己評価したもの。【問7 健康について(2)あなたは、現在どの程度幸せですか P91】

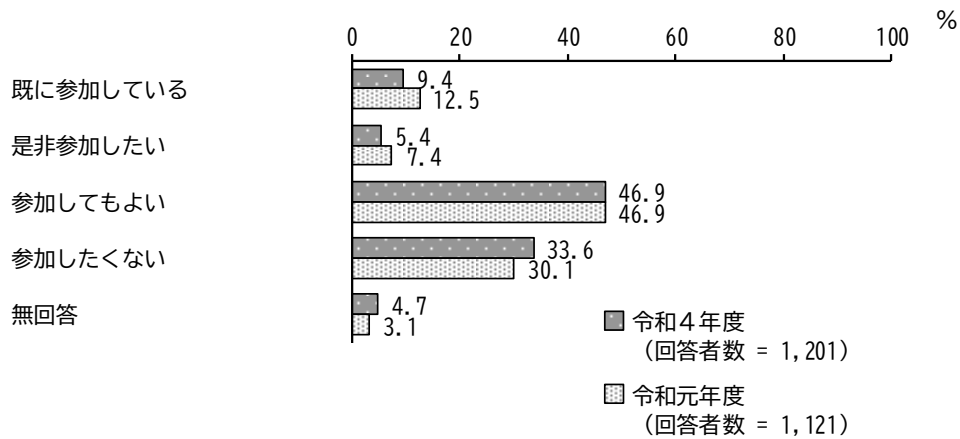
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加してもよい」の割合が46.9%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が33.6%となっています。



【経年比較】

令和元年度（前回調査）と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	1,201	9.4	5.4	46.9	33.6	4.7
男性	514	7.0	6.0	51.8	31.5	3.7
女性	560	11.8	5.0	43.6	34.3	5.4

【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、85歳以上で「参加したくない」の割合が、65～69歳で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	1,201	9.4	5.4	46.9	33.6	4.7
65～69歳	356	6.5	6.2	54.5	29.8	3.1
70～74歳	364	8.2	5.5	49.2	33.8	3.3
75～79歳	250	10.4	4.4	44.4	36.0	4.8
80～84歳	154	14.3	6.5	38.3	32.5	8.4
85～89歳	48	18.8	2.1	20.8	47.9	10.4
90歳以上	14	7.1	7.1	28.6	50.0	7.1

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	1,201	9.4	5.4	46.9	33.6	4.7
東向陽台・成田圏域	395	8.1	6.8	45.3	33.9	5.8
富ヶ丘・日吉台圏域	408	11.3	5.1	45.8	33.3	4.4
富谷中央・あけの平圏域	378	8.7	4.5	50.0	33.9	2.9

【第2号被保険者対象ニーズ調査との比較】

第2号被保険者調査との比較をみると、他に比べ、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査で「既に参加している」の割合が、第2号被保険者調査で「参加したくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,201	9.4	5.4	46.9	33.6	4.7
第2号被保険者調査	504	0.8	3.8	47.3	46.0	1.8

【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派内向的、アウトドア派内向的で「参加してもよい」の割合が、インドア派外交的、アウトドア派外交的で「参加したくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	1,201	9.4	5.4	46.9	33.6	4.7
インドア派 外交的	109	6.4	9.2	—	84.4	—
インドア派 内向的	64	—	—	100.0	—	—
アウトドア派 外交的	467	22.3	11.8	—	66.0	—
アウトドア派 内向的	491	—	—	100.0	—	—

※区分の分類については5P（タイプ別分類）を参照

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、富谷中央・あけの平圏域インドア派外交的で「参加したくない」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派外交的で「参加したくない」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派内向的で「参加してもよい」の割合が、東向陽台・成田圏域アウトドア派内向的で「参加してもよい」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派内向的で「参加してもよい」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域アウトドア派内向的で「参加してもよい」の割合が、富谷中央・あけの平圏域インドア派内向的で「参加してもよい」の割合が、富谷中央・あけの平圏域アウトドア派内向的で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	既に参加して いる	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外交的	33	9.1	18.2	—	72.7	—
東向陽台・成田圏域 インドア派 内向的	23	—	—	100.0	—	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外交的	160	18.1	13.1	—	68.8	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内向的	155	—	—	100.0	—	—
区分	回答者数 (件)	既に参加して いる	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外交的	33	6.1	6.1	—	87.9	—
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内向的	19	—	—	100.0	—	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外交的	170	25.9	11.2	—	62.9	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内向的	167	—	—	100.0	—	—
区分	回答者数 (件)	既に参加して いる	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	4.9	4.9	—	90.2	—
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	—	—	100.0	—	—
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 外交的	137	22.6	10.9	—	66.4	—
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 内向的	168	—	—	100.0	—	—

【幸福度別】

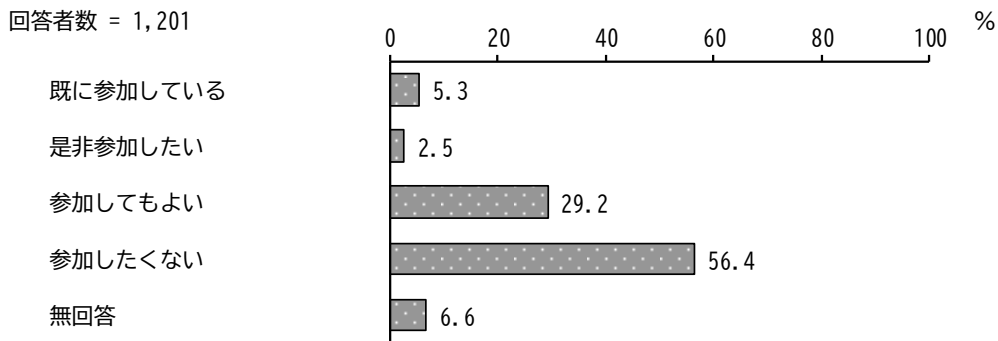
幸福度別にみると、他に比べ、4点未満で「参加したくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全 体	1,201	9.4	5.4	46.9	33.6	4.7
4点未満	30	—	3.3	40.0	50.0	6.7
4点以上7点未満	388	7.2	4.4	47.9	37.1	3.4
7点以上	755	11.1	6.2	47.0	31.1	4.5

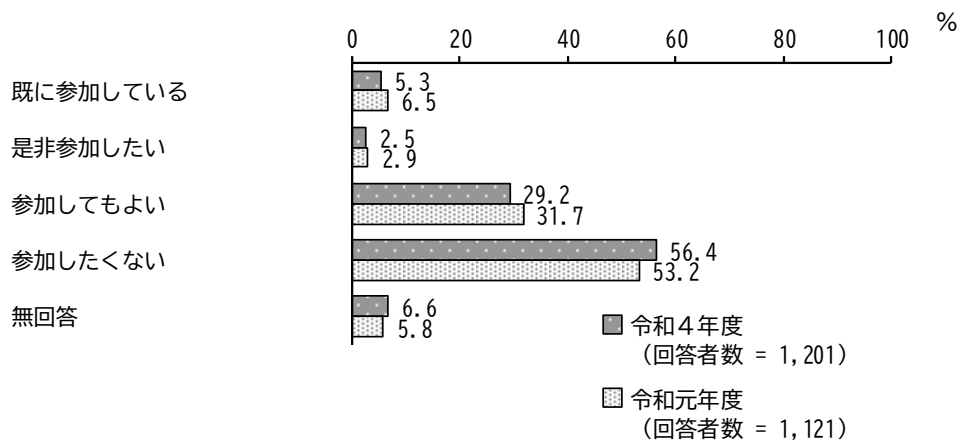
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「参加したくない」の割合が56.4%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が29.2%となっています。



【経年比較】

令和元年度（前回調査）と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別にみると、他に比べ、男性で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	1,201	5.3	2.5	29.2	56.4	6.6
男性	514	5.4	2.5	34.4	53.9	3.7
女性	560	5.5	2.3	24.1	59.1	8.9

【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、90歳以上で「参加したくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	1,201	5.3	2.5	29.2	56.4	6.6
65～69歳	356	3.9	2.0	33.7	56.5	3.9
70～74歳	364	5.2	2.5	29.9	58.0	4.4
75～79歳	250	5.6	2.0	27.6	57.6	7.2
80～84歳	154	8.4	5.2	22.7	50.6	13.0
85～89歳	48	4.2	—	27.1	56.3	12.5
90歳以上	14	7.1	7.1	7.1	71.4	7.1

【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	1,201	5.3	2.5	29.2	56.4	6.6
東向陽台・成田圏域	395	5.6	2.5	28.4	56.7	6.8
富ヶ丘・日吉台圏域	408	5.9	2.5	29.4	56.6	5.6
富谷中央・あけの平圏域	378	4.2	2.6	29.9	56.9	6.3

【第2号被保険者対象ニーズ調査との比較】

第2号被保険者調査との比較をみると、第2号被保険者調査で「参加したくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,201	5.3	2.5	29.2	56.4	6.6
第2号被保険者調査	504	0.8	1.6	30.2	63.3	4.2

【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派外交的、アウトドア派外交的で「参加したくない」の割合が、アウトドア派内向的で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全 体	1,201	5.3	2.5	29.2	56.4	6.6
インドア派 外交的	109	0.9	3.7	9.2	84.4	1.8
インドア派 内向的	64	1.6	1.6	37.5	56.3	3.1
アウトドア派 外交的	467	10.9	3.9	13.3	68.7	3.2
アウトドア派 内向的	491	1.6	1.2	49.7	44.6	2.9

※区分の分類については5P（タイプ別分類）を参照

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派外交的で「参加したくない」の割合が、富谷中央・あけの平圏域インドア派外交的で「参加したくない」の割合が、富谷中央・あけの平圏域アウトドア派内向的で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外交的	33	—	3.0	21.2	72.7	3.0
東向陽台・成田圏域 インドア派 内向的	23	—	4.3	34.8	60.9	—
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外交的	160	11.3	4.4	13.8	68.8	1.9
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内向的	155	1.9	0.6	46.5	47.7	3.2
区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外交的	33	3.0	3.0	3.0	90.9	—
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内向的	19	—	—	42.1	57.9	—
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外交的	170	11.2	2.9	14.7	67.6	3.5
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内向的	167	1.8	2.4	50.3	43.1	2.4
区分	回答者数(件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 外交的	41	—	4.9	4.9	87.8	2.4
富谷中央・あけの平 圏域 インドア派 内向的	20	—	—	40.0	50.0	10.0
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 外交的	137	10.2	4.4	10.9	70.1	4.4
富谷中央・あけの平 圏域 アウトドア派 内向的	168	1.2	0.6	51.8	43.5	3.0

【幸福度別】

幸福度別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

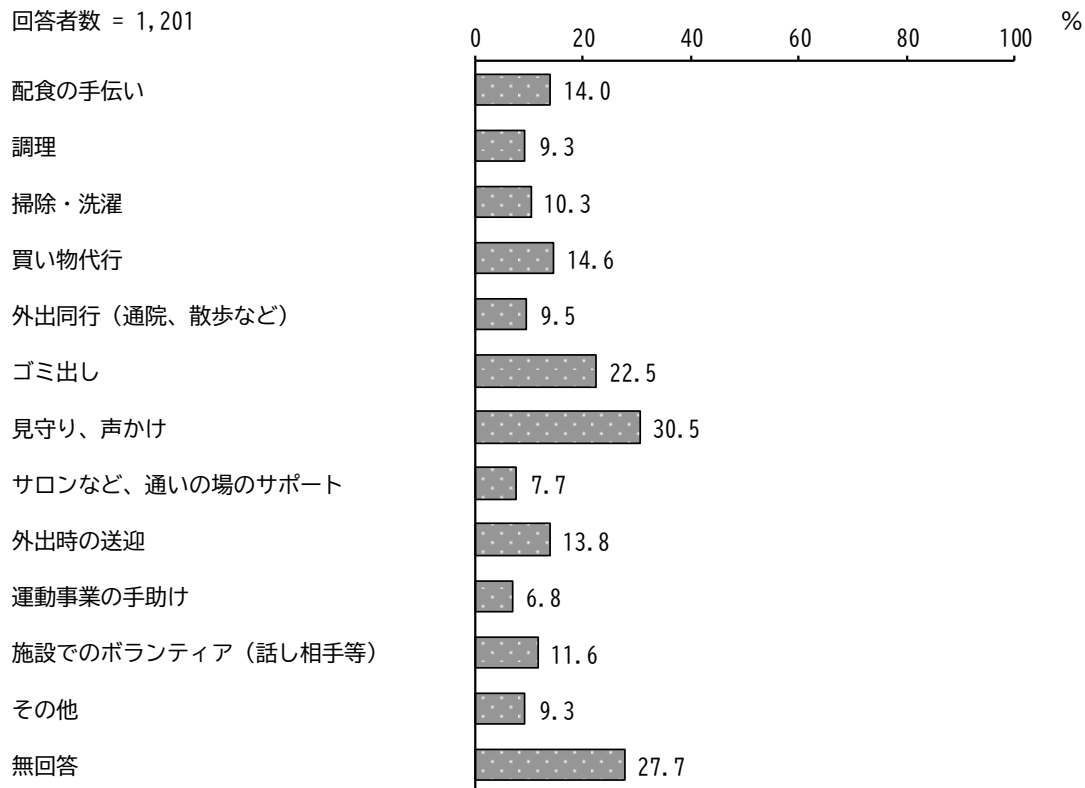
区分	回答者数 (件)	既に参加して いる	是非参加した い	参加してもよ い	参加したくない	無回答
全 体	1,201	5.3	2.5	29.2	56.4	6.6
4点未満	30	—	3.3	30.0	60.0	6.7
4点以上7点未満	388	3.9	2.6	27.8	60.1	5.7
7点以上	755	6.2	2.4	30.3	54.6	6.5

※幸福度とは、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてアンケート回答者が自己評価したもの。【問7 健康について(2)あなたは、現在どの程度幸せですか P91】

※幸福度別のクロスについては、一定のN値を確保するため三段階に分類し集計しました。

(4) あなたは地域でどんな支援ができると思いますか。(〇はいくつでも)

「見守り、声かけ」の割合が30.5%と最も高く、次いで「ゴミ出し」の割合が22.5%、「買い物代行」の割合が14.6%となっています。



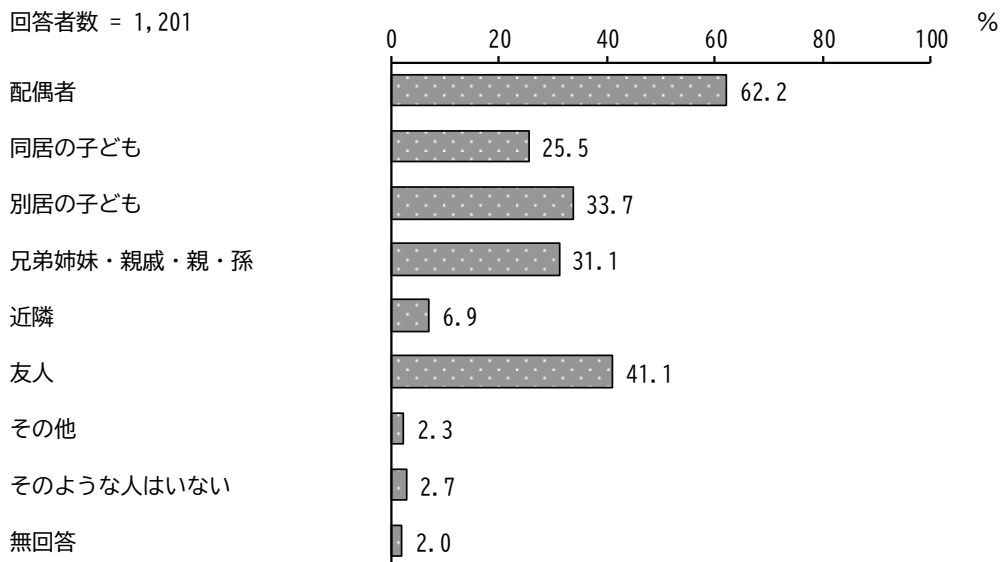
調査結果のまとめ

- ◆ 地域での活動について、地域住民の有志による活動に“参加者として”参加したい方は、「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加してもよい」を合わせて61.7%となっています。
- ◆ 地域での活動について地域住民の有志による活動に“企画・運営として”参加したい方は、「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加してもよい」を合わせて37.0%となっており、“参加者として”参加したいに比べ、割合が低くなっています。
- ◆ 地域活動は、“企画・運営として”参加する前に、まず“参加者として”地域活動に参加することで、地域活動が広がっていくことから、気軽に地域活動に参加できる体制を整えることが重要です。前述のように、インターネットを利用している人が多いことから、パソコンやスマートフォンでホームページ、SNSを活用して、活動や交流の場を周知し、参加者の輪を広げることが有用と考えられます。
- ◆ また、気軽に参加するためには、活動の内容を多様にすることも有用と考えられます。例えば、セミナーや学びの場といった“個人でも楽しめるコンテンツ”を充実し、参加内容の選択肢を増やすことで、地域活動参加の“はじめの一歩”を促すことができると考えられます。

問6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が62.2%と最も高く、次いで「友人」の割合が41.1%、「別居の子ども」の割合が33.7%となっています。



【幸福度別】

幸福度別にみると、他に比べ、7点以上で「配偶者」の割合が高くなっています。

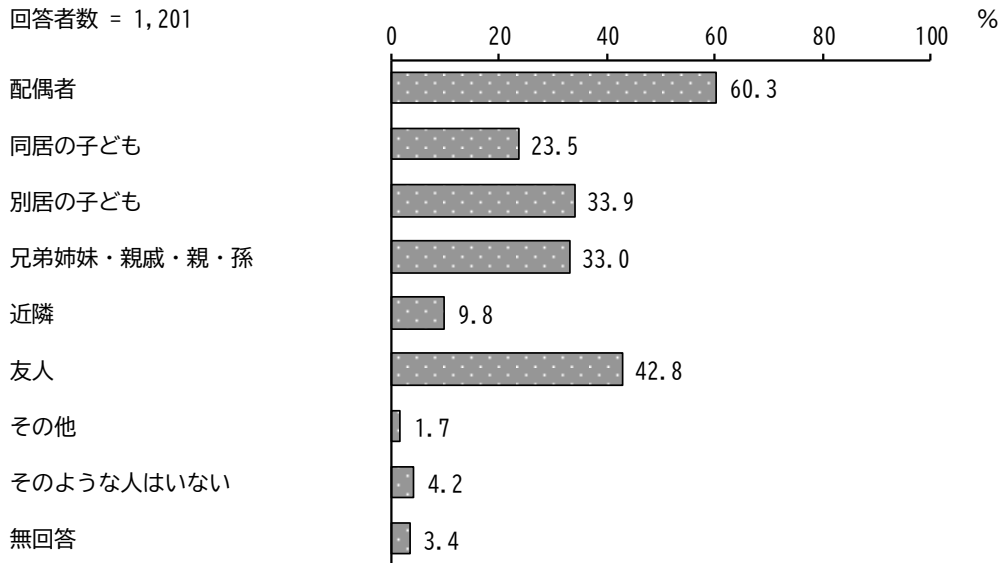
単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いない そのような人は	無回答
全体	1,201	62.2	25.5	33.7	31.1	6.9	41.1	2.3	2.7	2.0
4点未満	30	26.7	20.0	23.3	16.7	6.7	26.7	6.7	13.3	3.3
4点以上7点未満	388	52.6	20.1	28.9	27.8	4.4	38.4	1.8	4.9	0.8
7点以上	755	68.7	28.7	37.4	33.8	8.2	43.6	2.5	1.2	2.1

※幸福度とは、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてアンケート回答者が自己評価したもの。【問7 健康について (2)あなたは、現在どの程度幸せですか P91】

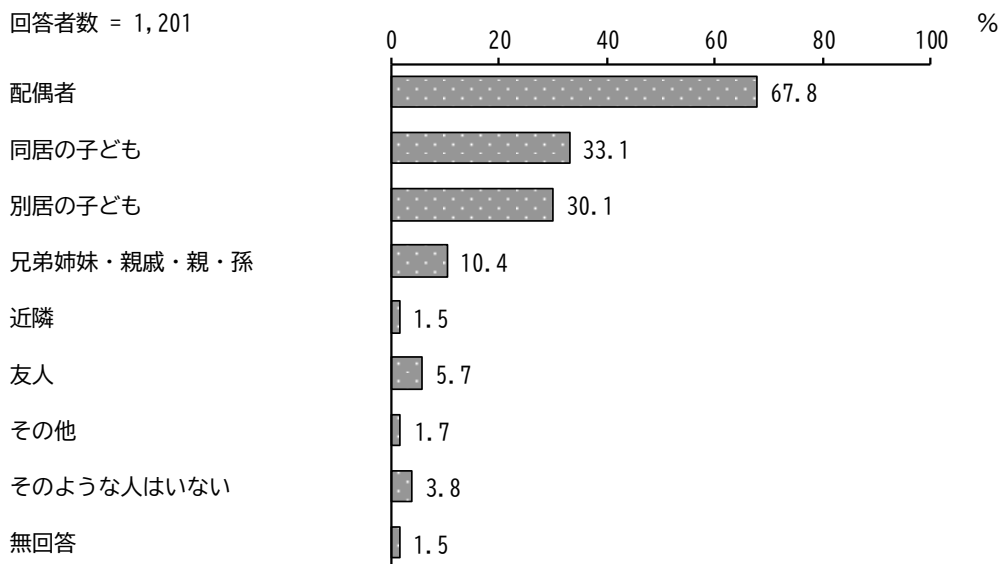
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が60.3%と最も高く、次いで「友人」の割合が42.8%、「別居の子ども」の割合が33.9%となっています。



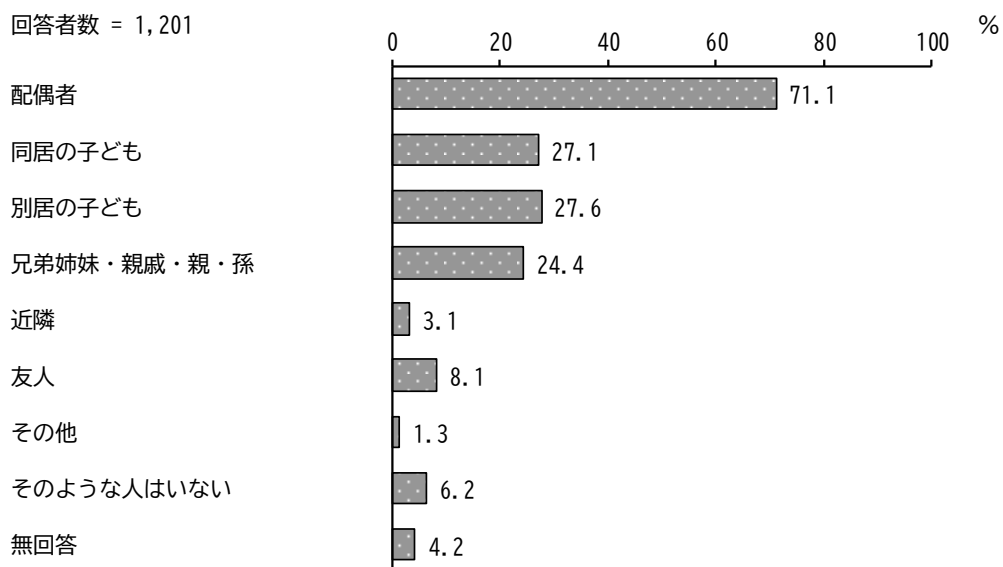
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が67.8%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が33.1%、「別居の子ども」の割合が30.1%となっています。



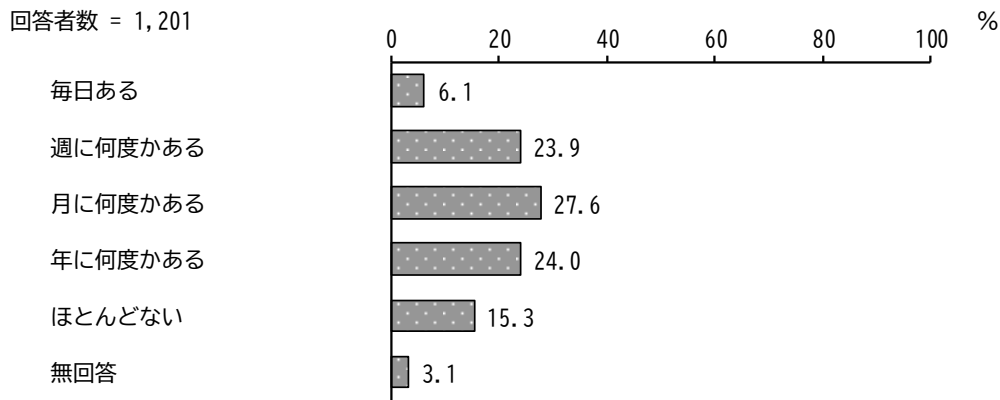
(4) 反対に、あなたが看病や世話をしあげる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が71.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が27.6%、「同居の子ども」の割合が27.1%となっています。



(5) 友人・知人に会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

「月に何度かある」の割合が27.6%と最も高く、次いで「年に何度かある」の割合が24.0%、「週に何度かある」の割合が23.9%となっています。



【幸福度別】

幸福度別にみると、他に比べ、4点未満で「ほとんどない」「年に何度かある」の割合が高くなっています。

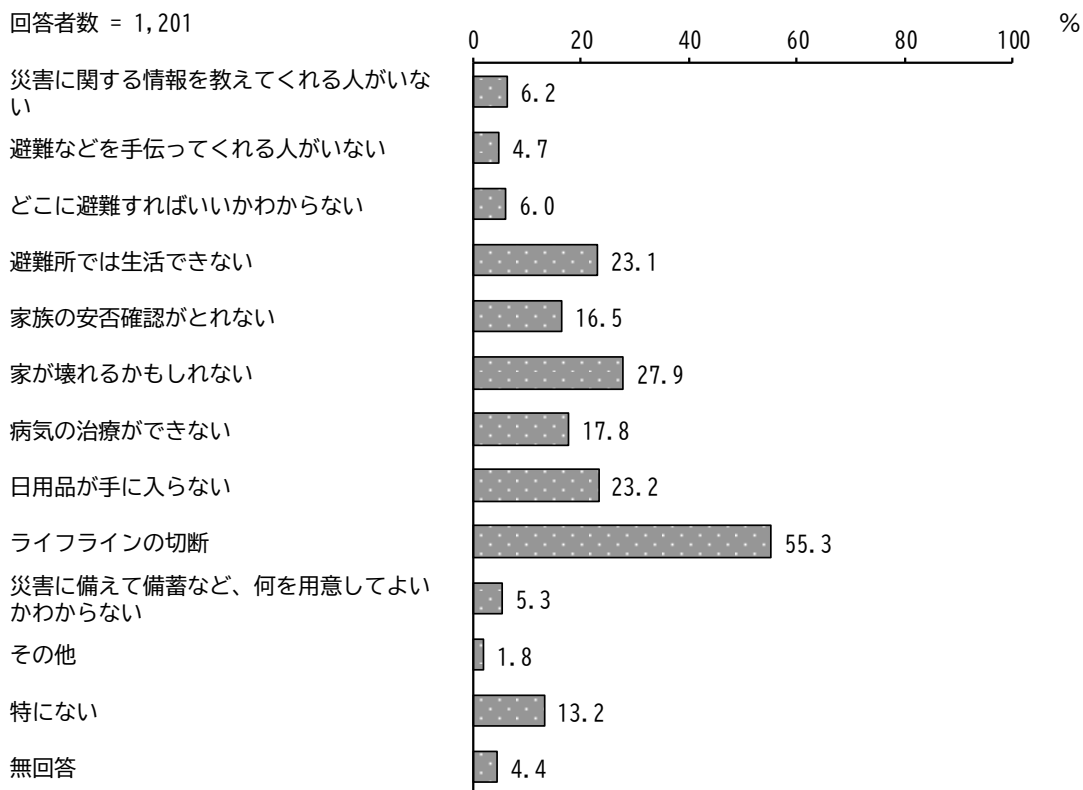
単位：%

区分	回答者数 (件)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	1,201	6.1	23.9	27.6	24.0	15.3	3.1
4点未満	30	—	20.0	13.3	33.3	30.0	3.3
4点以上7点未満	388	5.4	20.1	26.0	25.3	19.6	3.6
7点以上	755	6.8	25.6	29.5	23.6	12.5	2.1

※幸福度とは、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてアンケート回答者が自己評価したもの。【問7 健康について (2)あなたは、現在どの程度幸せですか P91】

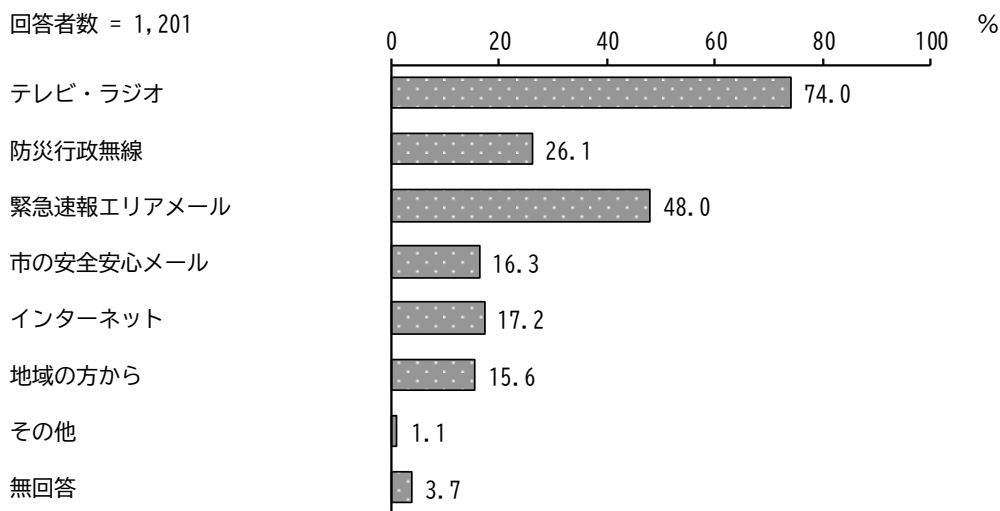
(6) 災害時に、不安に感じることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「ライフラインの切断」の割合が55.3%と最も高く、次いで「家が壊れるかもしれない」の割合が27.9%、「日用品が手に入らない」の割合が23.2%となっています。



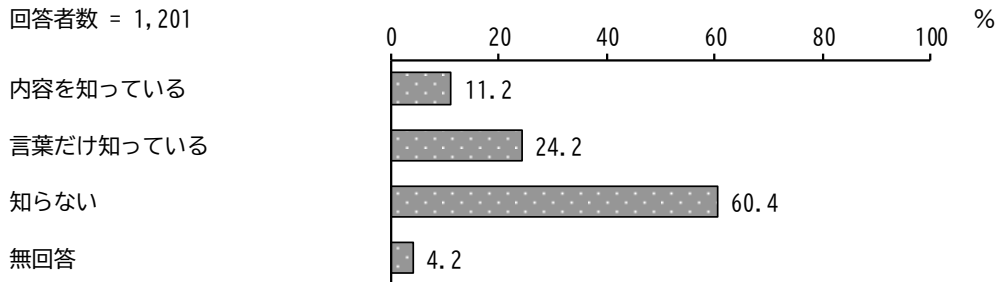
(7) 市からの災害に関する情報をどのように得ていますか。(〇は3つまで)

「テレビ・ラジオ」の割合が74.0%と最も高く、次いで「緊急速報エリアメール」の割合が48.0%、「防災行政無線」の割合が26.1%となっています。



(8) 福祉避難所を知っていますか。(〇は1つ)

「知らない」の割合が60.4%と最も高く、次いで「言葉だけ知っている」の割合が24.2%、「内容を知っている」の割合が11.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、90歳以上で「言葉だけ知っている」の割合が、65～69歳で「知らない」の割合が、80～84歳で「言葉だけ知っている」の割合が、85～89歳で「内容を知っている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	内容を知っている	言葉だけ知っている	知らない	無回答
全体	1,201	11.2	24.2	60.4	4.2
65～69歳	356	7.0	20.2	69.1	3.7
70～74歳	364	9.1	22.5	65.7	2.7
75～79歳	250	14.4	25.6	57.6	2.4
80～84歳	154	18.2	31.8	43.5	6.5
85～89歳	48	18.8	27.1	33.3	20.8
90歳以上	14	14.3	50.0	35.7	—

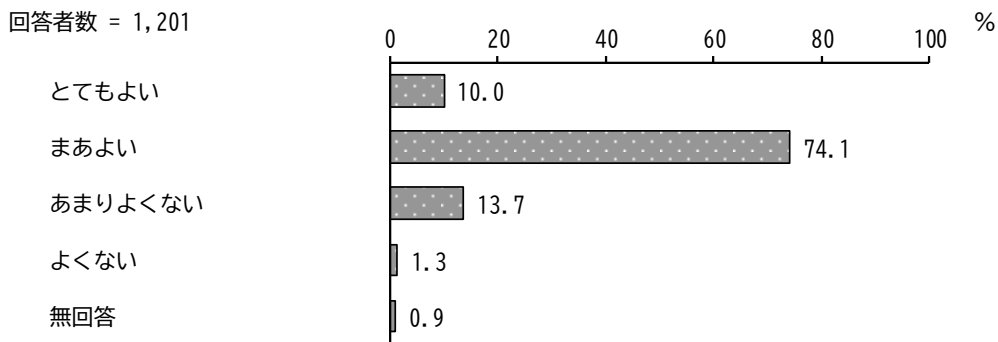
調査結果のまとめ

- ◆ 友人・知人と会う頻度について、「ほとんどない」と回答した人は15.3%となっています。高齢者が地域で孤立することはフレイルや認知症のリスクが高まるため、だれもが地域とのつながりを持てるような取組が必要です。
- ◆ そのため、気軽に地域とのつながりを持てるよう、多様な選択肢を用意することが必要です。例えば、グループで何かをするだけでなく、セミナーや学びの場といった個人でできる地域活動を提供すること、また、ホームページやSNSを活用し、インターネットから参加できる活動や交流の場を提供すること等で、友人づくりや仲間づくりのきっかけをつくる必要があります。

問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

「まあよい」の割合が74.1%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が13.7%、「とてもよい」の割合が10.0%となっています。



【年齢別】

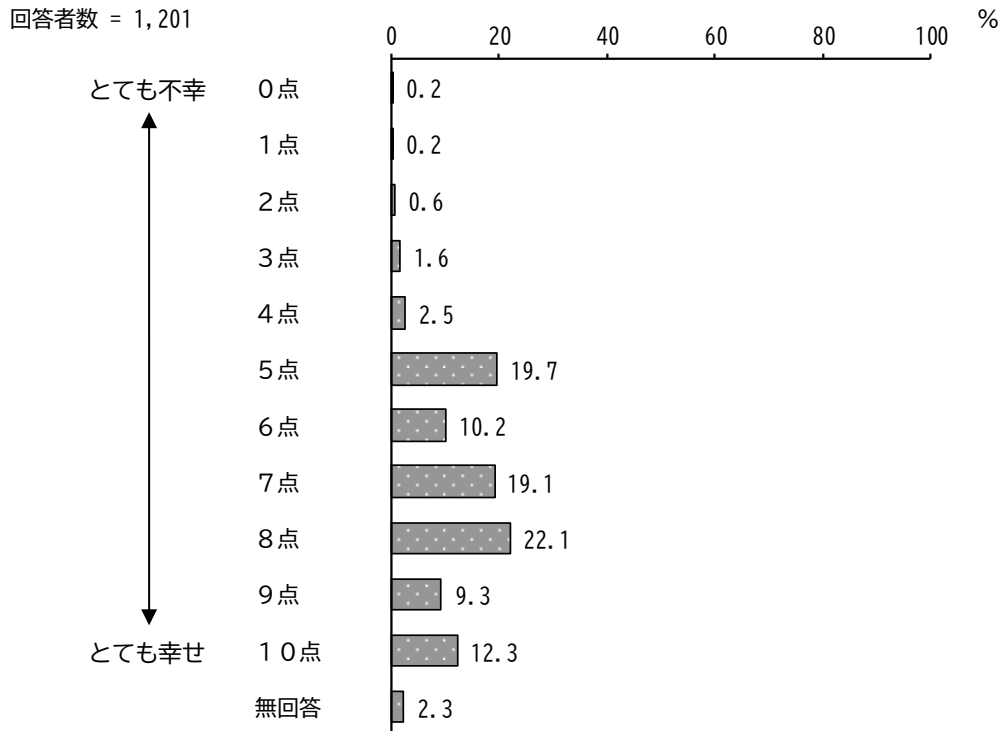
年齢別にみると、他に比べ、80歳以上で「あまりよくない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	1,201	10.0	74.1	13.7	1.3	0.9
65～69歳	356	11.2	77.8	9.3	1.1	0.6
70～74歳	364	10.2	75.3	12.9	0.8	0.8
75～79歳	250	10.8	74.4	12.8	0.8	1.2
80～84歳	154	5.8	70.8	19.5	3.2	0.6
85～89歳	48	6.3	64.6	27.1	2.1	—
90歳以上	14	—	57.1	35.7	7.1	—

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。

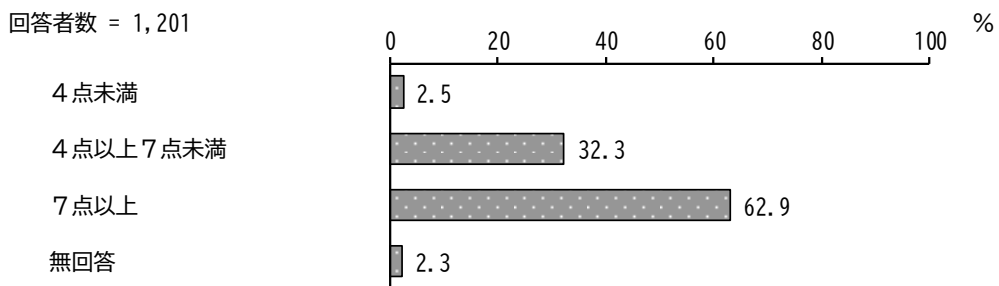
「8点」の割合が22.1%と最も高く、次いで「5点」の割合が19.7%、「7点」の割合が19.1%となっています。



※「とても不幸」0点、「とても幸せ」を10点として回答

【幸福度】

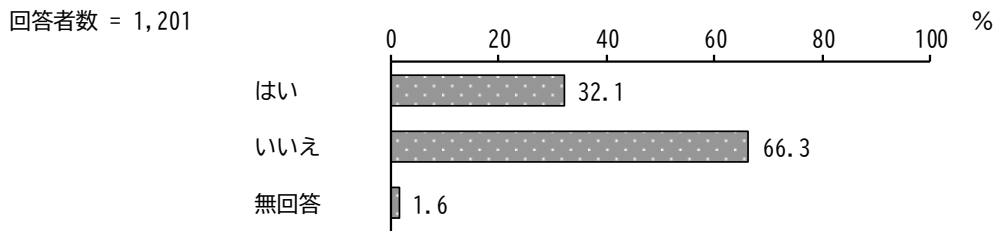
「7点以上」の割合が62.9%と最も高く、次いで「4点以上7点未満」の割合が32.3%となっています。



※幸福度別のクロスについては、一定のN値を確保するため三段階に分類し集計しました。

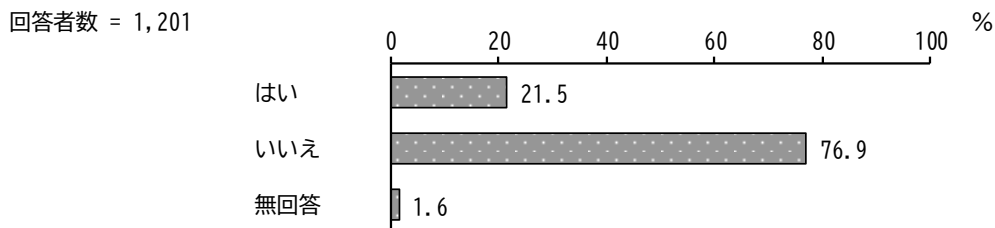
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(○は1つ)

「はい」の割合が32.1%、「いいえ」の割合が66.3%となっています。



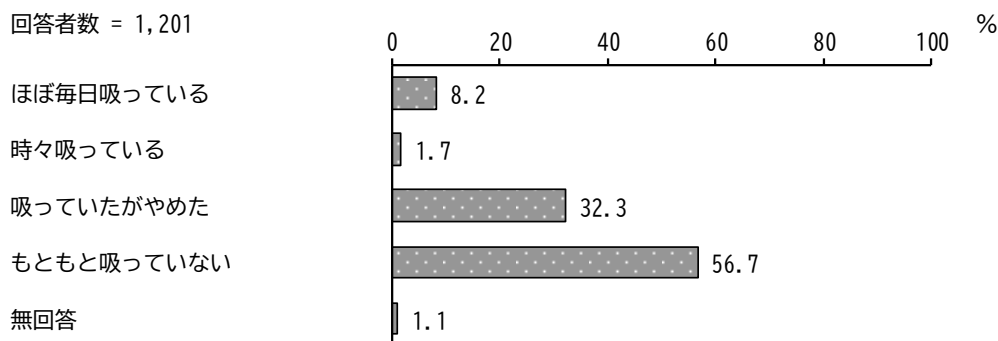
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が21.5%、「いいえ」の割合が76.9%となっています。



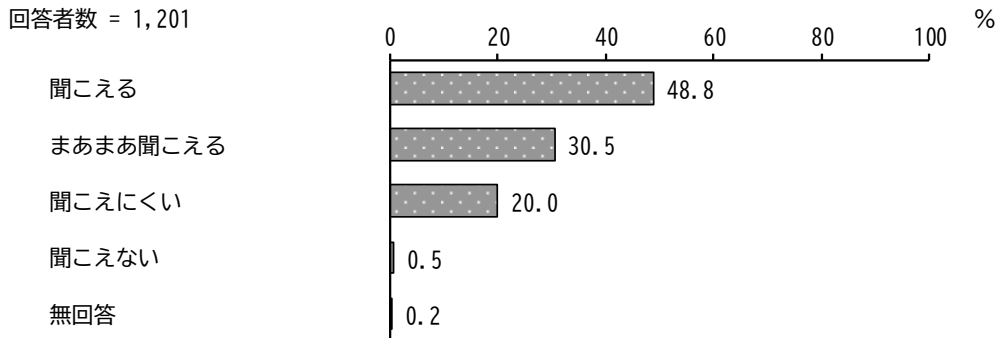
(5) タバコは吸っていますか。(○は1つ)

「もともと吸っていない」の割合が56.7%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が32.3%となっています。



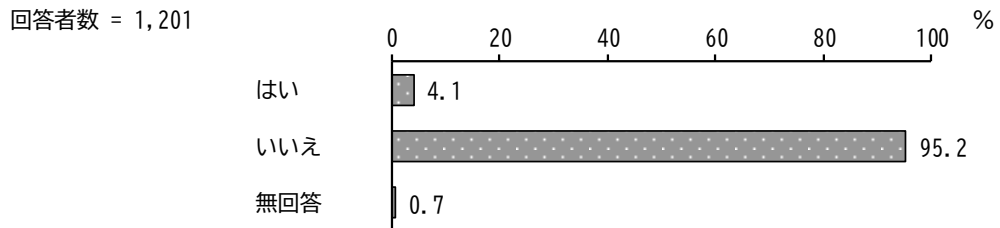
(6) 耳の聞こえに不安はありますか。(○は1つ)

「聞こえる」の割合が48.8%と最も高く、次いで「まあまあ聞こえる」の割合が30.5%、「聞こえにくい」の割合が20.0%となっています。



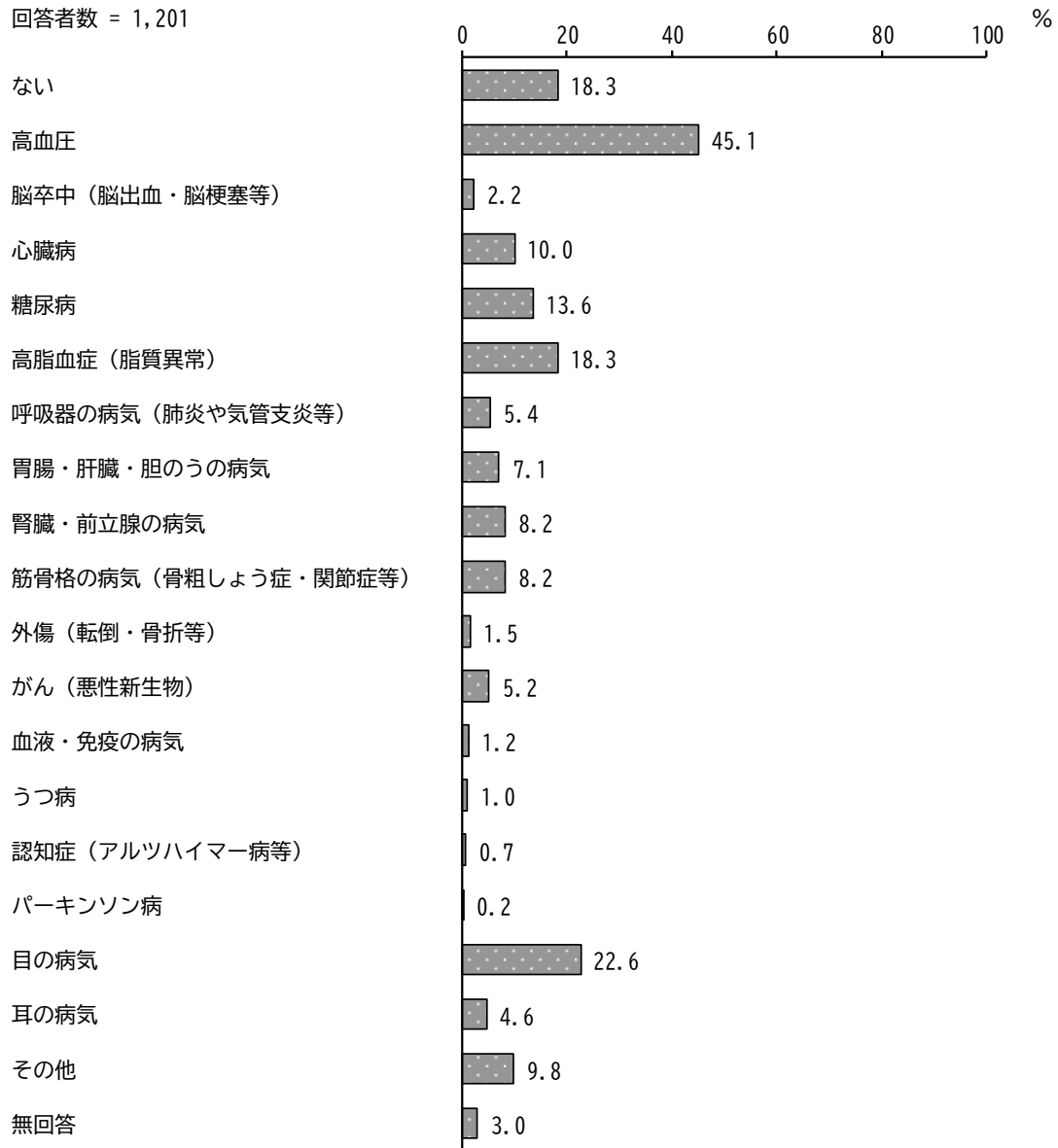
(7) 現在、補聴器を使っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が4.1%、「いいえ」の割合が95.2%となっています。



(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「高血圧」の割合が45.1%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が22.6%、「ない」、「高脂血症(脂質異常)」の割合が18.3%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、90歳以上で「高血圧」の割合が、80～84歳で「目の病気」の割合が、85～89歳で「目の病気」の割合が高くなっています。

単位：％

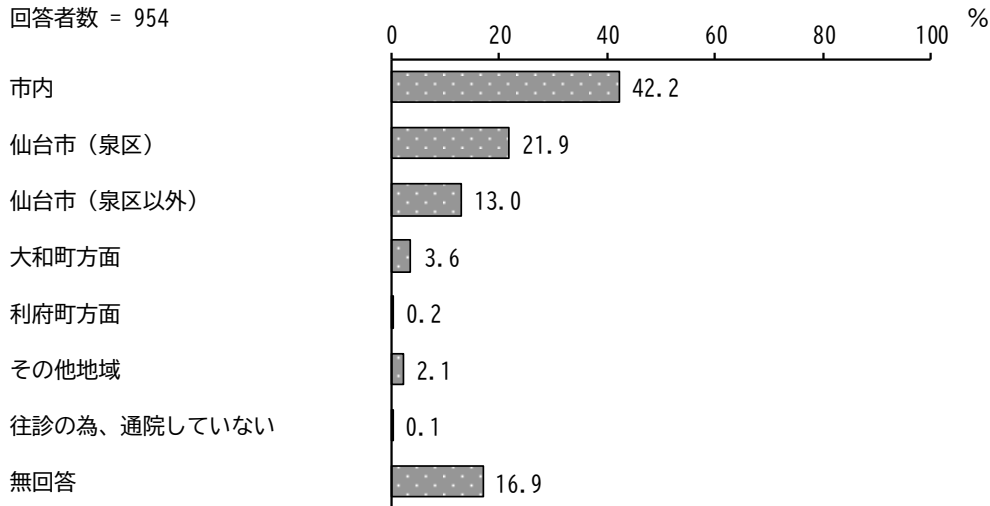
区分	回答者数(件)	ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	異常(高脂血症(脂質)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)
全体	1,201	18.3	45.1	2.2	10.0	13.6	18.3	5.4	7.1	8.2	8.2
65～69歳	356	24.7	38.2	0.8	7.3	11.5	17.1	3.7	3.9	3.7	6.5
70～74歳	364	20.1	44.0	1.9	9.1	14.3	17.9	7.1	8.8	8.8	7.4
75～79歳	250	9.2	52.4	3.6	11.6	17.2	21.6	6.4	6.4	11.2	9.6
80～84歳	154	13.6	52.6	1.9	14.9	13.6	22.7	4.5	10.4	13.0	11.7
85～89歳	48	22.9	41.7	4.2	12.5	2.1	4.2	4.2	8.3	10.4	8.3
90歳以上	14	—	64.3	7.1	14.3	7.1	7.1	—	21.4	7.1	21.4

区分	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体	1.5	5.2	1.2	1.0	0.7	0.2	22.6	4.6	9.8	3.0
65～69歳	1.7	3.4	1.4	0.6	0.3	0.6	20.2	2.0	10.7	3.4
70～74歳	1.9	6.0	0.8	0.3	0.3	—	18.1	3.6	9.9	3.6
75～79歳	2.0	4.8	1.2	1.2	1.2	—	23.6	4.8	11.6	2.8
80～84歳	—	8.4	1.9	3.9	—	—	36.4	13.0	6.5	—
85～89歳	—	6.3	—	—	4.2	—	31.3	6.3	2.1	6.3
90歳以上	—	—	—	—	—	—	7.1	—	21.4	—

【(8)で「治療中、または後遺症のある病気がある」と回答した方のみ】

①主に通院している医療機関の地域はどこですか。(〇は1つ)

「市内」の割合が42.2%と最も高く、次いで「仙台市（泉区）」の割合が21.9%、「仙台市（泉区以外）」の割合が13.0%となっています。



【圏域別】

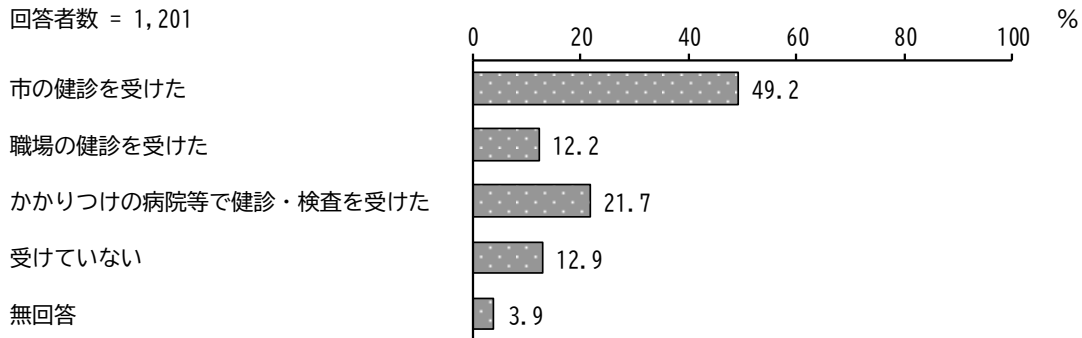
圏域別にみると、他に比べ、富ヶ丘・日吉台圏域で「市内」の割合が、東向陽台・成田圏域で「仙台市（泉区）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	市内	仙台市 (泉区)	外) 仙台市 (泉区以 外)	大和町方面	利府町方面	その他地域	往診の為、 通院 していない	無回答
全 体	954	42.2	21.9	13.0	3.6	0.2	2.1	0.1	16.9
東向陽台・成田圏域	303	31.0	29.0	16.8	0.3	—	3.3	0.3	19.1
富ヶ丘・日吉台圏域	329	49.5	21.9	12.5	1.5	0.3	1.2	—	13.1
富谷中央・あけの平圏域	307	44.6	16.0	9.8	9.1	0.3	1.6	—	18.6

(9) 過去1年以内に健診や人間ドックを受けましたか。(○は1つ)

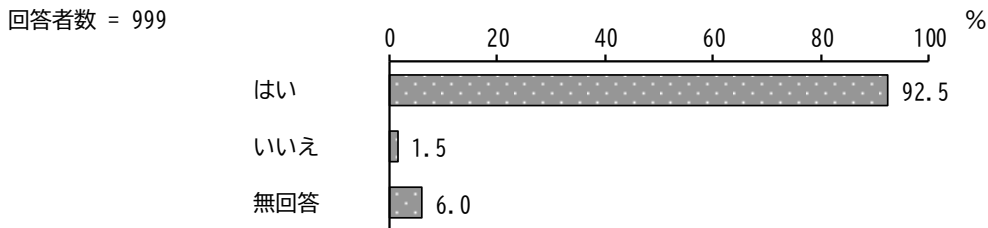
「市の健診を受けた」の割合が49.2%と最も高く、次いで「かかりつけの病院等で健診・検査を受けた」の割合が21.7%、「受けていない」の割合が12.9%となっています。



【(9)で「健診や人間ドックを受けた」と回答した方のみ】

①健診結果を確認しましたか。(○は1つ)

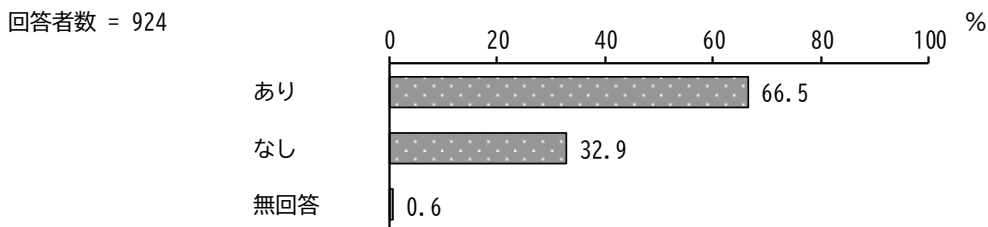
「はい」の割合が92.5%、「いいえ」の割合が1.5%となっています。



【①で「はい」と回答した方のみ】

②健診で「所見あり」となった項目はありますか。(○は1つ)

「あり」の割合が66.5%、「なし」の割合が32.9%となっています。

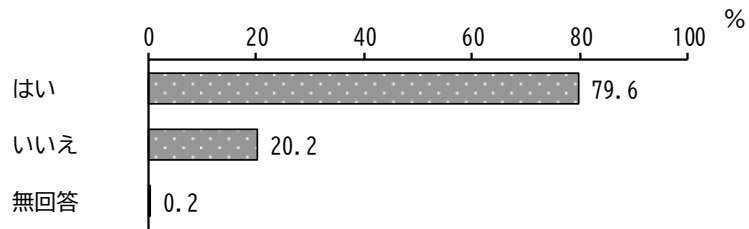


【②で「あり」と回答した方のみ】

③「所見あり」となった項目について、受診や相談をしましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が79.6%、「いいえ」の割合が20.2%となっています。

回答者数 = 614

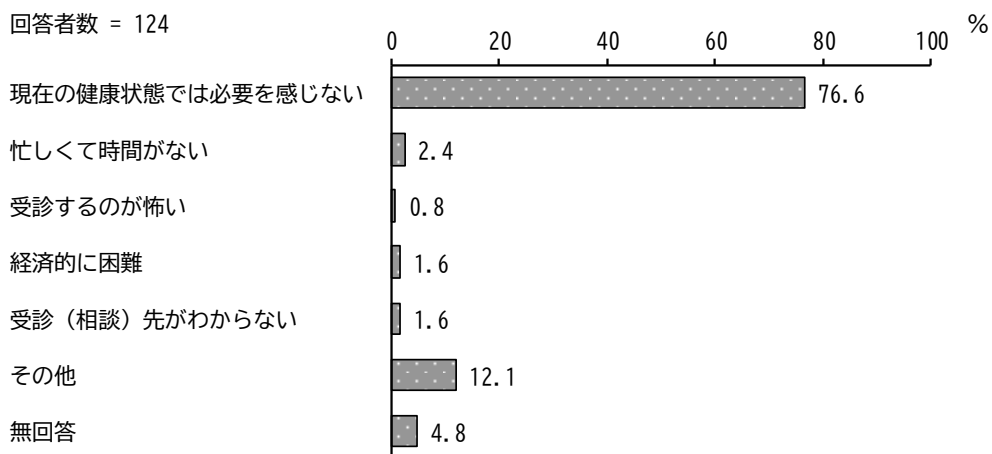


【③で「いいえ」と回答した方のみ】

④受診や相談をしない最も大きな理由は何ですか。(〇は1つ)

「現在の健康状態では必要を感じない」の割合が76.6%と最も高くなっています。

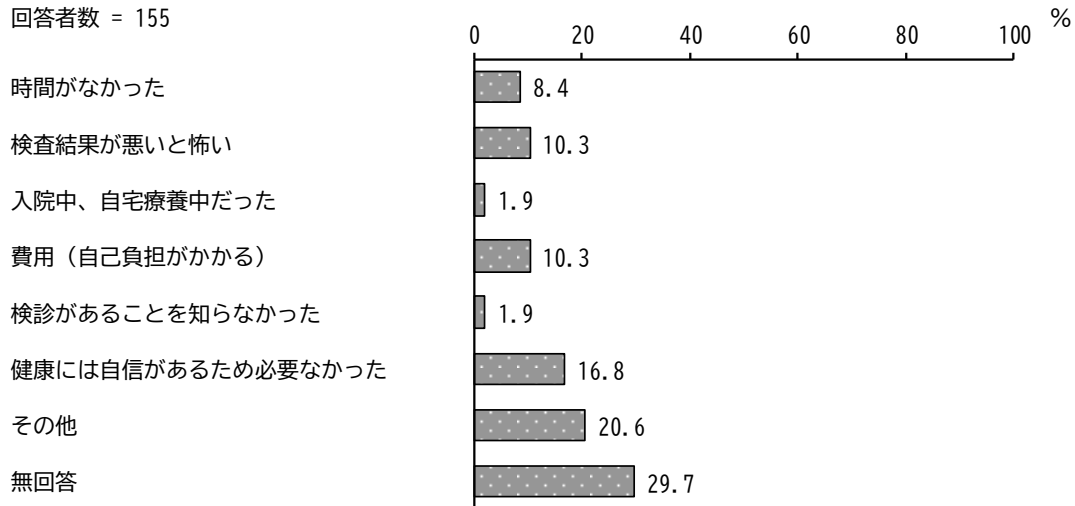
回答者数 = 124



【(9)で「受けていない」と回答した方のみ】

①健診や人間ドックを受けなかった（受けない）最も大きな理由は何ですか。（○は1つ）

「健康には自信があるため必要なかった」の割合が16.8%と最も高く、次いで「検査結果が悪いと怖い」、「費用（自己負担がかかる）」の割合が10.3%となっています。



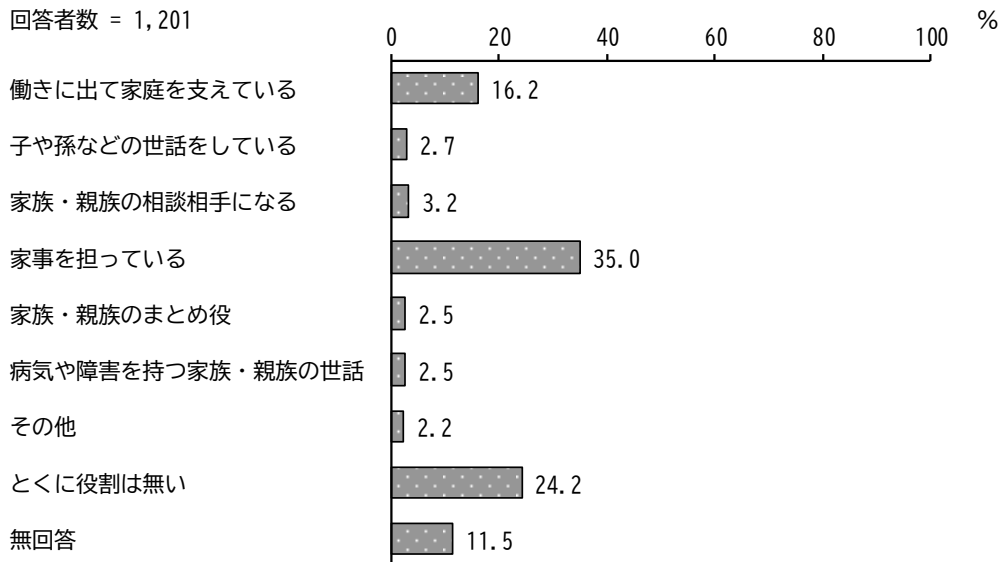
調査結果のまとめ

- ◆ 主観的健康観について「とてもよい」と「まあよい」を合わせた“健康状態が良い方”は84.1%で、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“健康状態が悪い方”は15.0%となっています。
- ◆ 現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」（45.1%）が最も高く、他にも「脳卒中」（2.2%）、「心臓病」（10.0%）、「糖尿病」（13.6%）、「高脂血症」（18.3%）、「がん」（5.2%）といった、生活習慣病に関連する疾病が既往症の多くを占めています。
- ◆ そのため、生活習慣病を予防することが、介護予防において重要なファクターになると考えられます。国民健康保険の特定健診などの医療保険との連携を強化し、生活習慣病を予防するなど、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施することが重要です。

問8 家庭や地域での役割や毎日の行動について

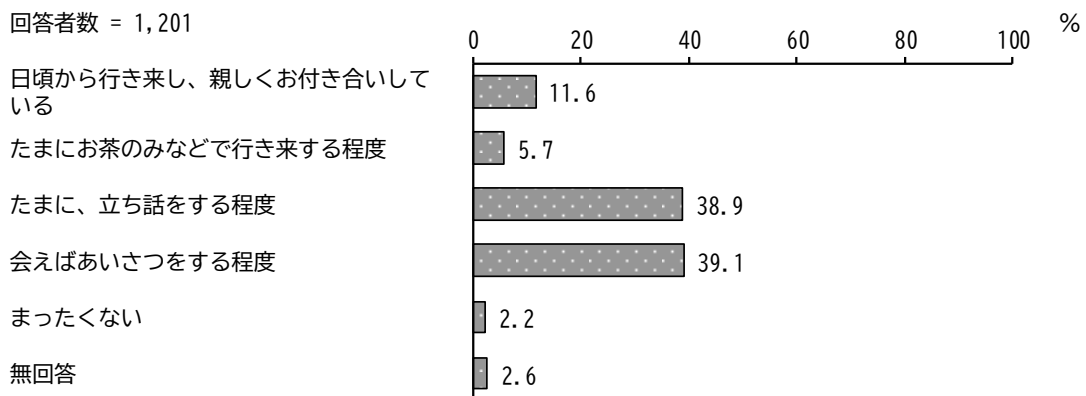
(1) 家庭での役割はどのようなことですか。(○は1つ)

「家事を担っている」の割合が35.0%と最も高く、次いで「とくに役割は無い」の割合が24.2%、「働きに出て家庭を支えている」の割合が16.2%となっています。



(2) 隣近所の方と、どのようなお付き合いをしていますか。(○は1つ)

「会えばあいさつをする程度」の割合が39.1%と最も高く、次いで「たまに、立ち話をする程度」の割合が38.9%、「日頃から行き来し、親しくお付き合いしている」の割合が11.6%となっています。



【家族構成】

家族構成にみると、他に比べ、夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）で「会えばあいさつをする程度」の割合が、1人暮らしで「日頃から行き来し、親しくお付き合いしている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	日頃から行き来し、親しくお付き合いしている	たまにお茶のみなどで行き来する程度	たまに、立ち話をする程度	会えばあいさつをする程度	まったくない	無回答
全 体	1,201	11.6	5.7	38.9	39.1	2.2	2.6
1人暮らし	123	17.1	5.7	34.1	39.8	1.6	1.6
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	477	9.0	5.0	43.4	37.9	1.9	2.7
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	65	7.7	6.2	36.9	47.7	1.5	—
息子・娘との2世代	341	11.7	4.4	38.7	40.2	2.1	2.9
その他	162	15.4	9.3	32.7	38.9	2.5	1.2

【タイプ別】

タイプ別にみると、他に比べ、インドア派外交的、インドア派内向的で「会えばあいさつをする程度」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	日頃から行き来し、親しくお付き合いしている	たまにお茶のみなどで行き来する程度	たまに、立ち話をする程度	会えばあいさつをする程度	まったくない	無回答
全 体	1,201	11.6	5.7	38.9	39.1	2.2	2.6
インドア派 外交的	109	6.4	5.5	28.4	51.4	4.6	3.7
インドア派 内向的	64	1.6	7.8	39.1	46.9	3.1	1.6
アウトドア派 外交的	467	13.1	4.9	39.0	37.7	2.4	3.0
アウトドア派 内向的	491	11.8	6.5	41.5	38.7	0.8	0.6

※区分の分類については5P（タイプ別分類）を参照

【圏域別×タイプ別】

圏域別×タイプ別にみると、東向陽台・成田圏域インドア派外交的で「会えばあいさつをする程度」の割合が、東向陽台・成田圏域インドア派内向的で「会えばあいさつをする程度」の割合が、富ヶ丘・日吉台圏域インドア派内向的で「たまに、立ち話をする程度」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日頃から行き来し、親しくお付き合いしている	たまにお茶のみなどで行き来する程度	たまに、立ち話をする程度	会えばあいさつをする程度	まったくない	無回答
東向陽台・成田圏域 インドア派 外交的	33	－	6.1	24.2	63.6	6.1	－
東向陽台・成田圏域 インドア派 内向的	23	－	4.3	30.4	60.9	4.3	－
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 外交的	160	11.9	2.5	37.5	41.9	3.1	3.1
東向陽台・成田圏域 アウトドア派 内向的	155	8.4	7.7	39.4	42.6	0.6	1.3
区分	回答者数(件)	日頃から行き来し、親しくお付き合いしている	たまにお茶のみなどで行き来する程度	たまに、立ち話をする程度	会えばあいさつをする程度	まったくない	無回答
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 外交的	33	12.1	3.0	33.3	42.4	3.0	6.1
富ヶ丘・日吉台圏域 インドア派 内向的	19	－	5.3	52.6	42.1	－	－
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 外交的	170	11.8	5.9	40.0	35.9	2.4	4.1
富ヶ丘・日吉台圏域 アウトドア派 内向的	167	12.0	6.0	43.7	37.1	1.2	－
区分	回答者数(件)	日頃から行き来し、親しくお付き合いしている	たまにお茶のみなどで行き来する程度	たまに、立ち話をする程度	会えばあいさつをする程度	まったくない	無回答
富谷中央・あけの平圏域 インドア派 外交的	41	7.3	7.3	26.8	48.8	4.9	4.9
富谷中央・あけの平圏域 インドア派 内向的	20	－	15.0	35.0	40.0	5.0	5.0
富谷中央・あけの平圏域 アウトドア派 外交的	137	16.1	6.6	39.4	35.0	1.5	1.5
富谷中央・あけの平圏域 アウトドア派 内向的	168	14.3	6.0	41.7	36.9	0.6	0.6

【幸福度別】

幸福度別にみると、他に比べ、4点以上7点未満で「会えばあいさつをする程度」の割合が高くなっています。

単位：％

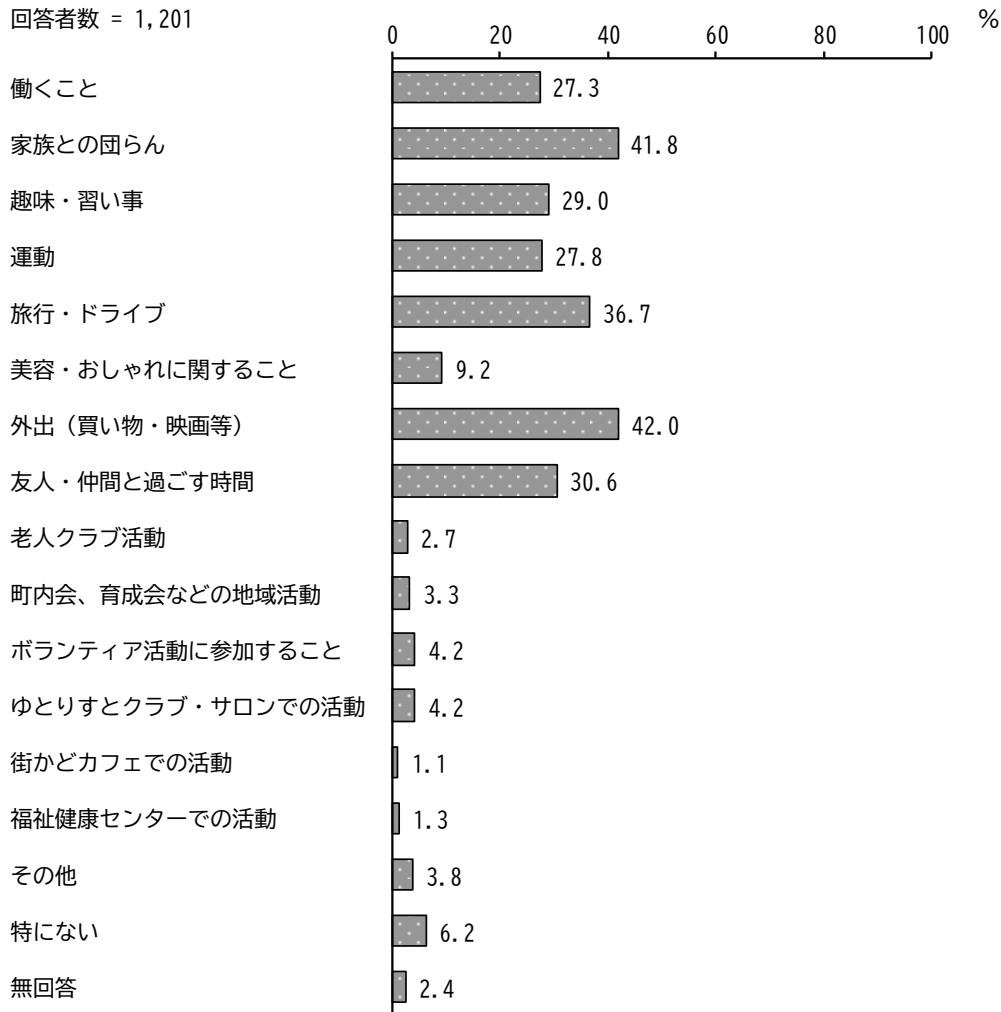
区分	回答者数 (件)	日頃から行き来し、親しくお付き合っている	たまにお茶のみなどで行き来する程度	たまに、立ち話をする程度	会えばあいさつをする程度	まったくない	無回答
全 体	1,201	11.6	5.7	38.9	39.1	2.2	2.6
4点未満	30	3.3	10.0	33.3	43.3	10.0	—
4点以上7点未満	388	7.5	5.9	34.0	46.9	2.1	3.6
7点以上	755	14.2	5.4	41.9	35.0	1.9	1.7

※幸福度とは、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてアンケート回答者が自己評価したもの。【問7 健康について(2)あなたは、現在どの程度幸せですか P91】



(3) 生きがいや楽しみのある生活のためにやっていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「外出(買い物・映画等)」の割合が42.0%と最も高く、次いで「家族との団らん」の割合が41.8%、「旅行・ドライブ」の割合が36.7%となっています。



【性別】

性別にみると、他に比べ、男性で「働くこと」の割合が、女性で「友人・仲間と過ごす時間」「外出(買い物・映画等)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	働くこと	家族との団らん	趣味・習い事	運動	旅行・ドライブ	美容・おしゃれに関すること	外出(買い物・映画等)	友人・仲間と過ごす時間
全体	1,201	27.3	41.8	29.0	27.8	36.7	9.2	42.0	30.6
男性	514	37.9	39.7	28.4	33.5	42.0	0.4	35.2	22.4
女性	560	16.6	45.4	30.0	24.1	32.3	16.4	48.2	37.9

区分	老人クラブ活動	町内会、育成会などの地域活動	ボランティア活動に参加すること	ゆとりすとクラブ・サロンでの活動	街かどカフェでの活動	福祉健康センターでの活動	その他	特にない	無回答
全体	2.7	3.3	4.2	4.2	1.1	1.3	3.8	6.2	2.4
男性	3.1	5.1	4.3	1.8	1.0	0.6	4.5	7.6	1.4
女性	2.3	2.3	4.6	6.1	1.3	2.0	3.6	5.5	3.0

【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、65～69歳で「働くこと」「旅行・ドライブ」の割合が、70～74歳で「友人・仲間と過ごす時間」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	働くこと	家族との団らん	趣味・習い事	運動	旅行・ドライブ	美容・おしゃれに関すること	外出(買い物・映画等)	友人・仲間と過ごす時間
全体	1,201	27.3	41.8	29.0	27.8	36.7	9.2	42.0	30.6
65～69歳	356	37.6	44.7	29.5	27.2	45.8	11.8	44.9	30.3
70～74歳	364	31.3	41.5	31.6	28.3	41.5	9.1	45.9	36.3
75～79歳	250	22.4	42.8	31.2	28.8	33.6	8.4	39.2	28.4
80～84歳	154	10.4	35.1	26.0	33.1	22.7	5.8	38.3	32.5
85～89歳	48	8.3	43.8	14.6	12.5	6.3	2.1	27.1	14.6
90歳以上	14	—	28.6	7.1	21.4	14.3	—	21.4	—

区分	老人クラブ活動	町内会、育成会などの地域活動	ボランティア活動に参加すること	活動・サロンでの活動	ゆとりすくとクラブ・サロンの活動	街かどカフェでの活動	福祉健康センターでの活動	その他	特にない	無回答
全体	2.7	3.3	4.2	4.2	1.1	1.3	3.8	6.2	2.4	
65～69歳	—	2.2	4.2	1.4	0.6	—	3.4	7.3	—	
70～74歳	1.6	3.0	3.6	2.5	1.4	0.5	3.3	3.0	1.6	
75～79歳	2.4	4.4	6.8	4.8	0.4	2.0	6.0	5.6	3.2	
80～84歳	9.7	4.5	3.2	9.1	3.2	4.5	3.9	9.1	5.8	
85～89歳	8.3	6.3	—	16.7	—	2.1	2.1	10.4	8.3	
90歳以上	7.1	—	—	7.1	—	7.1	—	28.6	—	

調査結果のまとめ

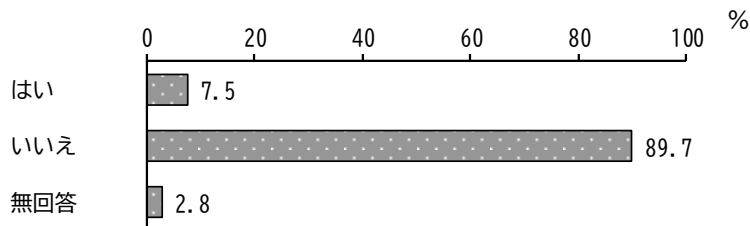
- ◆ 家庭での役割の状況について、「家事を担っている」が 35.0%と最も高くなっています。一方、「とくに役割は無い」が 24.2%となっています。
- ◆ 隣近所の方と、付き合いの程度をみると、ほとんどの人が何らかの付き合いをしています。この好材料を地域におけるたすけ合いに生かして地域づくりを推進していくことが期待できます。
- ◆ 一方、隣近所との付き合いが「まったくない」人は 2.2%にとどまっています。しかし、幸福度とのクロスで見ると、幸福度が低い人では隣近所との付き合いが「まったくない」人が 10.0%と高くなっていることから、近所づきあいがの程度と幸福度に密接な関連性があり、人との交流機会などをもつことが、幸せないきがいのある暮らしをしていくうえで重要と考えられます。

問9 認知症及び介護の相談窓口について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

「はい」の割合が7.5%、「いいえ」の割合が89.7%となっています。

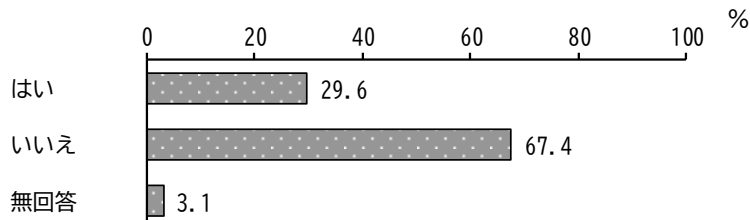
回答者数 = 1,201



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が29.6%、「いいえ」の割合が67.4%となっています。

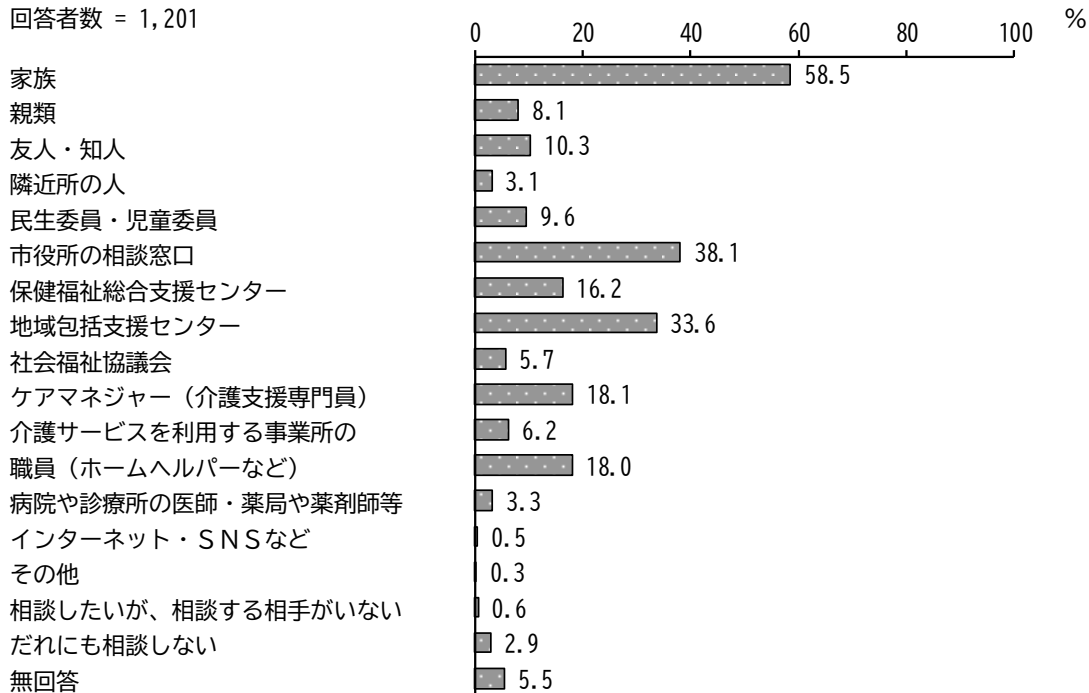
回答者数 = 1,201



(3) 介護について、どこに相談したいと思いますか。(○はいくつでも)

「家族」の割合が58.5%と最も高く、次いで「市役所の相談窓口」の割合が38.1%、「地域包括支援センター」の割合が33.6%となっています。

回答者数 = 1,201



【家族構成】

家族構成にみると、他に比べ、息子・娘との2世代で「家族」の割合が、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）で「市役所の相談窓口」の割合が高くなっています。

単位：%

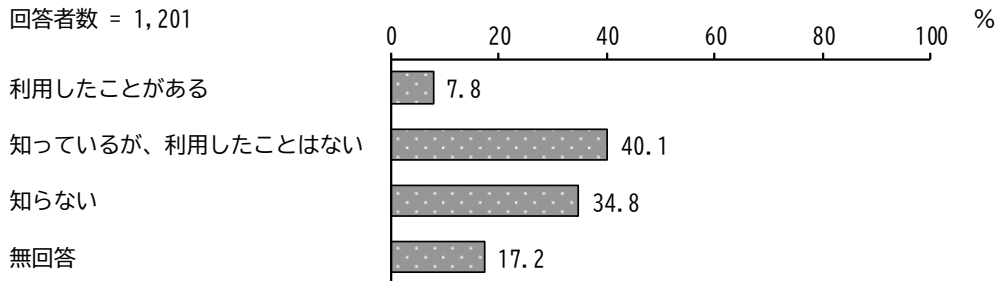
区分	回答者数(件)	家族	親類	友人・知人	隣近所の人	委員 民生委員・児童	□ 市役所の相談窓	援 センター 保健福祉総合支	ンター 地域包括支援セ	社会福祉協議会
全 体	1,201	58.5	8.1	10.3	3.1	9.6	38.1	16.2	33.6	5.7
1人暮らし	123	38.2	12.2	14.6	2.4	17.9	26.8	12.2	26.0	4.9
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	477	60.8	8.6	11.9	3.8	8.4	43.6	15.7	37.1	5.7
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	65	60.0	13.8	10.8	3.1	6.2	36.9	13.8	35.4	3.1
息子・娘との2世 代	341	64.2	5.3	7.0	2.9	9.7	36.7	18.2	35.8	6.7
その他	162	58.6	8.0	8.6	1.9	8.6	36.4	17.9	26.5	5.6

区分	ケアマネジャー (介護支援専門 員)	の 介護サービス 利用する事業所	職員(ホーム ヘルパーなど)	病院や診療所の 医師・薬局や薬 剤師等	イン ター ネッ ト・SNSなど	そ の 他	相 談 し た い が 、 相 談 す る 相 手 が い な い	だ れ に も 相 談 し な い	無 回 答
全 体	18.1	6.2	18.0	3.3	0.5	0.3	0.6	2.9	5.5
1人暮らし	13.8	2.4	13.8	0.8	-	-	1.6	4.1	8.9
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	18.2	6.3	21.0	3.6	0.6	0.6	0.6	2.9	3.6
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	15.4	7.7	15.4	12.3	-	-	-	4.6	3.1
息子・娘との2世 代	19.4	7.0	17.3	2.9	0.6	0.3	0.6	1.8	6.2
その他	21.0	6.2	16.7	2.5	0.6	-	-	3.7	4.9

(4) 地域包括支援センターで実施している主な事業の利用状況について伺います。

①介護や福祉、医療等に関する相談（電話や窓口相談、訪問での相談等）

「知っているが、利用したことはない」の割合が40.1%と最も高く、次いで「知らない」の割合が34.8%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

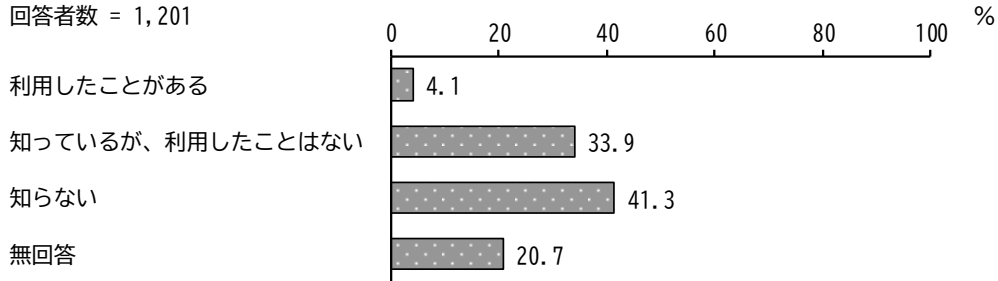
単位：%

区分	回答者数 (件)	ある 利用 した こと が	ない 利用 した こと は 知 っ て い る が、	知らない	無 回 答
全 体	1,201	7.8	40.1	34.8	17.2
東向陽台・成田圏域	395	8.9	36.5	39.0	15.7
富ヶ丘・日吉台圏域	408	7.1	44.6	32.1	16.2
富谷中央・あけの平圏域	378	7.4	40.2	33.6	18.8

(4) 地域包括支援センターで実施している主な事業の利用状況について伺います。

②介護予防に関すること（教室や講話等）

「知らない」の割合が41.3%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が33.9%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

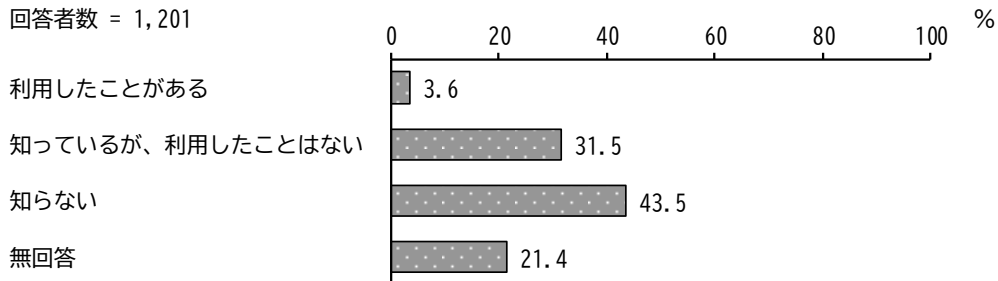
単位：%

区分	回答者数 (件)	ある 利用した ことが	ない 利用した ことが、 知っている が、	知らない	無 回答
全 体	1,201	4.1	33.9	41.3	20.7
東向陽台・成田圏域	395	4.3	31.9	44.6	19.2
富ヶ丘・日吉台圏域	408	3.7	36.3	41.4	18.6
富谷中央・あけの平圏域	378	4.0	35.2	38.1	22.8

(4) 地域包括支援センターで実施している主な事業の利用状況について伺います。

③認知症に関すること（教室や講話、認知症カフェ等）

「知らない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が31.5%となっています。



【圏域別】

圏域別にみると、大きな差はみられません。

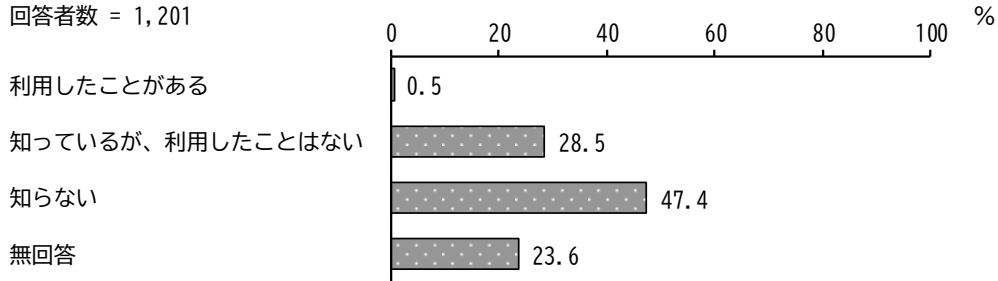
単位：%

区分	回答者数 (件)	ある 利用 した こと が	ない 利用 した こと は 知 っ て い る が、	知らない	無 回 答
全 体	1,201	3.6	31.5	43.5	21.4
東向陽台・成田圏域	395	4.1	30.1	46.8	19.0
富ヶ丘・日吉台圏域	408	3.2	34.1	42.4	20.3
富谷中央・あけの平圏域	378	3.4	31.5	41.8	23.3

(4) 地域包括支援センターで実施している主な事業の利用状況について伺います。

④権利を守ること（消費者被害や虐待等についての教室や相談）

「知らない」の割合が47.4%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が28.5%となっています。



【圏域別】

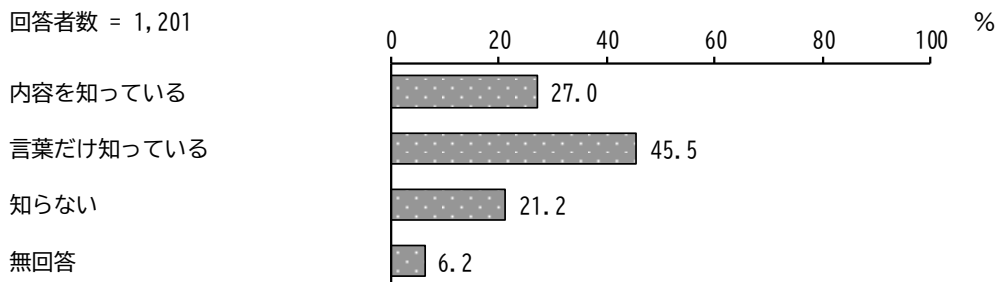
圏域別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ある 利用 した こと が	ない 利用 した こと は 知 っ て い る が、	知らない	無 回 答
全 体	1,201	0.5	28.5	47.4	23.6
東向陽台・成田圏域	395	0.5	26.1	51.4	22.0
富ヶ丘・日吉台圏域	408	0.2	30.1	47.3	22.3
富谷中央・あけの平圏域	378	0.5	30.4	43.9	25.1

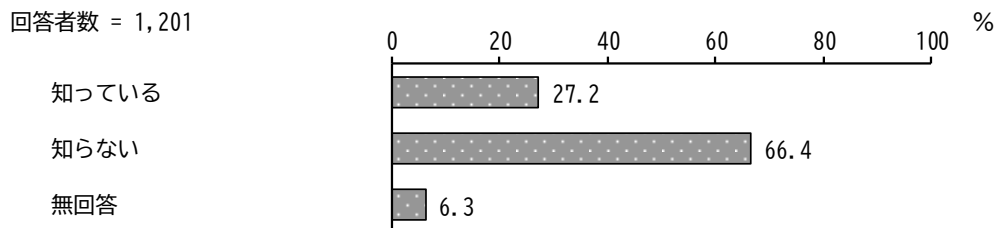
(5) 「成年後見制度」について、知っていますか。(○は1つ)

「言葉だけ知っている」の割合が45.5%と最も高く、次いで「内容を知っている」の割合が27.0%、「知らない」の割合が21.2%となっています。



(6) 「成年後見制度」の相談先を知っていますか。(〇は1つ)

「知っている」の割合が27.2%、「知らない」の割合が66.4%となっています。



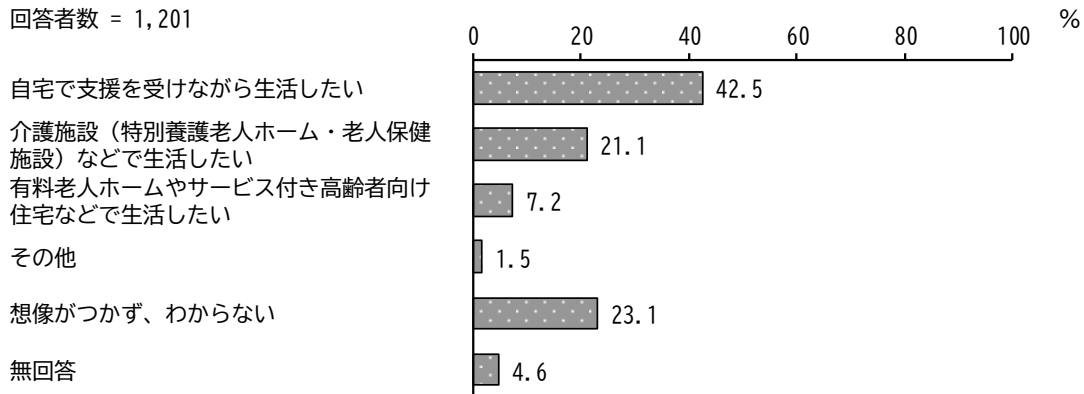
調査結果のまとめ

- ◆ 認知症に関する相談窓口の認知度をみると、知っている方が29.6%となっています。
- ◆ 認知症については、本人や家族に症状が顕在化した時点で気づくこととなり、認知症予防に関するニーズは高いといえます。そのため、広報による周知・啓発のほか、SNSでの周知・啓発を強化するとともに、シニアクラブ（老人クラブ）など高齢者に関連する地域活動の場における周知・啓発活動も今後も継続的に推進する必要があると考えられます。
- ◆ また、地域包括支援センターで実施している主な事業の利用状況について「①介護や福祉、医療等に関する相談」「②介護予防に関すること」「③認知症に関すること」「④権利を守ること」について知らないが約4割となっており、支援が必要な人が支援につながるよう地域包括支援センターの認知度を高め、利用促進を図ることが必要です。

問 10 今後の介護について

(1) あなた自身に介護が必要となった場合に、どのような介護を受けながら生活したいと思いますか。(○は1つ)

「自宅で支援を受けながら生活したい」の割合が42.5%と最も高く、次いで「想像がつかず、わからない」の割合が23.1%、「介護施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設）などで生活したい」の割合が21.1%となっています。



【第2号被保険者対象ニーズ調査との比較】

第2号被保険者調査との比較でみると、「自宅で支援を受けながら生活したい」の割合が高くなっています。

単位：%

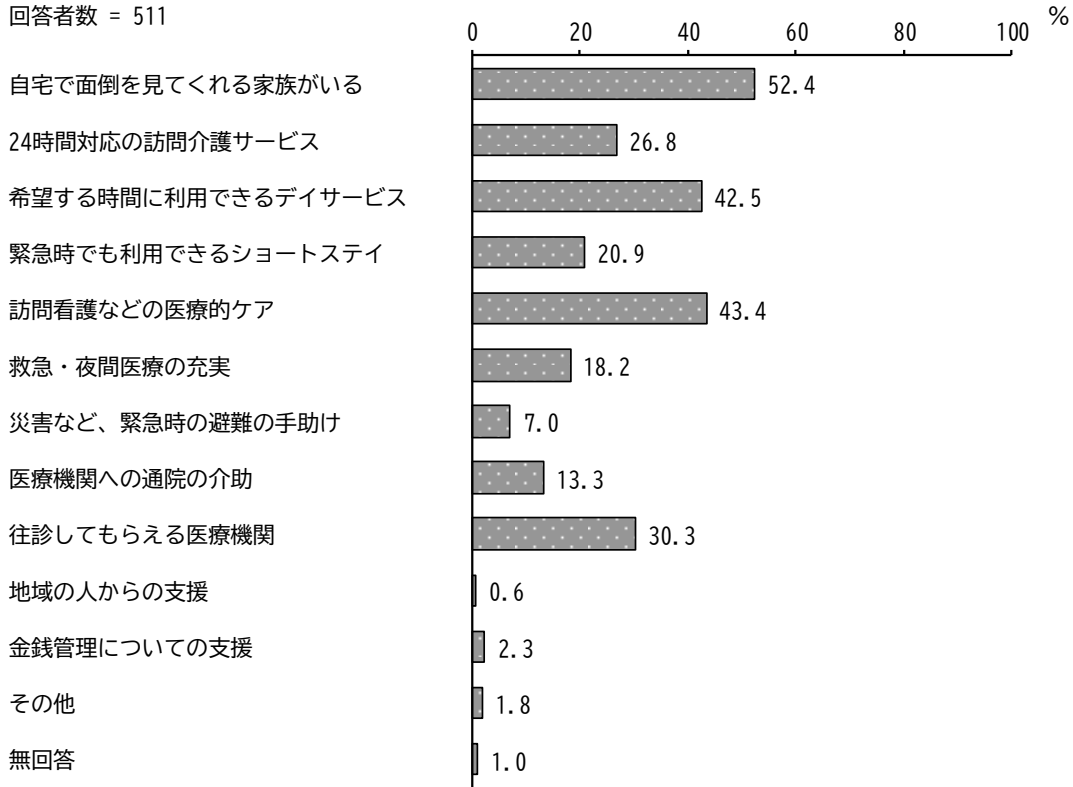
区分	回答者数(件)	自宅で支援を受けながら生活したい	介護施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設）などで生活したい	有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などで生活したい	その他	想像がつかず、わからない	無回答
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,201	42.5	21.1	7.2	1.5	23.1	4.6
第2号被保険者調査	504	37.3	24.2	14.3	1.0	22.2	1.0

【(1)で「自宅で支援を受けながら生活したい」と回答した方のみ】

①ご自宅で生活するために、どのような支援やサービスが必要だと思いますか。
(〇は3つまで)

「自宅で面倒を見てくれる家族がいる」の割合が52.4%と最も高く、次いで「訪問看護などの医療的ケア」の割合が43.4%、「希望する時間に利用できるデイサービス」の割合が42.5%となっています。

回答者数 = 511



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、80～84歳で「往診してもらえる医療機関」の割合が、75～79歳で「希望する時間に利用できるデイサービス」の割合が、65～69歳で「24時間対応の訪問介護サービス」の割合が高くなっています。

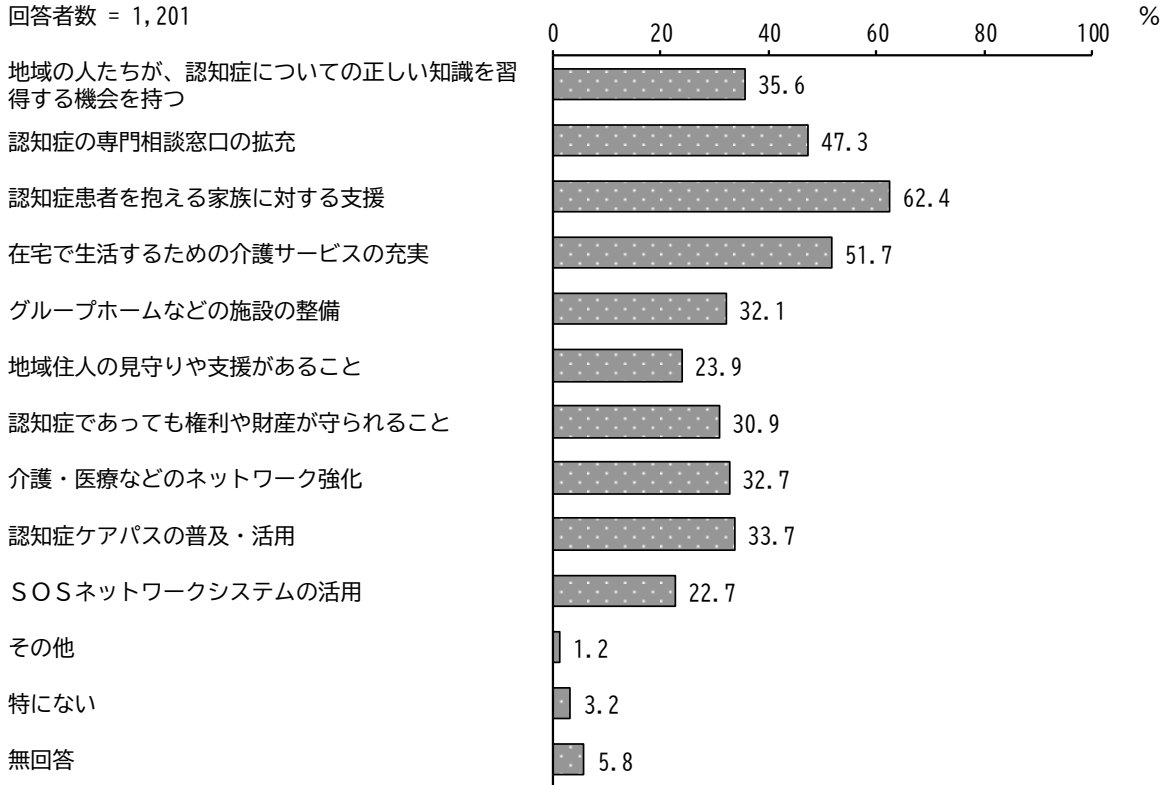
単位：%

区分	回答者数(件)	自宅で面倒を見てくれる家族がいる	24時間対応の訪問介護サービス	希望する時間に利用できるデイサービス	緊急時でも利用できるショートステイ	訪問看護などの医療的ケア	救急・夜間医療の充実	災害など、緊急時の避難の手助け	医療機関への通院の介助	往診してもらえる医療機関	地域の人からの支援	金銭管理についての支援	その他	無回答
全体	511	52.4	26.8	42.5	20.9	43.4	18.2	7.0	13.3	30.3	0.6	2.3	1.8	1.0
65～69歳	136	51.5	33.1	42.6	25.0	48.5	19.1	7.4	14.0	27.2	0.7	0.7	1.5	—
70～74歳	155	50.3	28.4	41.9	20.6	44.5	18.7	5.2	11.0	33.5	—	3.9	2.6	0.6
75～79歳	125	56.8	23.2	49.6	21.6	38.4	20.0	7.2	14.4	27.2	0.8	2.4	0.8	0.8
80～84歳	64	53.1	23.4	35.9	15.6	45.3	17.2	10.9	14.1	37.5	1.6	—	3.1	1.6
85～89歳	20	50.0	10.0	30.0	10.0	25.0	5.0	5.0	15.0	15.0	—	5.0	—	10.0
90歳以上	6	83.3	16.7	16.7	33.3	50.0	—	16.7	16.7	16.7	—	16.7	—	—

(2) 今後、認知症の方が増加することが予想されますが、認知症になっても安心して生活するために必要なことは、どのような事と思いますか。(〇はいくつでも)

「認知症患者を抱える家族に対する支援」の割合が 62.4%と最も高く、次いで「在宅で生活するための介護サービスの充実」の割合が 51.7%、「認知症の専門相談窓口の拡充」の割合が 47.3%となっています。

回答者数 = 1,201



【第2号被保険者対象ニーズ調査との比較】

第2号被保険者調査との比較をみると、第2号被保険者調査で「有認知症患者を抱える家族に対する支援」「グループホームなどの施設の整備」「認知症ケアパスの普及・活用」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	地域の人たちが、認知症についての正しい知識を習得する機会を持つ	認知症の専門相談窓口の拡充	認知症患者を抱える家族に対する支援	在宅で生活するための介護サービスの充実	グループホームなどの施設の整備	地域住人の見守りや支援があること	認知症であっても権利や財産が守られること	介護・医療などのネットワーク強化	認知症ケアパスの普及・活用	SOSネットワークシステムの活用	その他	特になし	無回答
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,201	35.6	47.3	62.4	51.7	32.1	23.9	30.9	32.7	33.7	22.7	1.2	3.2	5.8
第2号被保険者調査	504	35.1	51.8	79.2	53.6	49.8	27.8	35.1	43.3	50.0	38.1	2.6	1.4	1.4

調査結果のまとめ

- ◆ 介護が必要となった場合に、生活したい場所については、「自宅で支援を受けながら生活したい」が42.5%を占めており、自宅で終生暮らすことを希望する人が多くなっています。住み慣れた場所で在宅生活を送ることができるよう、地域包括ケアシステムを引き続き推進していくことが重要です。
- ◆ 自宅で生活続けるために必要な支援やサービスについては、「訪問看護などの医療的ケア」(43.4%)、「希望する時間に利用できるデイサービス」(42.5%)などの介護保険サービスが求められていることから、引き続き介護保険サービスの充実を図っていくことが必要です。
- ◆ また、介護が必要となった場合の生活が「想像がつかず、わからない」方が23.1%となっていることから、元気なうちから将来の生活を考えてもらうための取組が必要です。
- ◆ そのほかにも、介護が必要になったら「介護施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設）などで生活したい」と考える方が21.1%となっていることから、介護施設の充実も求められています。
- ◆ 認知症になっても安心して生活するには「認知症患者を抱える家族に対する支援」が必要と考える方が62.4%を占めています。自宅で生活するためには家族介護が不可欠であることから、家族への支援が必要です。具体的には、認知症に関する知識の普及や見守り体制の強化、相談窓口の拡充などが重要です。